

工事項目		特記事項	
工事場所	和光市南2丁目1535番地の4地内	地区	和光市南2丁目1535番地の4地内
地域指定	用途地域 都市計画区域外	防火指定	指定なし 其他 指定なし
敷地面積	21,975.16 m ²	延床面積	727.90 m ²
建ぺい率	2.46%	法定建ぺい率	70%
容積率	3.31%	法定容積率	400%

章	項目	特記事項
① 章 一般 共通事項	① 凡 例	(1) 項目欄は番号に○印のついたものを適用する。 (2) 特記事項欄は○印のついたものを適用する。 ○印のない場合は、※印のあるものを適用する。 ○印と◎印のある場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の()内表示番号は建築工事共通仕様書の当該項目または当該表を示す。
	② 特記仕様書に記載外のとり扱い	図面および特記仕様書に記載されていない事項は、すべて ●建設大臣官庁官庁管轄部監修 建築工事共通仕様書 ○ 同 建築工事標準詳細図 ●日本建築学会制定 溶接作業規準 ○ 同 鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準・同解説 の最新版による。 ◎住宅都市整備公団工事共通仕様書 ◎埼玉県土木工事標準仕様書の最新版による。
	③ 設計図書の内容に相違があった場合	図面及び仕様書の内容に相違があった場合や不明の箇所が生じた場合は、すべて施工前に監理者に報告し、その指示によるものとする。
	④ 現場事務所に常備すべき図書	請負者は、工事期間中現場事務所に、工程表・工事内説明細書・設計図書一式(縮小版青図製本 部を含む)等、本工事に関する書類一式を常時備付けること。
	⑤ 監理者用備品	直通電話 本、ファクシミリ、机、椅子、製図器具一式、手洗器、黒板、鍵つきロッカー、サンプル整理棚、のぎす1ヶ、テストハンマー1ヶ、来客用保安帽、作業衣(夏・冬用)、長ぐつ、安全ぐつ、雨具、冷暖房設備等、備え付ける事。 (2.3.4)
	⑥ 下請業者の承認	請負者は、各下請業者・各職種別下請人名簿・使用材料・メーカーの一覧表を監理者に提出し承認を得てから、施工及び製作に着手する事。
	⑦ 設備工事との取合い	設備電気機器の位置、取合いなどの検討をした施工図を提出し建築監理者の承認を受けること。
	⑧ 施工図作成及び施工図作成員の現場常駐	施工図は監理者の承認時より少なくとも3週間以前までに提出すること。 施工図作成員は専門員 名以上現場に常駐すること。
	⑨ 手 続 き	工事の施工完成に必要な手続きは、すべて請負者の責任とし、その費用は請負者の負担とする。

章	項目	特記事項
② 章 一般 共通事項	⑩ 保 証	(1) 本工事実施に当り、施工担当の専門業者としての善意の注意管理又は努力を怠り、そのために事故、損害を生じた場合当該業者はそれを賠償しなければならない。 (2) 本工事の保証期限は契約書によるものとする。 (3) テニスコート・ゲートボールコート工事については専門業者の責任施工とする。 竣工検査は、工事完成期限までに、手直しが完了するよう竣工検査願を提出し受ける事。
	⑪ 竣 工 検 査	竣工検査は、工事完成期限までに、手直しが完了するよう竣工検査願を提出し受ける事。
	⑫ 工事記録写真	工事工程の変る毎に工事記録写真を撮影し、アルバムに貼り1組を施主に提出する。監理者が撮影箇所を指定する事がある。 詳細は、工事写真作成要領によること。
	⑬ 竣 工 写 真	(1) プリント 下記のを金文字入りフリーアルバムに整理して、施主に2部及び監理者に1部ずつ提出する。 ・カラー {※キャビネ版 カット ・ハッ切 カット} フィルムサイズ 60×90以上 (2) ポジカラーフィルム(95×120)を カット 施主及び監理者に1セットずつ提出する。 (3) 竣工写真の撮影業者 ・(株)テクニカルアート (4) 撮影者及び撮影ヶ所について監理者の承認を受けること。
	⑭ 竣 工 図 書	工事が竣工したときは監理者の指示により下記のを作成し施主及び監理者に提出する。(1.6.2) (1) 原図訂正した設計図一式を青焼製本したもの (2) 建物の保全に関する説明書一式
③ 章 土 工 事	⑮ 発生材の処理	引渡しを要するもの。 引渡し方法 ◎自由処分
	① 監理者事務所	・1号・2号・3号・4号・5号 (2.3.1表)
	② 工 事 用 水	構内既存の施設 ・利用できる(※有償・無償) ◎利用できない
	③ 工 事 用 電 力	構内既存の施設 ・利用できる(※有償・無償) ◎利用できない
	④ 仮 設 計 画 書	建物位置と敷地との相対関係、搬出入方法と敷地内外の条件、足場の危険防止、衛生、安全計画等の書類を作成し監理者の承認を受ける事。 ◎仮型 パワークラウドシート、ロープ等を用いた敷地境界仮囲いを行うこと。
④ 章 地 業 工 事	① 根 切 り	(3.2.1)
	② 埋めもと及び盛土	種別 ・A種 ※B種 設計図書による(3.2.1表) 工法 一層を30cm程度ごとに十分転圧しながら所定の高さ及び形状に仕上げる。
	③ 残 土 処 分	◎自由処分(表土30cm場外処分) ・指示の場所に敷きならし ・建物廻り m
	④ 整 地	
	⑤ 山 止 め	(3.3.1)

章	項目	特記事項
④ 章 地 業 工 事	1. 地 耐 力 試 験	試験の種類 ・平板載荷試験 試験深さ設計GLより m 最大荷重 t 試験の方法は敷地調査工事共通仕様書による。
	2. 試 験 ぐ い	・図示の箇所(本) ・ぐいの長さ(m)
	3. ぐ い 地 業	
	4. ぐ い 頭 処 理	・バンドを使用し機械力による処理 ・手はつりによる処理
	5. 割 り 石 地 業	・割り石 ・玉石 目つぶし砂利 ・あり ・なし
	6. 砂 利 地 業	※切り込み砕石・切り込み砂利 コンクリートの設計基準強度Fo(kg/cm ²) (4.9.1) ※6.9.1表のB種 G ₂ = 135 t/m ²
⑤ 章 鉄 筋 工 事	① 鉄 筋 の 種 類	(5.1.1) (5.1.2) 種 別 径(mm) ◎異形鉄筋 ・SD24又はSDR24 ◎A類 ◎SD30 ・SD35 ・SD40 ・B類 ◎A類 ・丸 鋼 ・B類
	2. 溶 接 金 網	・使用場所 (5.1.3) ・形状寸法
	③ 鉄 筋 の 継 手	◎重ね継手 径 mm以下 35D 階段数1/6D(5.2.1) ※ガス圧接 径19mm以上
	4. フ ー プ の 溶 接	フープ筋はあらかじめ溶接加工したものをおとし込みにより施工する。

章	項目	特記事項
⑥ 章 コ ン ク リ ー ト 工 事	1. 1階柱のコンクリート打設について	地上に立上る最初の階(通常は1階)の柱のコンクリート打ちは、必ず2度に分けて打設するものとする。 (1) 第1回目の打設高さは、階高の1/2以下かつ1.5m以上とする。 (2) 柱、壁の水平移動が起らないように充分注意すること。通りの確認、仮枠の固定を行なう。 (3) 第1回目の打設後、上部の打設までには変形振動を与えずに最低2週間は養生期間をおき、且4週強度の80%以上の強度が出ていることを確認してから上部のコンクリート打ちを行なうこと。 (4) 打継部分の処理は丁寧に行ない、コールドジョイントが水平に通るように行うこと。 (5) 上記によらない場合は23章 項による。
	② レデーミクス	◎I類 ・II類 (6.1.1表)
	③ セメントの種類	◎普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・早強ポルトランドセメント (6.2.1)
	④ 混 和 材 料	◎A E 剤又はA E 減水剤標準形 (6.2.4) 〈メーカー〉 ・(株)ソリス物産(株) ・山本化学(株) ・竹本油脂(株)
	⑤ 普通コンクリートの調合	設計基準強度Fo(kg/cm ²) ・150 ・180 ◎210 σ _{ck} = 160 kg/cm ² (6.3.2)
	⑥ 細骨材の塩分	塩分含有量 (o/wt) ※0.04以下
	7. 軽量コンクリートの調合	種別 ・1種 ※2種 (6.7.1表) 設計基準強度Fo(kg/cm ²) ・150 ※180 ・210 使用場所 気乾単位容積重量 (t/m ³) 〈人工骨材のメーカー〉
	8. 寒中コンクリート	設計基準強度Fo (kg/cm ²) (6.8.1) (6.8.3)
	⑨ 無筋コンクリート	粗骨材 ・※砂利又は砕石 (6.9.2) 捨コンクリート及び防水押さえコンクリートの場合の最大寸法 ※25mm 細骨材 ※砂 (6.9.3)
	10. 工事現場練りコンクリート	(6.9.1表)
	11. 床コンクリートこて仕上げ	(6.12.1表)
	12. 水密コンクリート	施工箇所 水セメント比(%) ※50以下 スランプ(cm) ※15以下 混和剤 〈メーカー〉 ※水槽 ・浄化槽 (6.9.1表)
	13. 漏 水 試 験	(6.9.1表)

章 項目	特 記 事 項															
⑥ 章 コンクリート工事	14. 打放し仕上げの種類 (6.13.2表)															
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>型枠仕様</td> <td>型枠の表面処理</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>1. コンクリート地肌を意匠として用いる場合 ※施工要領書提出のこと</td> <td>・新品合板 ⑦15 ・アルミ板 ・緑甲板 ・チューブ</td> <td>・アクリル樹脂塗装 ・ウレタン樹脂塗装</td> <td>・膨張材使用</td> </tr> <tr> <td>② コンクリート打放しの上に、吹付又は手パツリ等の仕上げをする場合</td> <td>・合板 ⑦12以上</td> <td>・剥離材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3. 意匠的に重要な部分</td> <td>C種</td> <td></td> <td>倉庫 機械室等</td> </tr> </table>		型枠仕様	型枠の表面処理	その他	1. コンクリート地肌を意匠として用いる場合 ※施工要領書提出のこと	・新品合板 ⑦15 ・アルミ板 ・緑甲板 ・チューブ	・アクリル樹脂塗装 ・ウレタン樹脂塗装	・膨張材使用	② コンクリート打放しの上に、吹付又は手パツリ等の仕上げをする場合	・合板 ⑦12以上	・剥離材		3. 意匠的に重要な部分	C種	
	型枠仕様	型枠の表面処理	その他													
1. コンクリート地肌を意匠として用いる場合 ※施工要領書提出のこと	・新品合板 ⑦15 ・アルミ板 ・緑甲板 ・チューブ	・アクリル樹脂塗装 ・ウレタン樹脂塗装	・膨張材使用													
② コンクリート打放しの上に、吹付又は手パツリ等の仕上げをする場合	・合板 ⑦12以上	・剥離材														
3. 意匠的に重要な部分	C種		倉庫 機械室等													
15. プレストレストコンクリート	責任施工とする <施工業者>															
7 章 鉄骨工事	1. 鋼材の種類 (7.2.1)															
	2. 高力ボルト (7.2.2)															
	3. 溶接部の検査															
	4. アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (7.7.1表)															
	5. 柱底ならしモルタル (7.7.4) (7.7.2表)															
	6. 鉄骨の業地ごしらえと防錆 (17.2.2表)															
	7. 鉄骨加工工場 (Hグレード) (Mグレード)															

章 項目	特 記 事 項
8 章 成形コンクリート及びセメント製品工事	1. 空洞コンクリートブロック (8.1.2)
	2. 押出成形セメント板
	3. ALCパネル
	4. プレキャストコンクリート
	5. 木片セメント板
⑨ 章 防水工事・シーリング工事	1. アスファルト防水
	2. 立上りのコンクリート (9.1.3)
	③ 伸縮目地 硬質塩ビ成形品 (ホリケルフィット) <メーカー> (特) パイロスペース 20mm以上 (9.1.4)
	4. 合成高分子ルーフィング防水
	5. 塗膜防水
⑥ モルタル防水	

章 項目	特 記 事 項
9 章 防水工事・シーリング工事	7. 水張り試験 水張り試験を行なう。
	8. シーリング用材 ガラス留材 (9.4.2) (9.4.1表) (10.2.3) (10.3.3) (11.1.1) (11.1.3) (11.2.3) (11.2.5) (14.7.1) (15.6.2)
10 章 石工事	1. 材種・仕上 (10.2.2)
	2. 工 法 ・施工要領書の作成 ・乾式・湿式 ・責任施工とする <施工業者>
	3. テラソブロック張り (10.4.2)
⑩ 章の1 外壁タイル工事	1. タイルの種類 <メーカー>
	2. 工 法 ※施工要領書提出のこと。 ※現場職方の施工責任者図を作成し承認を得る事。 ・圧着張り・積上げ張り・圧着張りマスク工法 ・型枠先付け工法 <施工業者>
	③ 伸縮目地 縦目地幅 ②200mm 横目地幅 ②200mm 目地材 9.4.1表のC種 バックアップ材 硬質塩ビ成形品

章 項目	特 記 事 項
11 章の1 外壁タイル工事	4. タイル貼関連工事等
	<p>※(1) コンクリート工事</p> <p>a. 型枠の建て込み 下地モルタル付着良好の為、粗な表面とする。 剥離材の使用は認めない。</p> <p>b. コンクリート仕上げ検査 ジャンカ豆板は数人で検査し、不良箇所をチェックする。コンクリートの不良箇所は監理者立会のもとでハツる。 ジャンカ部分を承認なしに補修する事を禁ずる。</p> <p>c. 目荒し コンクリートの表面を下地モルタルの付着強度を高める為の目荒しをする。(50ヶ所/m²) 目荒しの部分はコンクリート10mm増打とする。</p> <p>※(2) 左官工事</p> <p>a. 下地モルタル施工 厚さ15~20mmとする。 表面は揃いとす。 不陸を修正しながら目地ごとに多少食い違っても良いが、平坦に仕上げる事。 モルタルのオープンタイム 30分以内。 加水練直しは禁ずる。 養生途中は、直射日光(特に西日)と風を避ける。 亀裂を出し切る事。</p> <p>b. 下地モルタル検査 下地モルタルの凹凸は±2mm以内とする。 浮き上り検査としてハンマーでたたいて検査する。(亀裂廻り、エキスパンション目地廻り) モルタルの補修は大きめにハツり取る。2週間経過後再検査。</p> <p>※(3) タイル貼工事 タイル貼に先立ち、タイルに散水して湿らせておく事。 タイル貼に先立ち、下地に散水して湿らせておく事。 貼付モルタル(1:2)(フリ粉の使用は認めない) オープンタイム 30分以内(加水練直しは禁ずる) 積上げ張りのときは1日積み上げ高さ 90cmまでとする。 外気温5℃以下の時施工中止。 仕上表面凹凸は±2mm以内とする。 目地巾 横< >mm 縦< >mm の許容誤差は±2mm以内とする。 養生は直射日光と風を暗幕等によって避ける事。 目地詰めはモルタル目地一本引とする。 伸縮目地タテ目地は@5,000内外とする横目地は図面参照。</p> <p>※(4) 引張試験 試験タイル周囲を、コンクリートに達するまでカットする。 カットの後でテストピースを接着する事。 引張強度 4kg/cm²以上 試験箇所は3ヶ所以上かつ100m²毎に1ヶ所とし、端数は1ヶ所とする。強度が不足した場合は、監理者の指示により、試験箇所を追加する。 接着強度が不足と測定された場合にはその担当の現場職方の施工範囲全てを貼直すこと。</p>

章 項目	特 記 事 項
⑪ 章の2 その他の タイル工事	1.内装、及び外部床 タイルの種類 (11.1.1)
	施工箇所
	階段
	形状寸法
	磁器質
	硝器質
	陶器質
	大きさ
	うわぐすり
	役物
その他	
標準色	
注文色	
平滑面	
粗面	
〈メーカー仕様〉 (株)INAX	

12 章 木 工 事	1.木 材 代用樹種を使用しない箇所 (12.1.2)
------------	--------------------------------

13 章 屋 根 及 び とい 工 事	1.屋 根 材種 〈メーカー〉
	2.と い 材種 ※配管用鋼管・硬質塩化ビニル管 (13.4.1表) 鋼管製といの防露 ※行う 施工範囲 ※13.4.4表 ・行わない 行わない箇所 掃除口 ・あり ・なし (13.4.7)
	3.ルーフトレン 〈メーカー〉

14 章 金 属 工 事	①ステンレス鋼の 表面仕上げ (14.2.1)
施工箇所	仕 上
車止 門扉	HL・鏡面(800#)・パフ
〈メーカー〉	ユニオン 成田(株)


章 項目	特 記 事 項
14 章 金 属 工 事	2.アルミニウム及 びアルミニウム 合金の表面処理 (14.2.1表)
	表面処理の種類
	施工箇所
	表面処理
	板厚
	〈メーカー〉
	③鉄の亜鉛めっき (14.2.2表14.2.4表)
	亜鉛めっきの種類
	付着量の種別
	施工箇所
屋外 ※A類 ※A種	
屋内 ※B類 ※B種	
下地材 ※C類 120g/m ² 以上 天井、壁、床の下地材	
4.軽量鉄骨 天井下地 (14.4.1表)	
野縁などの種類	
屋内※19型	
屋外・ ※25型 野縁間隔(mm) 300	
〈メーカー〉	
5.軽量鉄骨壁下地 (14.5.1表)	
スタット及びランナーの種類	
・65型 ・90型 ・100型	
〈メーカー〉	
6.床下地材 (14.6.1) (14.6.2)	
使用場所	
〈メーカー〉	
7.手すり及びタラ ップ	
種類	
材 種	
表面処理などの種別	
タラップ	
・鋼	
・ステンレス鋼 ※ヘアライン仕上	
手すり	
・鋼	
・アルミ	
・ステンレス鋼 ※ヘアライン仕上 ・鏡面	
8.金属成形板張り (14.7.1)	
材 種	
・アルミニウム	
寸法(mm)	
板幅< >	
板厚< >	
表面処理など	
伸縮継手 ・有(図示による) ・無	
〈メーカー〉	
9.鋼製品	
門扉等 防錆処理 2回の上OP	
〈メーカー〉 成田(株) 同等以上	

15 章 左 官 工 事	1.仕 上	
2.ロックウール吹付	一般用(厚さ) ・10 ・15 ・20 (mm) 耐火用(厚さ) ・20 ・30 ・40 (mm) 〈メーカー〉	
16 章 建 具 工 事	1.アルミニウム製 建具 (16.2.1~16.2.3)	
外部に面する建具		
類 別	A類(オーダー)	B類(レディメイド又はこれに準ずるもの)
耐風圧性(kg/m ²)	・	※280
気密性(m ³ /h・m ²)	※2	※8
水密性(kg/m ²)	※50	※35
枠見込み寸法(mm)		※70又は80・100
表面処理	・A-2種 ・B-2種	・A-2種 ・B-2種
層間変位への追随	・1/150 ・1/200	・1/150 ・1/200
〈メーカー〉		
2.網 戸 (16.2.5)	網の材種 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製	
3.鋼製建具 (16.3.2)	層間変位への追随 ・1/150 ・1/200 〈メーカー〉	
4.鋼製軽量建具 (16.4.2) (16.4.3)	召合わせ、小口包み板などの材種 ※鋼板(16.4.2) 焼付け塗装 ・行う ※行わない	
〈メーカー〉		
5.ステンレス製建具 (16.5.2)	層間変位への追随 ・1/150 ・1/200 曲げ加工 ※普通曲げ ・かど出し曲げ 〈メーカー〉	
6.自 動 扉 (16.6.2)	駆動力 ・電気式 ・電動油圧式 検出装置 ※マットスイッチ式 ・電波式 ・熱線式 安全光線の併用 ・設ける ・設けない 〈メーカー〉	
7.重量シャッター (16.7.1) (16.7.1表)	機能による種類 ・防火シャッター ・防煙シャッター シャッターケース(防火、防煙以外の場合) ・設ける ・設けない 開閉機能による分類 (16.7.1表) ※上部電動式(手動併用) 〈メーカー〉 ・手動式	
8.軽量シャッター及びその他のシャッター (16.8.1) (16.8.1表)	種類 ・軽量 ・パイプシャッター 開閉機能による分類 (16.8.1) (16.8.1表) ・上部電動式(手動併用) ※手動式 〈メーカー〉	

16 章 建 具 工 事	9.建具用金物
	マスターキーを製作する グループ
	グラントマスター ・製作する ・製作しない (16.10.3) (16.10.6表)
	金物の種類
	〈メーカー〉
	オペレーター
	モノロック
	本締め付きモノロック
	シリンダ箱錠
	シリンダ本締め錠
丁 番	
ドアクローザ(ドアチェック)	
ピボットヒンジ	
オートヒンジ	
フロアヒンビ	
押板・とっ手	
10.ガ ラ ス (16.11.1)	〈メーカー〉

17 章 塗 装 工 事	①一般塗料
	JIS規格品とする。
	〈メーカー〉 大日本塗料 関西ペイント
	②素地ごしらえ
	木部の素地ごしらえは(17.2.1表)による。
	鉄部 (17.2.2表)
	・A種(液処理) ・B種(プラスト) ※C種(サンダー)
	モルタル面 (17.2.4表)
	・A種 ※B種
	コンクリート面、石綿セメント板 (17.2.5表)
・A種 ※B種	
石こうボードなど (17.2.6表)	
・A種 ※B種	
石綿セメントけい酸カルシウム板 (17.2.7表)	
・A種 ※B種	
③さび止め	
鉄面さび止め塗料 (17.3.1表)	
屋外 A種	
鋼製建具 B種	
その他 C種	
鉄面さび止め塗料塗り (17.3.3表)	
見え掛り A種	
見え隠れ B種	
④合成樹脂 調合ペイント塗 (O.P)	木部 (17.4.2表)
鉄部は ※A種 ・B種 (17.4.4表)	
5.合成樹脂 エマルジョンペ イント塗 (E.P)	外部及び水がかり部分は1種(AEP) 内部は2種とする。 コンクリート、モルタル、石綿セメント板、石こうボ ード等 ・A種 ※B種 (17.5.1表)

備 考	東京本社 03(356)7281 (東京都知事第109号) 札幌支店 011(241)4825 (北海道知事(石)第152号) 青森支店 0177(22)7932 (青森県知事A第91号) 仙台支店 0222(72)7531 (宮城県知事第4Y10143) 名古屋支店 052(962)2746 (愛知県知事(イ)第1426号) 福岡支店 092(952)2251
-----	---


株 式 岡 設 計 会 社

承 認 調 査 設 計	設計年月日	全 葉	No.
	61.7	33	3

工 事 名	(仮称)和光市運動場 (外構) 工事
図面名称	特記仕様書 3 Scale 1/ 1/

章 項目	特 記 事 項
17章 塗装工事	6.塩化ビニル樹脂エナメル塗 (V.P) 屋内のコンクリート、モルタル、石綿セメント板 ・A種 ※B種 (17.8.1表)
	7.アクリル樹脂エナメル塗 (V.P) 屋外のコンクリート、モルタル、石綿セメント板 ・A種 ※B種 (17.9.1表)
	8.フタル酸樹脂エナメル塗 (F.P) 木部 ・A種 ※B種 (17.10.1表) 鉄部 ・A種 ※B種 (17.10.2表)
	9.クリヤラッカ塗 (C.L) 木部 ・A種 ※B種 (17.12.1表) 下地の色むらがある場合は顔料を入れカラークリヤーとすること。
	10.ウレタン樹脂ワニス塗 (U.C) 木部 ・A種 ※B種 (17.13.1表)

章 項目	特 記 事 項														
18章 内装工事	1.ビニル床シート張り (18.1.1)														
	<table border="1"> <tr><th>材質</th><th>色柄</th><th>厚さ(mm)</th><th>メーカー・仕様</th></tr> <tr><td>※一般用</td><td>※無地</td><td>・2.0 ※2.5</td><td></td></tr> </table>	材質	色柄	厚さ(mm)	メーカー・仕様	※一般用	※無地	・2.0 ※2.5							
	材質	色柄	厚さ(mm)	メーカー・仕様											
	※一般用	※無地	・2.0 ※2.5												
	工法 ・突き付け 施工箇所 (18.1.2) ・熱溶接 施工箇所														
2.ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (18.2.1)															
<table border="1"> <tr><th>材種</th><th>種類</th><th>厚さ(mm)</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td rowspan="2">・ビニル床タイル</td><td>・石綿を含まないもの</td><td>・半硬質 ※2.0</td><td></td></tr> <tr><td>・軟質</td><td>・3.0</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・ホモジニアスビニル床タイル</td><td></td><td></td></tr> </table>	材種	種類	厚さ(mm)	メーカー仕様	・ビニル床タイル	・石綿を含まないもの	・半硬質 ※2.0		・軟質	・3.0			・ホモジニアスビニル床タイル		
材種	種類	厚さ(mm)	メーカー仕様												
・ビニル床タイル	・石綿を含まないもの	・半硬質 ※2.0													
	・軟質	・3.0													
	・ホモジニアスビニル床タイル														
3.ビニル幅木 (18.2.1)	<table border="1"> <tr><th>材種</th><th>色柄</th><th>厚さ(mm)</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td>・ゴム床タイル</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	材種	色柄	厚さ(mm)	メーカー仕様	・ゴム床タイル									
材種	色柄	厚さ(mm)	メーカー仕様												
・ゴム床タイル															
4.弾性ウレタン樹脂塗床材 (18.3.2) (18.3.1表)	<table border="1"> <tr><th>仕上げの種類</th><th>厚さ(mm)</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td>※平滑仕上げ</td><td>※2</td><td></td></tr> <tr><td>・防汚仕上げ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>・つや消し仕上げ</td><td></td><td></td></tr> </table>	仕上げの種類	厚さ(mm)	メーカー仕様	※平滑仕上げ	※2		・防汚仕上げ			・つや消し仕上げ				
仕上げの種類	厚さ(mm)	メーカー仕様													
※平滑仕上げ	※2														
・防汚仕上げ															
・つや消し仕上げ															
5.エポキシ樹脂塗床材 (18.3.2) (18.3.2表~18.3.5表)	<table border="1"> <tr><th>仕上げの種類</th><th>厚さ(mm)</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td>・流し展べ工法</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>※防汚仕上げ</td><td>※2</td><td></td></tr> </table>	仕上げの種類	厚さ(mm)	メーカー仕様	・流し展べ工法			※防汚仕上げ	※2						
仕上げの種類	厚さ(mm)	メーカー仕様													
・流し展べ工法															
※防汚仕上げ	※2														

章 項目	特 記 事 項																				
18章 内装工事	6.既製間仕切																				
	<table border="1"> <tr><th>組立て形式</th><th>耐火、防火性能</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td>・パネル式</td><td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td><td></td></tr> <tr><td>・スタッド式</td><td>・不燃 ・準不燃 ・難燃</td><td></td></tr> </table>	組立て形式	耐火、防火性能	メーカー仕様	・パネル式	・不燃 ・準不燃 ・難燃		・スタッド式	・不燃 ・準不燃 ・難燃												
	組立て形式	耐火、防火性能	メーカー仕様																		
	・パネル式	・不燃 ・準不燃 ・難燃																			
	・スタッド式	・不燃 ・準不燃 ・難燃																			
	7.石こうボード及びその他ボード張り (18.4.1) (18.4.1表)																				
	<table border="1"> <tr><th>材種</th><th>種別</th><th>厚さ(mm)</th><th>メーカー</th></tr> <tr><td rowspan="2">石こうボード</td><td rowspan="2">壁</td><td>・9(準不燃) ・9(不燃) ※12(不燃) ・15(不燃)</td><td></td></tr> <tr><td>天井</td><td>※9(準不燃) ・12(不燃)</td><td></td></tr> </table>	材種	種別	厚さ(mm)	メーカー	石こうボード	壁	・9(準不燃) ・9(不燃) ※12(不燃) ・15(不燃)		天井	※9(準不燃) ・12(不燃)										
	材種	種別	厚さ(mm)	メーカー																	
	石こうボード	壁	・9(準不燃) ・9(不燃) ※12(不燃) ・15(不燃)																		
			天井	※9(準不燃) ・12(不燃)																	
化粧石こうボード	<table border="1"> <tr><th>普通</th><th>特殊</th></tr> <tr><td>・トラバーチン模様</td><td>※9(不燃) ・9(準不燃)</td></tr> <tr><td>・木目模様</td><td>・9(準不燃) ・9</td></tr> </table>	普通	特殊	・トラバーチン模様	※9(不燃) ・9(準不燃)	・木目模様	・9(準不燃) ・9														
普通	特殊																				
・トラバーチン模様	※9(不燃) ・9(準不燃)																				
・木目模様	・9(準不燃) ・9																				
無機質繊維強化石こうボード	・6・9 ・12・15・18 ・21・25																				
石綿セメント板	・フレキシブル板 4・5・6 ・平板 5・6・8 ・軟質板 4・5																				
石綿セメントパーライト板	・0.8石綿セメント 10・12 ・パーライト板 ・0.5石綿セメントパーライト板																				
石綿セメントけい酸カルシウム板	・6・8 ・10・12																				
木毛セメント板	・難燃木毛セメント板 20・25 ・断熱木毛セメント板 30																				
パーティクルボード	表面研磨 15・17 層数 曲げ強さ																				
ロックウール吸音板	普通 9・12 立体 模様																				
8.フローリング張り (18.5.1) (18.5.2) (18.5.3) (18.5.4)	<table border="1"> <tr><th>材種</th><th>樹種</th><th>厚さ</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td>フローリングボード</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>天然木化粧複合フローリング</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>フローリングブロック</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>モザイクパーケット</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	材種	樹種	厚さ	メーカー仕様	フローリングボード				天然木化粧複合フローリング				フローリングブロック				モザイクパーケット			
材種	樹種	厚さ	メーカー仕様																		
フローリングボード																					
天然木化粧複合フローリング																					
フローリングブロック																					
モザイクパーケット																					

章 項目	特 記 事 項												
9.壁紙張り (18.6.1)	<table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>防火性能の級別</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td></td><td>・1級・2級</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・1級・2級</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・1級・2級</td><td></td></tr> </table>	施工箇所	防火性能の級別	メーカー仕様		・1級・2級			・1級・2級			・1級・2級	
	施工箇所	防火性能の級別	メーカー仕様										
	・1級・2級												
	・1級・2級												
	・1級・2級												
10.じゅうたん敷き	<table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>工法</th><th>色柄</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td></td><td>・全面接着工法(下敷き材なし)</td><td>・無地 ・色柄</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>・グリップ工法</td><td></td><td></td></tr> </table>	施工箇所	工法	色柄	メーカー仕様		・全面接着工法(下敷き材なし)	・無地 ・色柄			・グリップ工法		
施工箇所	工法	色柄	メーカー仕様										
	・全面接着工法(下敷き材なし)	・無地 ・色柄											
	・グリップ工法												
11.断熱材 (18.9.2) (18.9.3)	<table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>厚さ(mm)</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	メーカー仕様									
	施工箇所	厚さ(mm)	メーカー仕様										
12.吸音材 (18.4.1表)	<table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>厚さ(mm)</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	施工箇所	厚さ(mm)	メーカー仕様									
施工箇所	厚さ(mm)	メーカー仕様											
13.内装木工事	<table border="1"> <tr><th>種別</th><th>施工箇所</th><th>仕様</th><th>施工業者</th></tr> <tr><td>造作家具</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	種別	施工箇所	仕様	施工業者	造作家具							
	種別	施工箇所	仕様	施工業者									
造作家具													
14.その他の内装工事													
19章 舗装工事	①しゃ断層及び凍上抑制層用材料 (19.2.1)												
	②盛土材料 (19.2.2)												
	③路床土の支持力比(CBR)試験 (19.2.3)												
	④路盤材料 (19.3.1) (19.3.1)												
	⑤路盤の締固め度の検査 (19.3.3)												
	⑥アスファルト舗装 (19.4.2) (19.4.2)												
<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>厚さ(mm)</th><th>メーカー仕様</th></tr> <tr><td>○表層</td><td>※新粒度アスファルトコンクリート(30(駐車場道路)) ※細粒度アスファルトコンクリート(30(歩道))</td><td></td></tr> <tr><td>○底層</td><td>粗粒度アスファルトコンクリート(20)</td><td></td></tr> </table>	種類	厚さ(mm)	メーカー仕様	○表層	※新粒度アスファルトコンクリート(30(駐車場道路)) ※細粒度アスファルトコンクリート(30(歩道))		○底層	粗粒度アスファルトコンクリート(20)					
種類	厚さ(mm)	メーカー仕様											
○表層	※新粒度アスファルトコンクリート(30(駐車場道路)) ※細粒度アスファルトコンクリート(30(歩道))												
○底層	粗粒度アスファルトコンクリート(20)												

章 項目	特 記 事 項																								
19章 舗装工事	⑦コンクリート舗装 早強セメント ・使用する ※使用しない (19.5.1) 溶接金網 ※あり ・なし																								
	⑧特殊舗装 カラー舗装の種類 (19.6.2) ※顔料を使用した加熱アスファルト混合物 コンクリート平板の大きさ ※呼び名300 インターロッキングブロックの種類 厚さ(mm) ※60・80 <メーカー> コンクリート平板のクッション材 (19.6.4) ※砂 ・から練りモルタル インターロッキングブロックのクッション材 ※砂 ・から練りモルタル																								
	⑨縁石及び側溝 L型 ・コンクリートL型 (19.7.1) ・鉄筋コンクリートL型 ◎断面に依る																								
20章 排水工事	①排水ます及び溝ふた (20.1.1)																								
	<table border="1"> <tr><th>材質</th><th>適用荷重</th><th>型式</th><th>場所</th><th>メーカー</th></tr> <tr><td>マンホール</td><td>铸铁蓋</td><td>T-14</td><td>400</td><td></td></tr> <tr><td>グレーチング</td><td>鋼板</td><td>T-14</td><td>500x500</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>500x500</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td>4-250</td><td></td></tr> </table>	材質	適用荷重	型式	場所	メーカー	マンホール	铸铁蓋	T-14	400		グレーチング	鋼板	T-14	500x500					500x500					4-250
材質	適用荷重	型式	場所	メーカー																					
マンホール	铸铁蓋	T-14	400																						
グレーチング	鋼板	T-14	500x500																						
			500x500																						
			4-250																						
21章 植栽工事	1.枯損樹木芝等の補償 (21.1.4) (21.2.4)																								
	2.植込み用土 ※現場発生の良質土 ・客土 (21.1.1)																								
	3.支柱丸太及び添木丸太 ※防腐剤塗布 ・焼き丸太 (21.1.2)																								
	4.芝 種別 ※こうらい芝 ・野芝の類 (21.2.1) 客土 ・行う ・行わない (21.2.2)																								
	5.ツリーサークル 材種 <メーカー>																								
22章 雑工事	1.コーナービード 材種 (22.1.1)																								
	2.階段滑り止め 材種 (22.1.2) ・ステンレス(SUS304)ビニルタイヤ入り <メーカー>																								
	3.床目地棒																								
	4.天井廻り縁																								
	5.鏡																								
	6.黑白掲示板 種別 ※鋼製 ・木製 ・ほうろう (22.1.4) <メーカー>																								

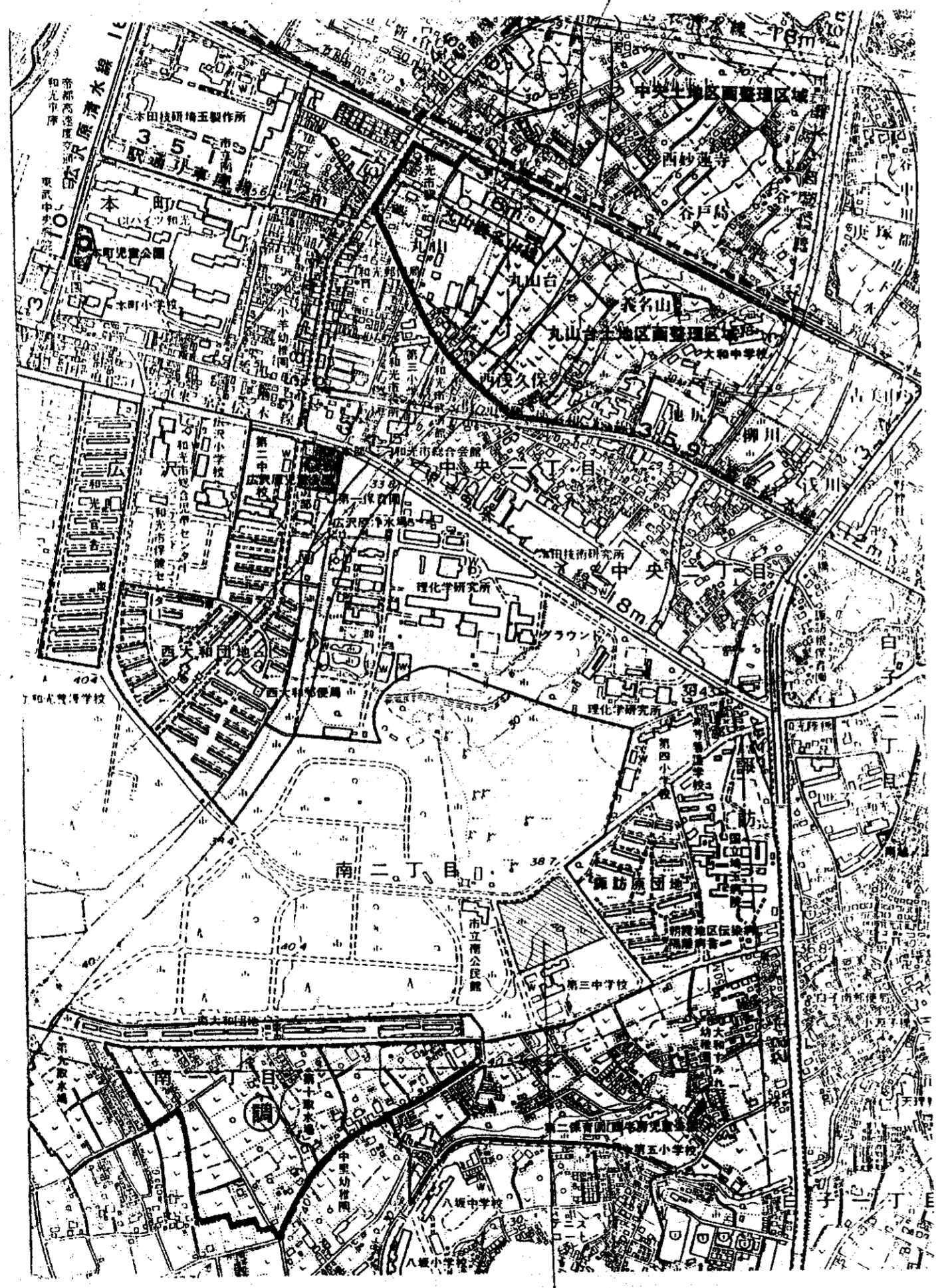
章	項目	特記事項															
22 章 雑 工 事	7.カーテン	(22.3.1) (22.3.1表) (22.3.2) <table border="1"> <tr> <td>きれ地の品質など</td> <td>ひだの種類</td> <td>型式</td> <td>引分け装置</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・A種・B種・C種</td> <td>・片引き・引分け</td> <td>・あり・なし</td> </tr> </table>	きれ地の品質など	ひだの種類	型式	引分け装置		・A種・B種・C種	・片引き・引分け	・あり・なし							
	きれ地の品質など	ひだの種類	型式	引分け装置													
		・A種・B種・C種	・片引き・引分け	・あり・なし													
	8.カーテンレール	材種 ※ステンレス (22.3.2) ・アルミニウム合金 〈メーカー〉															
	9.アルミニウム製カーテンボックス	型式 〈メーカー〉															
	10.ブラインド (22.4.1)	<table border="1"> <tr> <td>型式</td> <td>※横形ブラインド</td> <td>・縦形ブラインド</td> </tr> <tr> <td>スラット</td> <td>※アルミニウム合金</td> <td>・アルミニウム合金</td> </tr> <tr> <td>開閉方式</td> <td>※ギヤ式</td> <td>・コード式</td> </tr> <tr> <td>スラットの成形幅(mm)</td> <td>※25</td> <td>・80 100</td> </tr> <tr> <td>昇降ケーブルの材種</td> <td>※ポリエステル繊維</td> <td></td> </tr> </table>	型式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド	スラット	※アルミニウム合金	・アルミニウム合金	開閉方式	※ギヤ式	・コード式	スラットの成形幅(mm)	※25	・80 100	昇降ケーブルの材種	※ポリエステル繊維	
	型式	※横形ブラインド	・縦形ブラインド														
	スラット	※アルミニウム合金	・アルミニウム合金														
	開閉方式	※ギヤ式	・コード式														
	スラットの成形幅(mm)	※25	・80 100														
	昇降ケーブルの材種	※ポリエステル繊維															
	11.アコーディオンドア	表面材 ※ビニルレザー張り (防災加工) 〈メーカー〉															
	12.スライディングウォール	表面材 ※ビニルレザー張り (防災加工) 〈メーカー〉															
	13.点検口	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材料</th> <th>メーカー仕様</th> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>・アルミニウム</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>・アルミニウム</td> <td></td> </tr> <tr> <td>配管ピット蓋</td> <td>※アルミニウム</td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋上点検口</td> <td>※ステンレス</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	材料	メーカー仕様	天井	・アルミニウム		床	・アルミニウム		配管ピット蓋	※アルミニウム		屋上点検口	※ステンレス	
	施工箇所	材料	メーカー仕様														
	天井	・アルミニウム															
	床	・アルミニウム															
	配管ピット蓋	※アルミニウム															
	屋上点検口	※ステンレス															
	14.ステンレス流し台	ステンレストラップ付 〈メーカー仕様〉															
15.コンロ台	〈メーカー仕様〉																
16.つり戸だな	〈メーカー仕様〉																
17.水切りだな	〈メーカー仕様〉																
18.浴槽	〈メーカー仕様〉																
19.電話台	〈メーカー仕様〉																
20.鍵箱	〈メーカー仕様〉 イトキ																

章	項目	特記事項
22 章 雑 工 事	21.ルーバー	〈メーカー仕様〉
	22.防煙たれ壁	〈メーカー仕様〉
	23.くつふきマット	材種 ・塩化ビニル又はゴム (受わく ステンレスSUS304) ・硬質アルミニウム合金 (受わく 硬質アルミニウム合金) ・ステンレス(SUS304) (受わく ステンレスSUS304) 〈メーカー〉
	24.ガラスブロック	〈メーカー仕様〉
	25.郵便受	〈メーカー仕様〉
	26.避難ハッチ	〈メーカー仕様〉
	27.避難器具	〈メーカー仕様〉
	28.旗ざお	〈メーカー仕様〉
	29.アルミニウム製笠木 (14.2.1表)	表面処理 ・A-2種 (曲げ加工着色) ・B-2種 (既製品着色) ・C-1種 (無着色) 〈メーカー〉
	30.屋上丸環	※ステンレス
	31.トップライト	〈メーカー仕様〉
	32.煙突	〈メーカー仕様〉
	33.車進入止め	〈メーカー仕様〉 エニオン EX4076 10本かつ付
	34.フェンス	〈メーカー仕様〉 朝日フェンス エニフェンス
	35.エレベーター	〈メーカー仕様〉
	36.エスカレーター	〈メーカー仕様〉
	37.サイン工事	・定礎 ・室名札 ・ピクトグラフ ・とびら番号 ・誘導標識 ・社名表示 ○看板 ○案内板
	38.シェルターボックス	〈メーカー〉 ヤマギワ インテリア 関根 〈メーカー〉 中村製作所 石川同等以上
	39.ベンチ	〈メーカー〉 コトブキ 石川同等以上
	40.テニスコート	サーフェイス マテフレックス 〈メーカー〉 住友ベークライト(株)
41.ゲートボールコート	支柱 ネット 長谷川体育施設(株) 石川同等以上 サーフェイス グリーンサンド 石川同等以上	

章	項目	特記事項
23 章 その 他 の 追 加 事 項	1.諸法場の撤去	請負者は工事施工に当り諸法令及び諸法規と撤去し工事の円滑なる進捗を計る事諸法令の遵守費用はすべて請負者の負担とする。
	2.工程の施工計画書	工事着手前に工程表及び施工計画書を作成し係員の承認を得ること。 施工計画書には仮設計画、安全管理計画、土砂運搬計画、その他工事の必要計画書及び計画図を添付すること。
	3.材料	本工事に使用する材料はすべて搬入前と試験表、カタログ等を提出し係員の承認を得てから使用すること。追加搬入された材料でも現場にて係員が不良と認められたらすべてはすみやかに場外に搬出し使用しないこと。
	4.他の工事との関係	工事着手前に他の工事との取り合い等十分に協議の上工程計画を作成し、本工事の支障のない様にする。
	5.土砂運搬	土砂運搬は運搬前と計画書を作成し係員の承認を得ること。 土砂運搬時とは一般道取付部又は必要と思われる所には誘導員及び道路清掃員を配置すること。
	6.一般道の使用	一般道の使用は計画書を作成し必要以外の道路は使用しないこと。尚必要により使用する時は理由書計画書を作成し道路管理者の承認を得、係員と報告し許可を使用すること。 一般道の使用前と使用区間と両方等にて記録し、工事終了後清掃し道路管理者に報告し検査等を受けること。 道路が破損した場合は復旧計画書を作成し道路管理者の承認を得てから行うこと。尚復旧にかかる費用は請負者の負担とする。
	7.周辺者とのトラブル	敷地周辺者及び他の工事者とのトラブルの発生に十分注意すること。前記に必要とする費用はすべて請負者の負担とする。
	8.材料検査	使用する材料で必要により係員の立会い検査を行う。前記に必要とする費用はすべて請負者の負担とする。

章	項目	特記事項
23	章	その他の追加事項

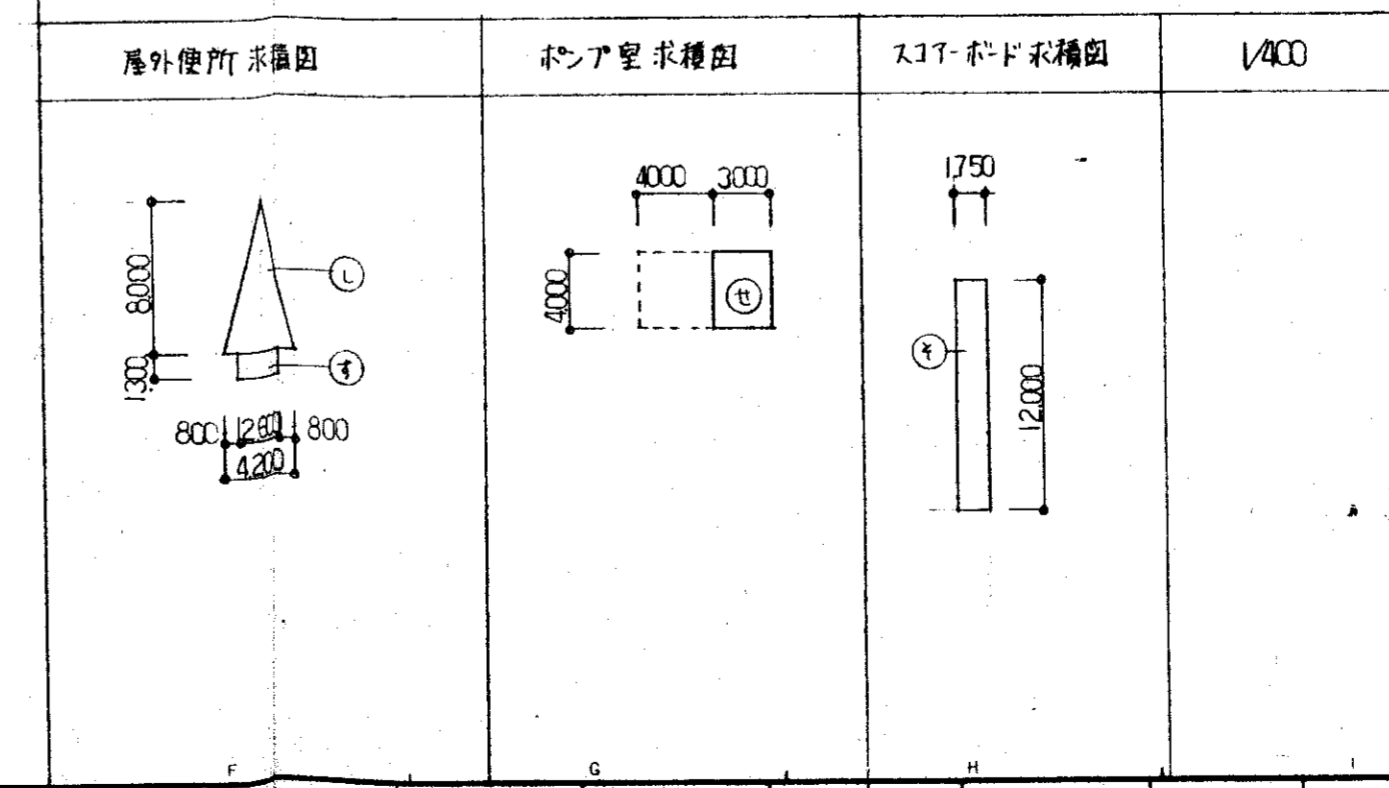
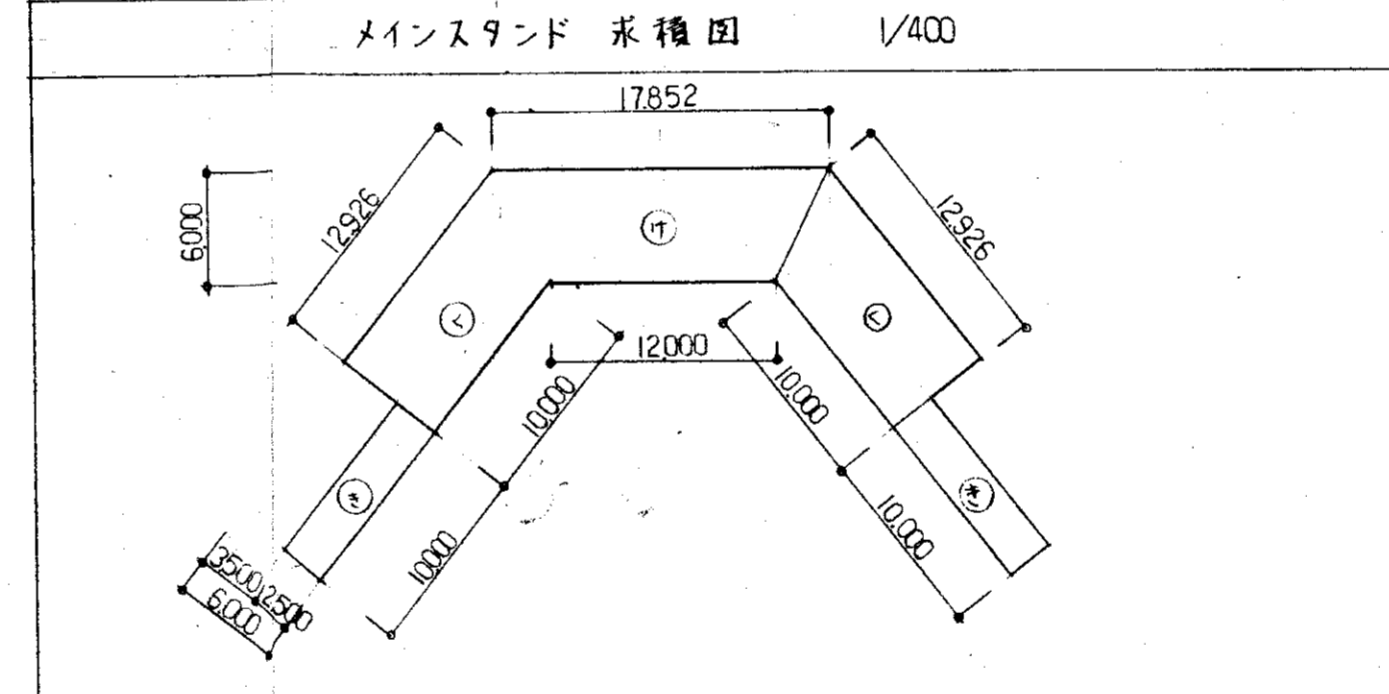
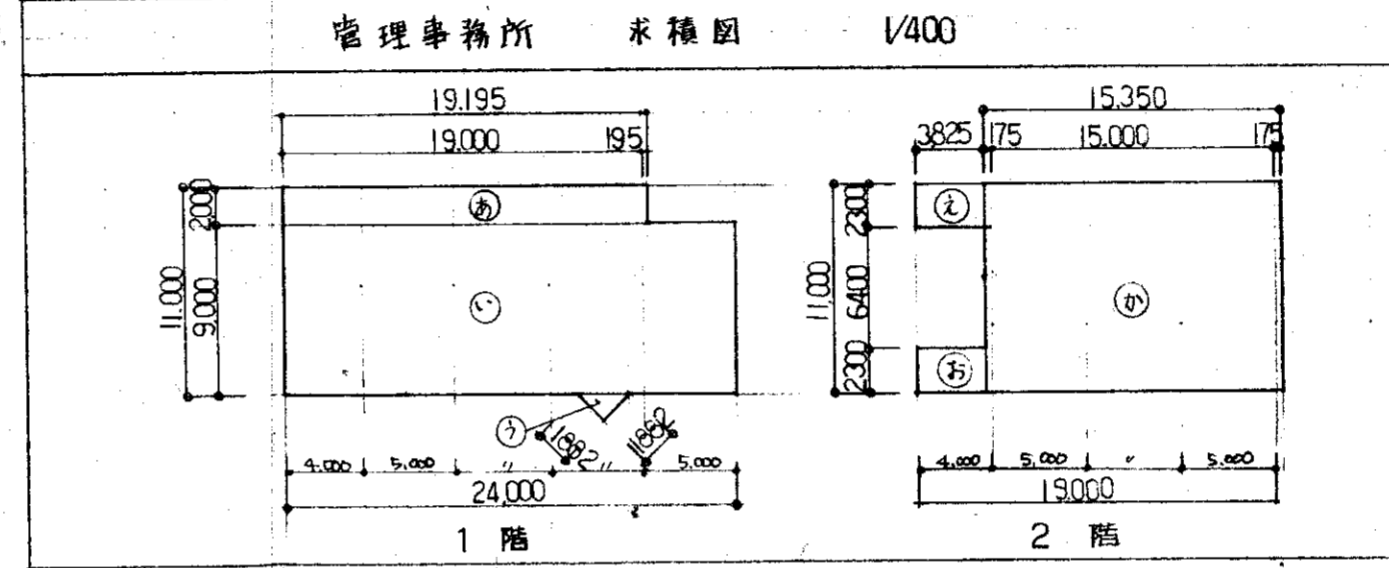
案内図 S: 1/10,000



案内図 S: 1/10,000

建築概要

工事名称	(仮称) 和光市運動場	構造	<管理事務所> RC造一部S造<メインスタンド><屋外便所><ポンプ室> RC造
所在地	埼玉県和光市南2丁目1535番地の4地内	敷地面積	21,975.16 m ²
主要用途	運動場、<管理事務所>事務所、<メインスタンド>観覧席、伊所	建築面積	541.45 m ²
工事種別	新築	延床面積	727.90 m ²
地域指定	都市計画区域外 指定なし 附(地域指定)なし	建ぺい率	2.46% (< 70%) (法定許容建ぺい率)
前面道路	市道481号線 10m 市道476号線 19m 市道404号線 17m	容積率	3.31% (< 400%) (法定許容容積率)
階数	<管理事務所>2階建 <メインスタンド>1階建 <屋外便所>1階建<ポンプ>1階建		
高さ	<管理事務所>8.238 <メインスタンド>6.950 <屋外便所>2.820 <ポンプ>3.200		



計算表		
記号	計算式	面積 (m ²)
管理事務所棟		
あ	19.195 × 2.0	38.39
い	24.0 × 9.0	216.00
う	1.882 × 1.882 × 1/2	1.77
1階床面積		256.16
え	3.825 × 2.3	8.80
お	3.825 × 2.3	8.80
か	15.35 × 11.0	168.85
2階床面積		186.45
延床面積		442.61
建築面積		256.16
メインスタンド		
き	10.0 × 2.5 × 2	50.00
く	(10.0 + 12.922) × 6 × 1/2 × 2	137.556
け	(12.0 + 17.852) × 6 × 1/2	65.556
1階床面積		253.11
延床面積		253.11
建築面積		253.11
屋外便所		
し	4.2 × 8 × 1/2	16.80
す	2.6 × 1.3	3.38
1階床面積		20.18
延床面積		20.18
建築面積		20.18
ポンプ室		
せ	3.0 × 4.0	12.00
延床面積		12.00
建築面積		12.00
スクーターポート		
そ	1.75 × 12	21.00
工作物面積		21.00
建築物延床面積		727.90 m ²
建築物延床面積		541.45 m ²
工作物延床面積		21.00 m ²

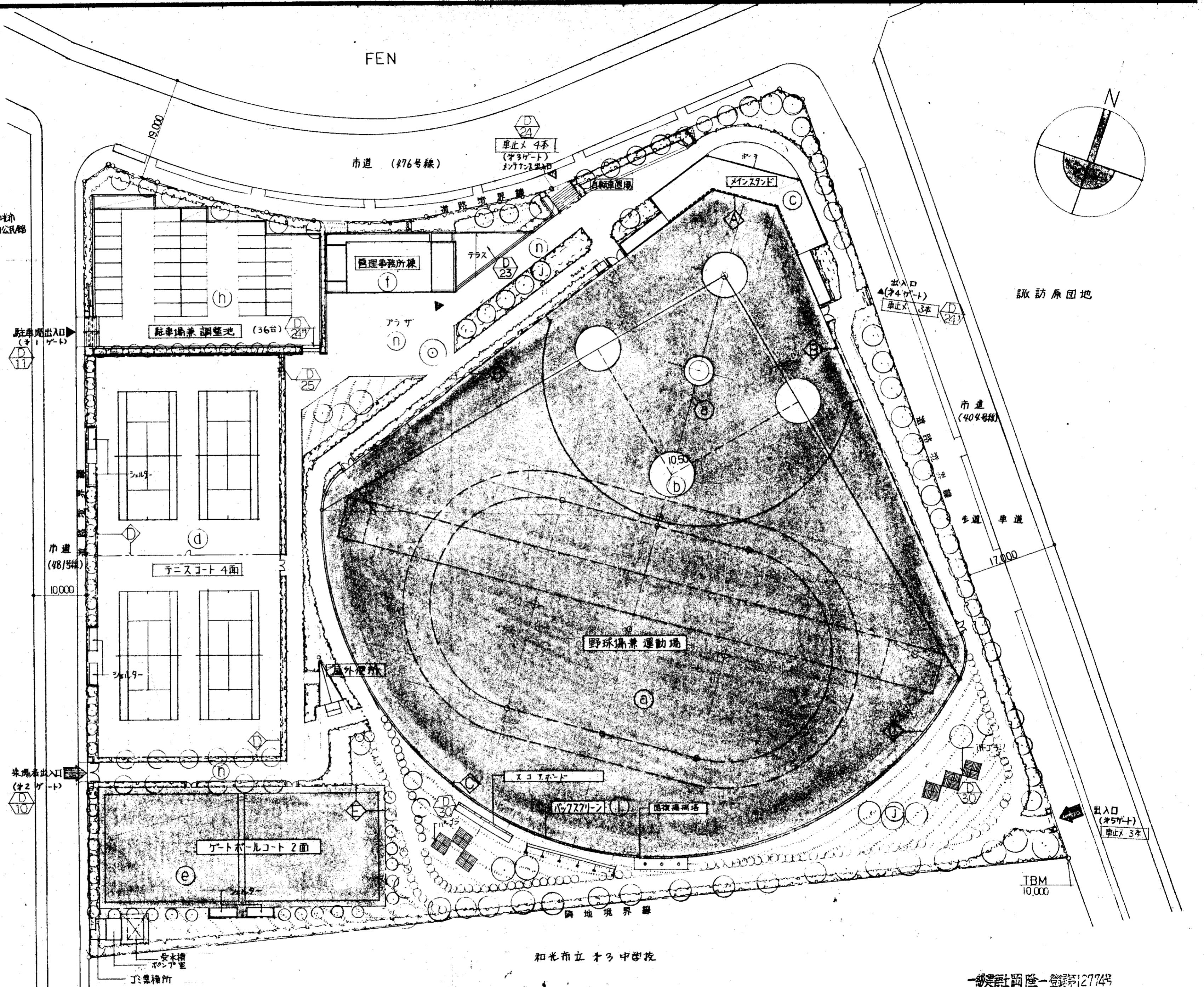
一級建築士 岡設計 登録第12774号

施設面積表

(単位 m ²)			
番号	名称	延床面積	建築面積
1	野球場メインスタンド		10185.28
2	テニスコート		2594.00
3	ゲートボールコート		1243.00
4	管理事務所棟	433.16	256.16
5	屋外便所棟		20.18
6	駐車場兼調整池		1063.00
7	自転車置場		42.00
8	その他の合計		6571.54
9	敷地面積		21,975.16

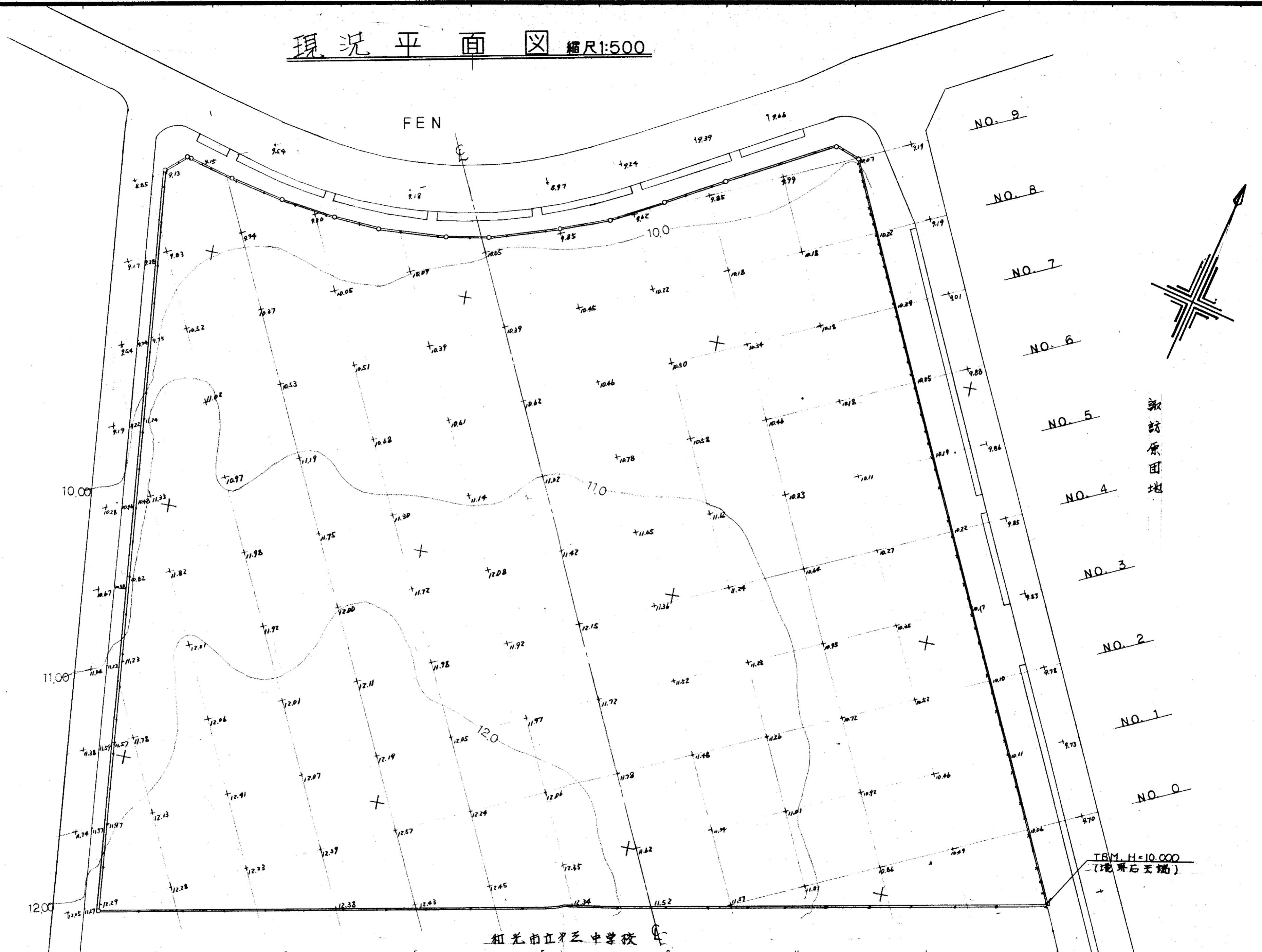
仕上表

符号	記号	名称	仕上・仕様
	1.	野球場兼運動場	
a		内外野表土	グリーンサンド ①70
b		ク一部表土	黒土 ①150
	2.	メインスタンド	
c		詳細は別図参照	RC造 1階建
	3.	テニスコート	
d		コート仕上	マテフレックス ①15
	4.	ゲートボールコート	
e		コート仕上	グリーンサンド ①50
	5.	管理事務所棟	
f		詳細は別図参照	RC造 2階建
	6.	屋外便所(木造)	
g		詳細は別図参照	RC造 1階建
	7.	駐車場兼調整池	
h		路面仕上	アスファルト舗装 ①50
	8.	自転車置場	
i		路面仕上	アスファルト舗装 ①40
		その他 凡例	
j		外野スタンド・外周	芝貼
k		植込	サツキ・ツツジ
l		バックスクリーンネット	S50 合板材貼付 10m・15m・20m
		フェンス類	
A		バックネット	金網 H=10,000
B		野球場用防球ネット	ビニール H=10,000
C		外野フェンス	金網 H=1,500 + RC造擁壁 H=1,000
D		テニスコート防球フェンス	〃 H=3,000
E		ゲートボールコートフェンス	〃 H=1,500
m			
n		場内通路	アスファルト舗装 ①30



現況平面図 縮尺1:500

和光市南公民館

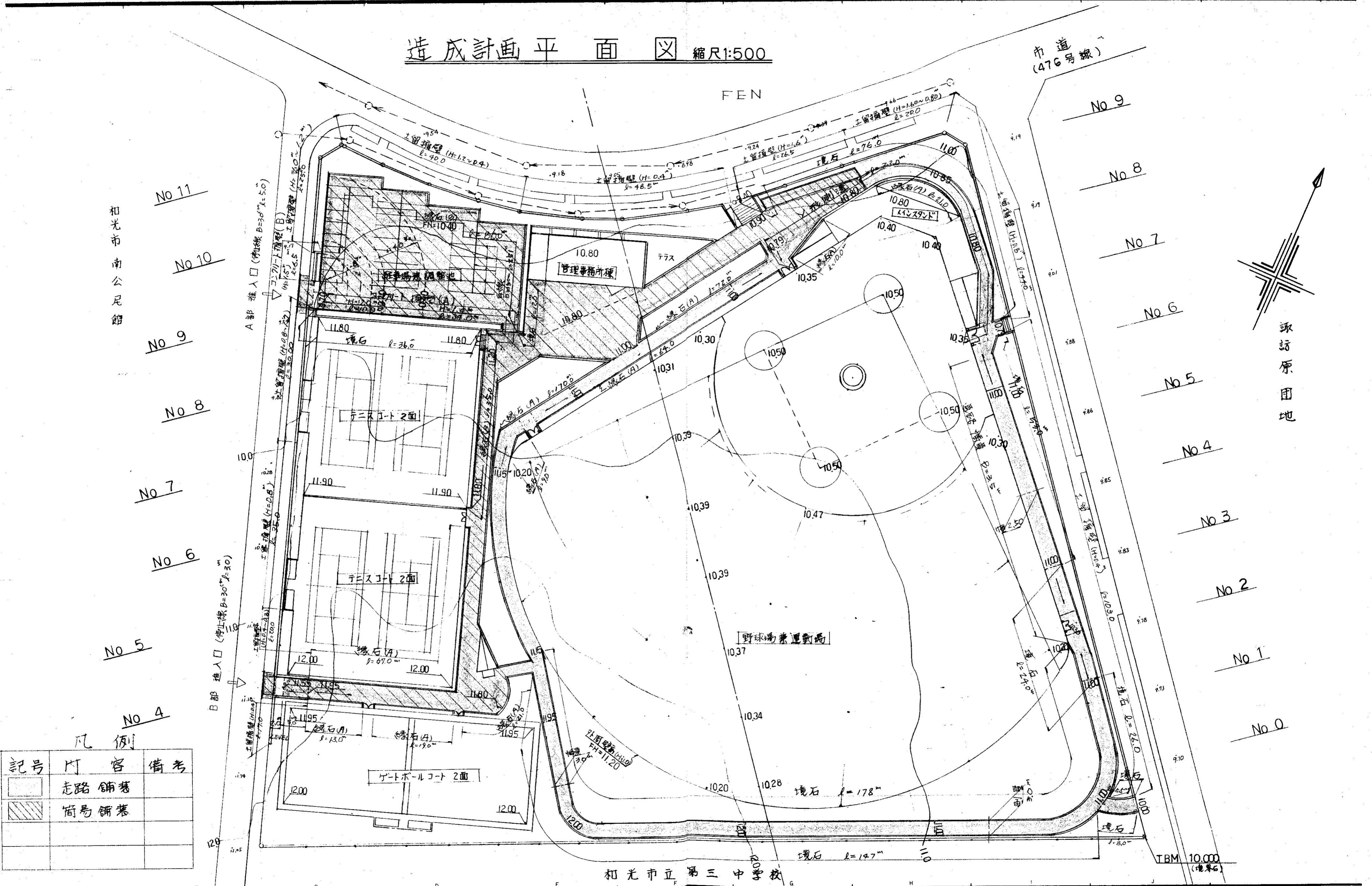


TBM. H=10.000
(境界石天鏡)

和光市立第五中学校

備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7 2 8 1 (代)	株式会社 岡設計	承認	調査	設計	設計年月日	全葉	No.	工事名	工事
		札幌支店 011 (241) 4 8 2 5 (代)									

造成計画平面図 縮尺1:500



和光市南公民館

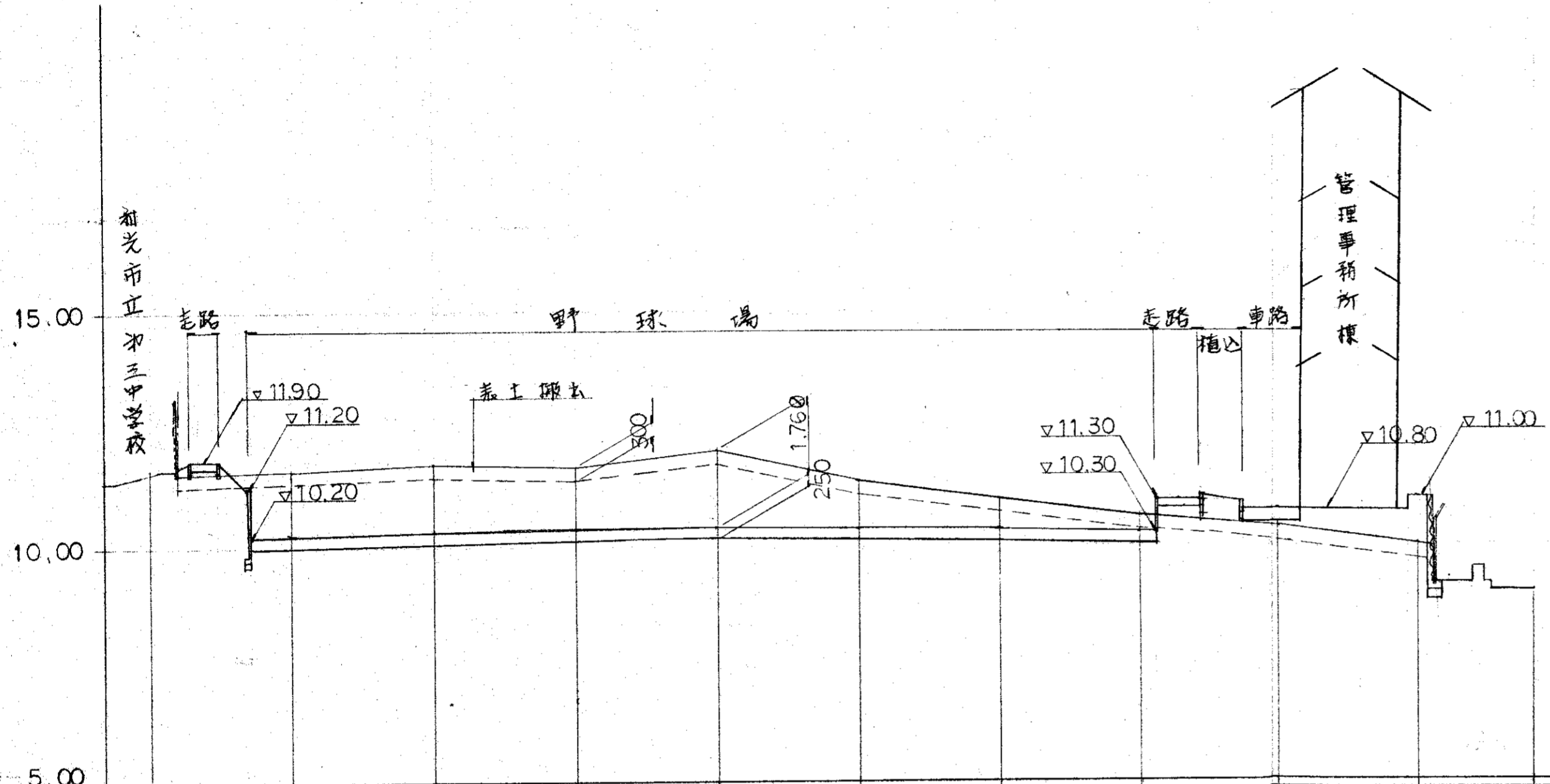
No 11
No 10
No 9
No 8
No 7
No 6
No 5
No 4

凡例

記号	内容	備考
[Hatched Box]	走路舗装	
[Dotted Box]	簡易舗装	
[Empty Box]		

和光市立第三中学校

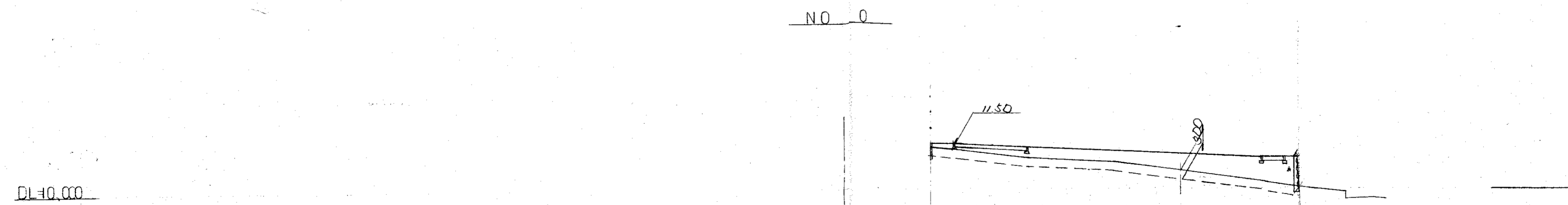
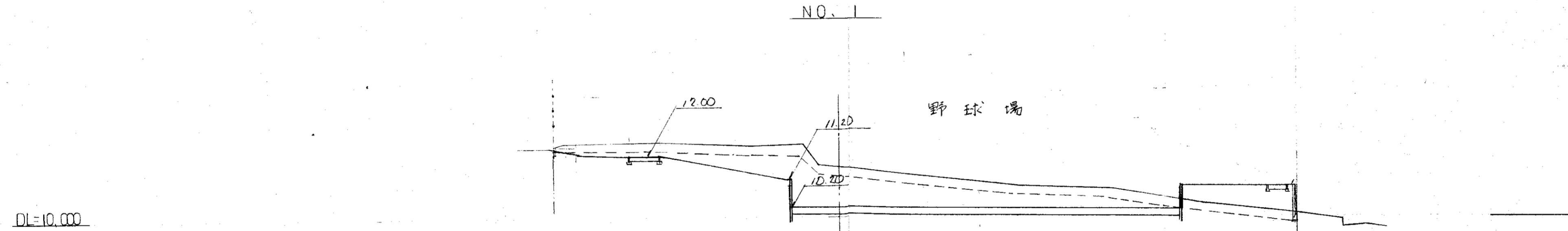
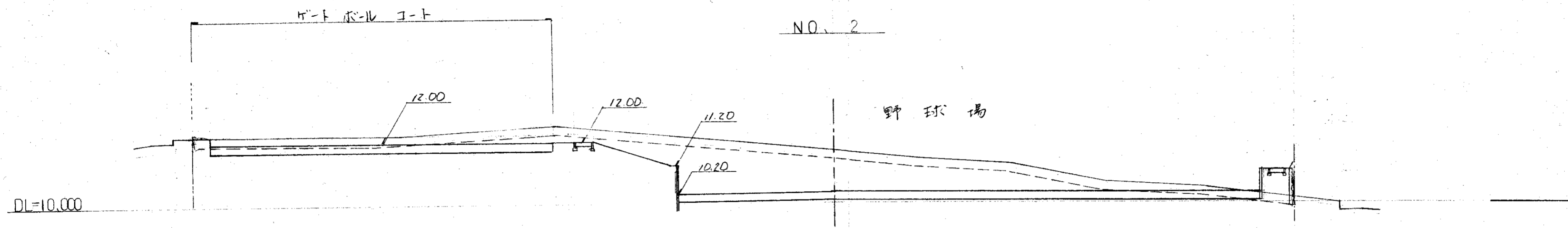
縦断面図 縦1:100 横1:500



DL = 5.00

点	No 0	No 1	No 2	No 3	No 4	No 5	No 6	No 7	No 8	No 9	No 10	No 11
距離	0.00	15.00	30.00	45.00	60.00	75.00	90.00	105.00	120.00	135.00	147.20	
標高		11.62	11.78	11.72	12.15	11.42	11.02	10.62	10.39	10.05	10.95	
設計		10.28	10.34	10.37	10.39	10.39	10.39	10.37	10.80	11.00		
切土		1.34	1.44	1.35	1.76	1.03	0.63	0.37				
盛土									0.41	0.95		

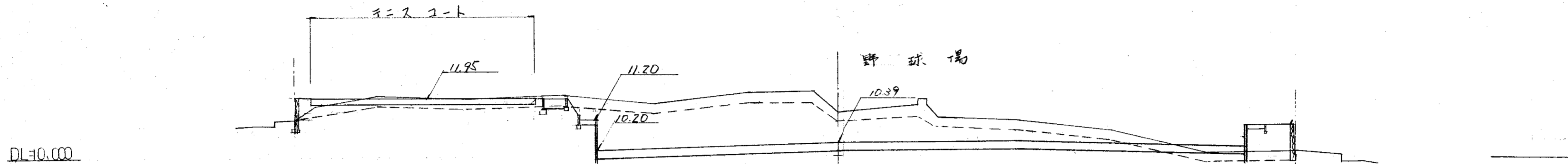
横断面図 ①
 縦1:100
 横1:500



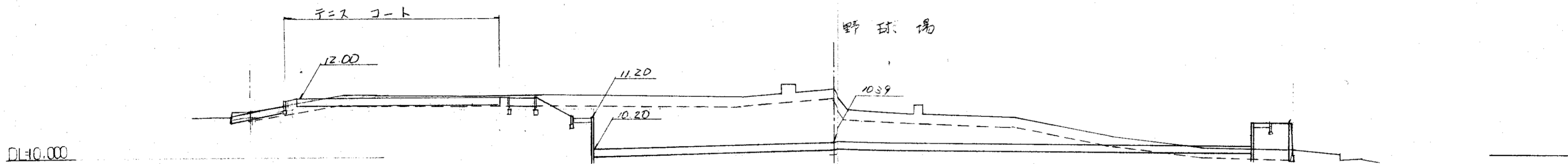
備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7281 (代)	株式会社 岡設計 東京都知事登録109号	承認	調査	設計	設計年月日	全葉	No.	工事名
		札幌支店 011 (241) 4825 (代)					61.7	33	11	(仮称)和光市運動場 (外構) 工事
		青森支店 0177 (22) 7932 (代)								図面名称 横断面図 ①
		仙台支店 0222 (72) 7531 (代)								Scale V=1/100 H=1/500
		名古屋支店 052 (962) 2746 (代)								
		福岡連絡所 092 (952) 2251 (代)								

横断面図 縮尺: 縦1:100 横1:500 ②

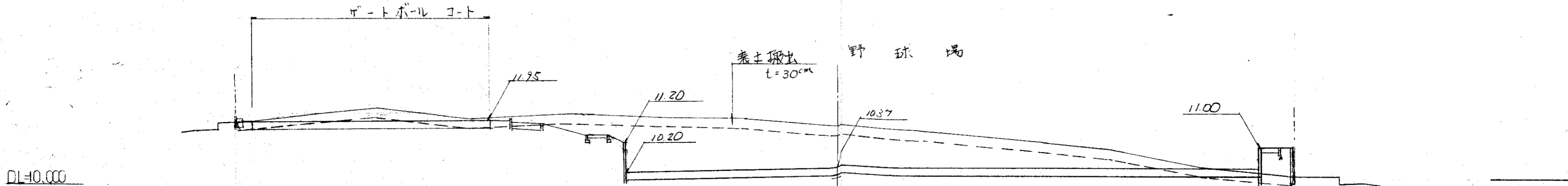
NO. 5



NO. 4



NO. 3

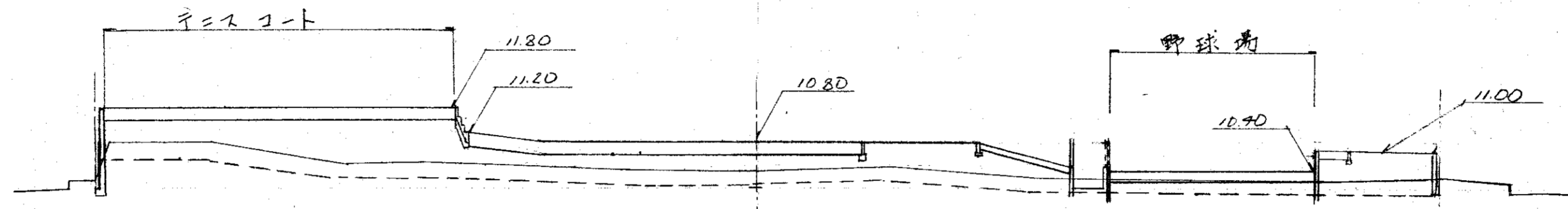


備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7281 (代)	株式会社 岡設計 東京都知事登録109号	承認	調査	設計	設計年月日	全葉	No.	工事名 (仮称)和光市運動場 (外構)工事
		札幌支店 011 (241) 4825 (代)					61.7	33	12	

横断面図 縦1:100 横1:500 ③

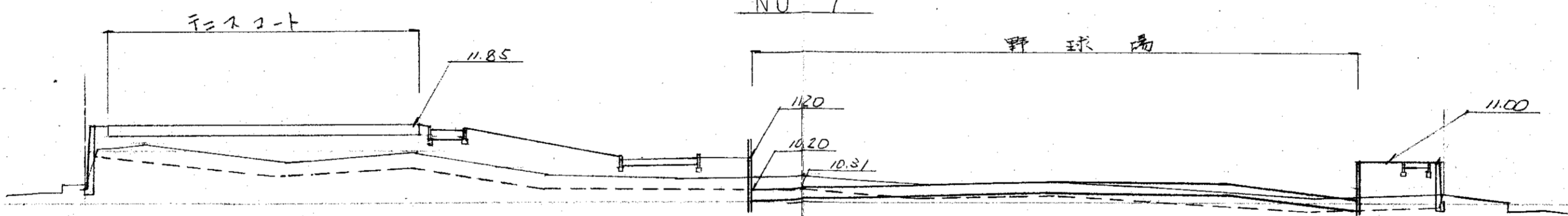
NO. 8

DL=10.000



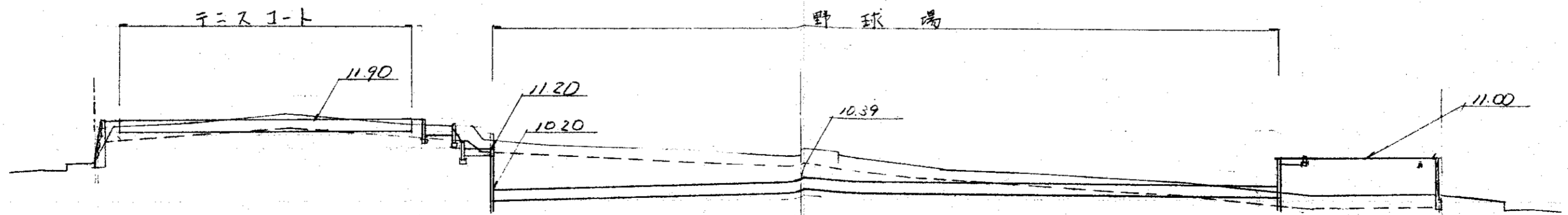
NO. 7

DL=10.000



NO. 6

DL=10.000

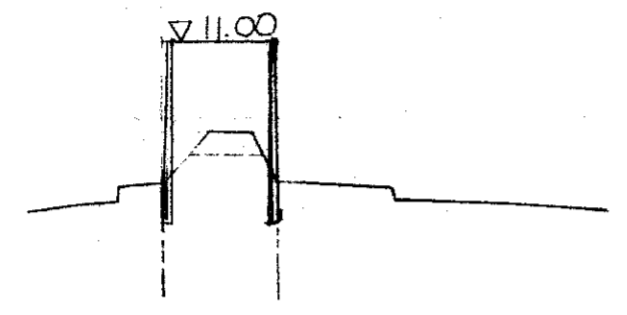


備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7281 (代)	株式会社 岡設計 東京都知事登録109号	承認	調査	設計	設計年月日	全葉	No.	工事名
		札幌支店 011 (241) 4825 (代)					61.7			
		青森支店 0177 (22) 7932 (代)								図面名称 横断面図 ③
		仙台支店 0222 (72) 7531 (代)								Scale V=1/100 H=1/500
		名古屋支店 052 (962) 2746 (代)								
		福岡支店 092 (952) 2251 (代)								

横断面図 縮尺: 縦1:100 横1:500 ④

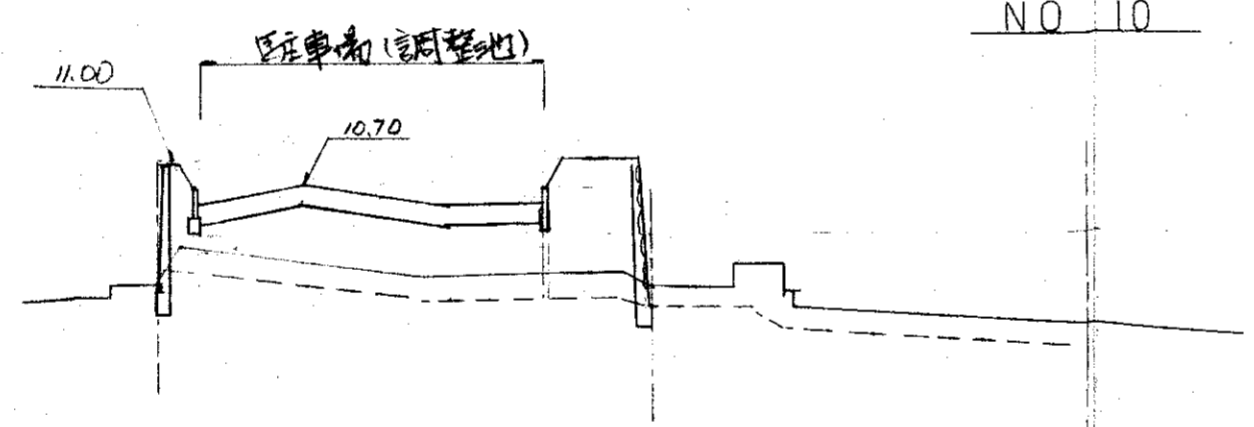
NO 11

DL=10.000



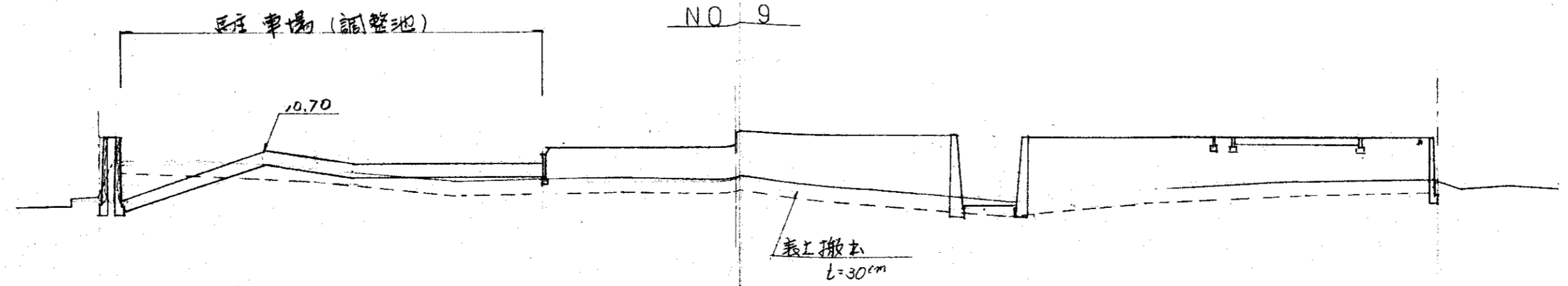
NO 10

DL=10.000



NO 9

DL=10.000

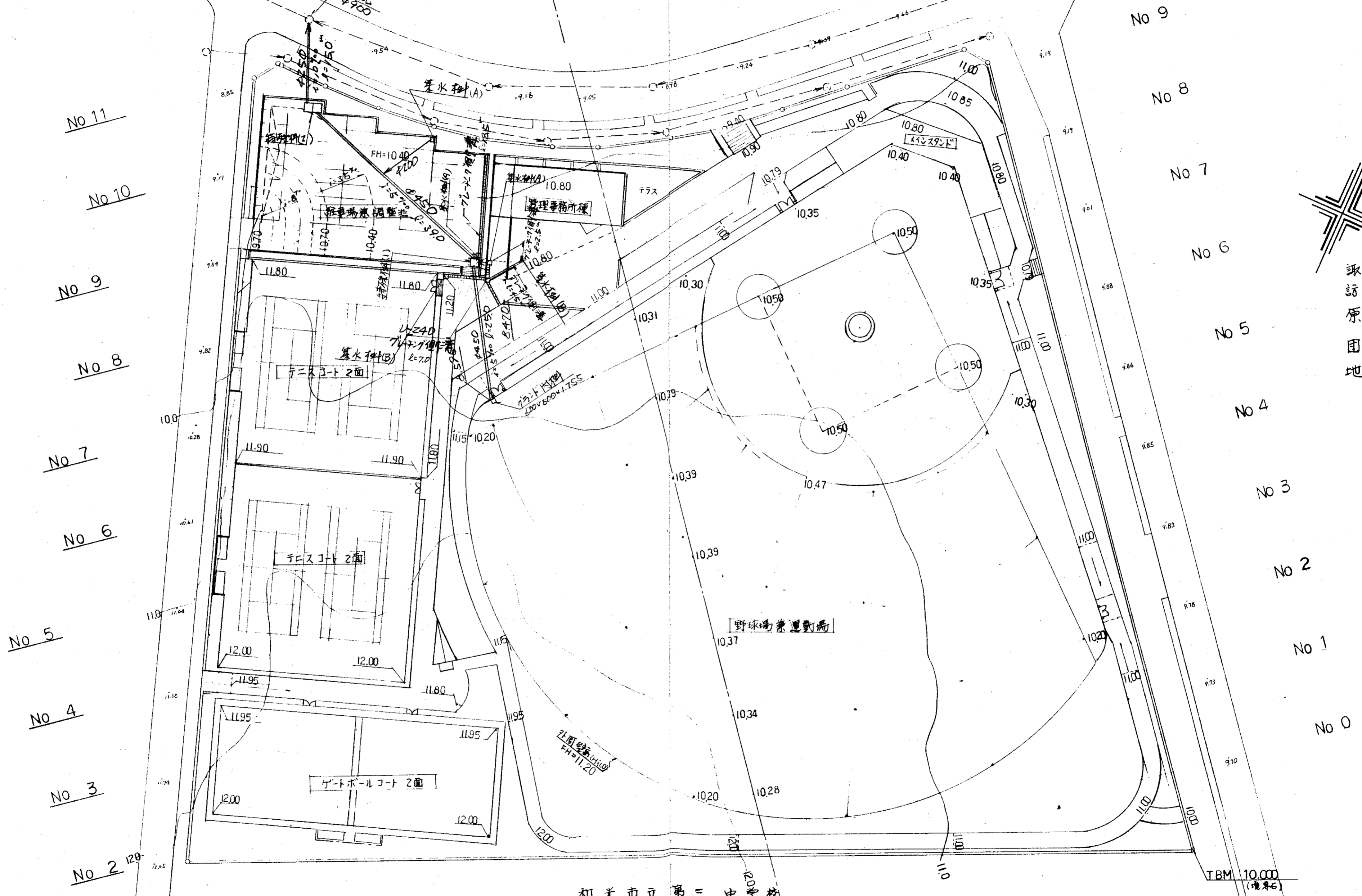


備考	整理番号	東京本社	03 (356) 7 2 8 1 (代)	株式会社 岡設計	承認	調査	設計	設計年月日	全葉	No.	工事名
		札幌支店	011 (241) 4 8 2 5 (代)								(仮称)和光市運動場 (外構) 工事
		仙台支店	0177 (22) 7 9 3 2 (代)	東京都知事登録109号				61.7	33	14	図面名称
		名古屋支店	0222 (72) 7 5 3 1 (代)								横断面図 ④
		福岡連絡所	052 (962) 2 7 4 6 (代)								Scale V=1/100 H=1/500
			092 (952) 2 2 5 1 (代)								

FEN排水平面図 縮尺:1:500

和光市南公民館

市道 (476号線)



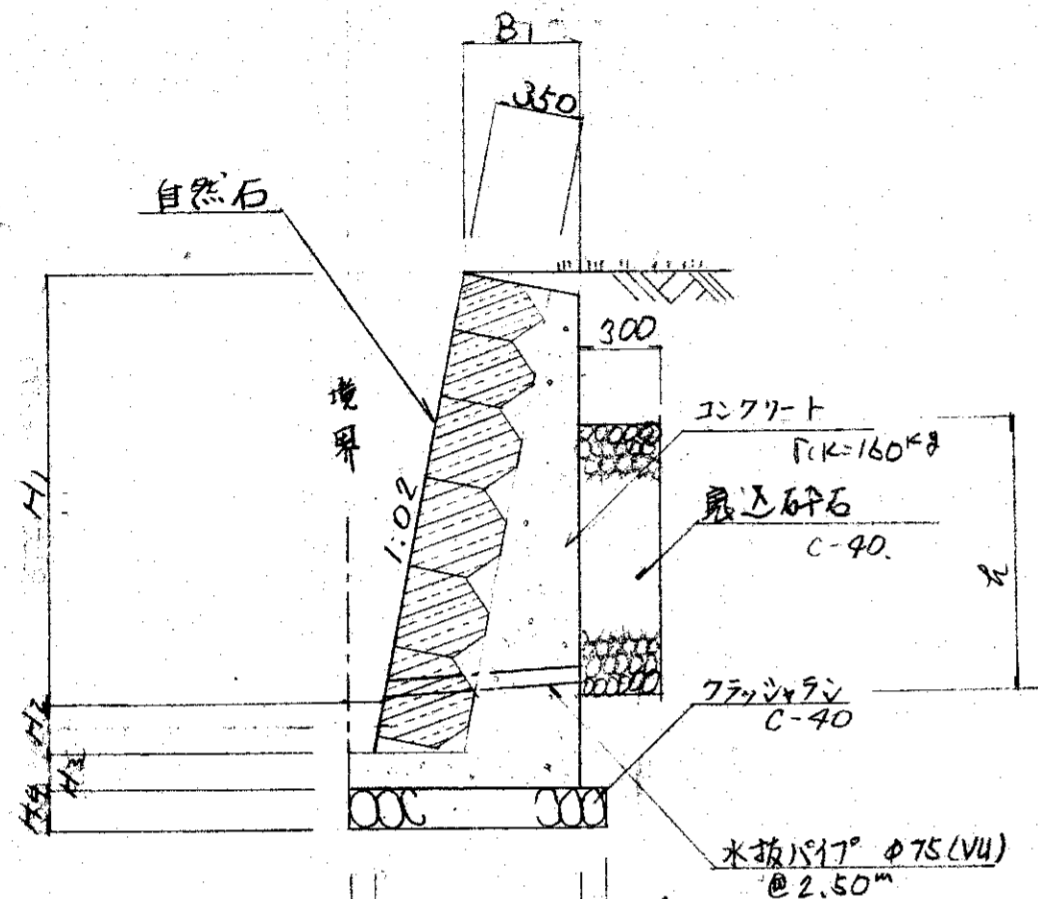
和光市立第三中学校

TBM 10.00 (埋設石)

備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7 2 8 1 (代)	株式会社 岡設計 東京都知事登録109号	承認	調査	設計	設計年月日 61.7	全葉 33	No. 15	工事名	和光市道 (476号線) (外構) 工事
		札幌支店 011 (241) 4 8 2 5 (代)								図面名称	

土留擁壁 S=1:30

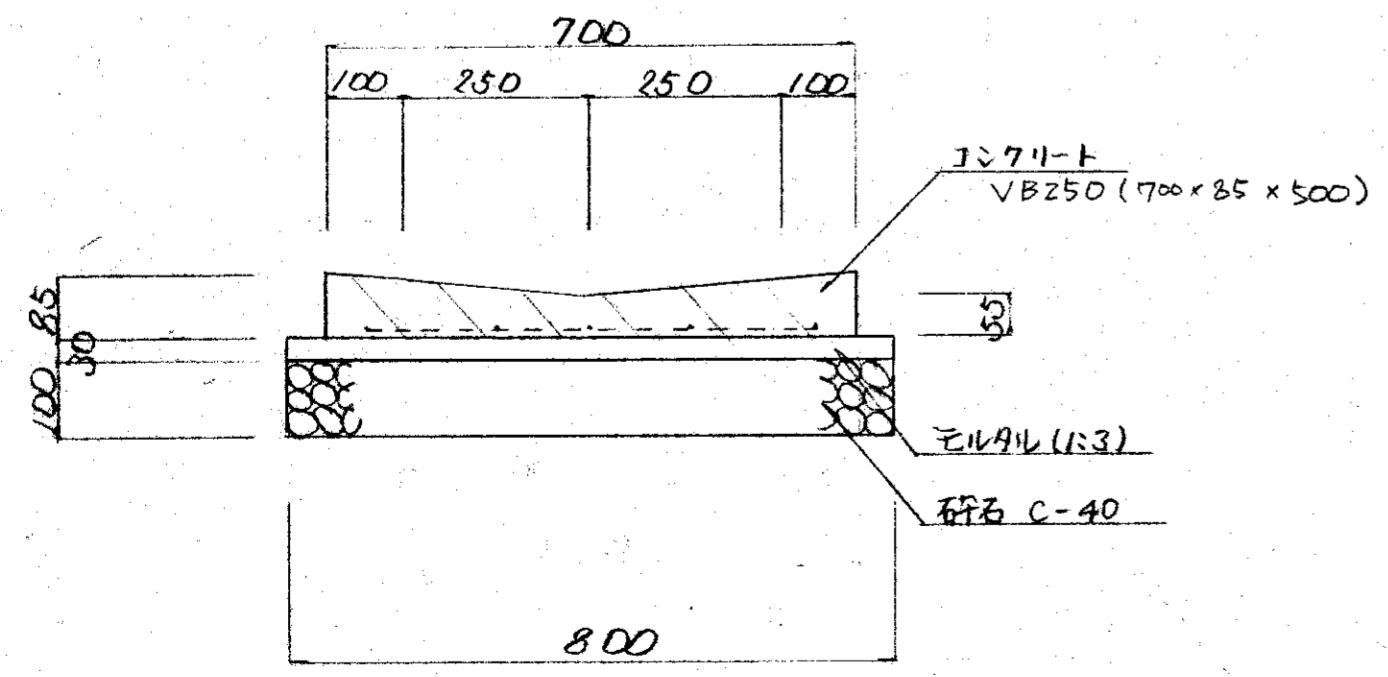
91° H=0.4^m, 0.8^m, 0.4^m~1.70^m



寸法表 単位 mm

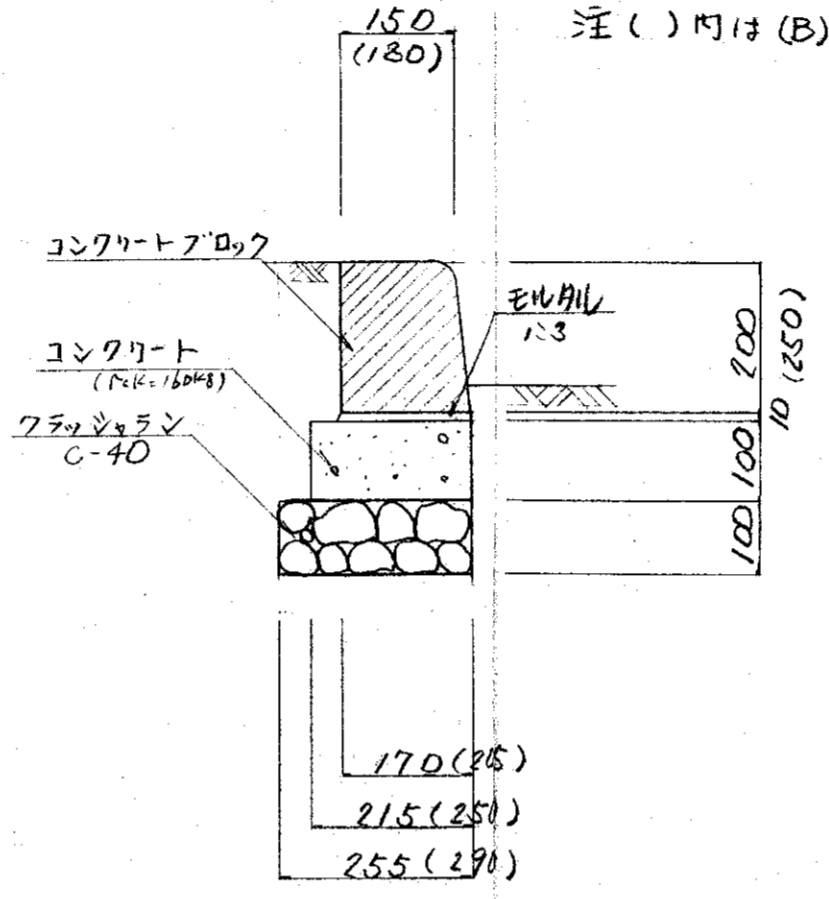
91°	B1	B2	H1	H2	H3	H4	h
H=0.4 ^m	400	500	400	200	—	100	200
H=0.8	450	600	800	200	150	100	500
H=0.4~1.70	450	570 ~810	400 ~1700	200	150	150	300 ~1000

V型側溝 S=1:10

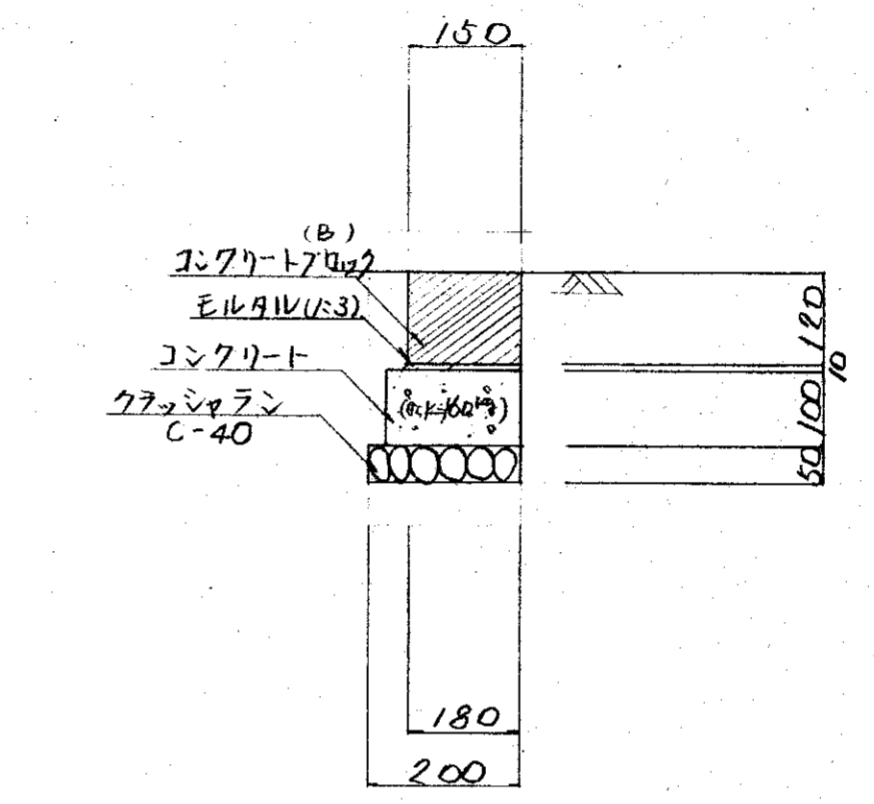


縁石工(A)

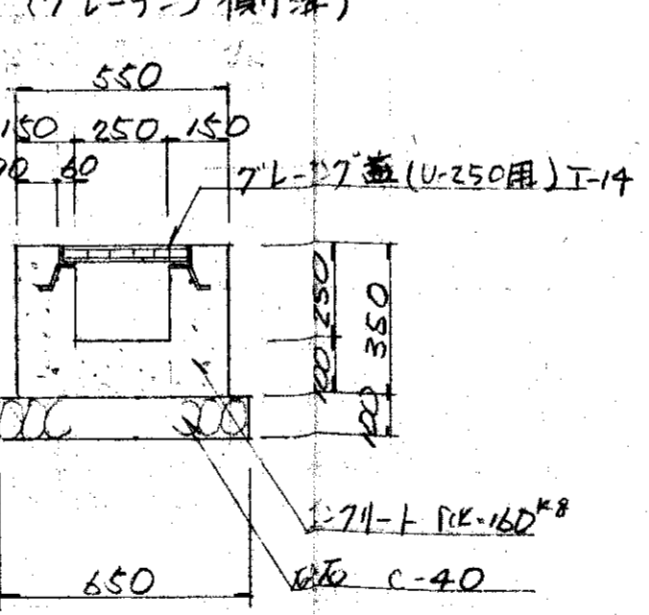
注()内は(B)91°



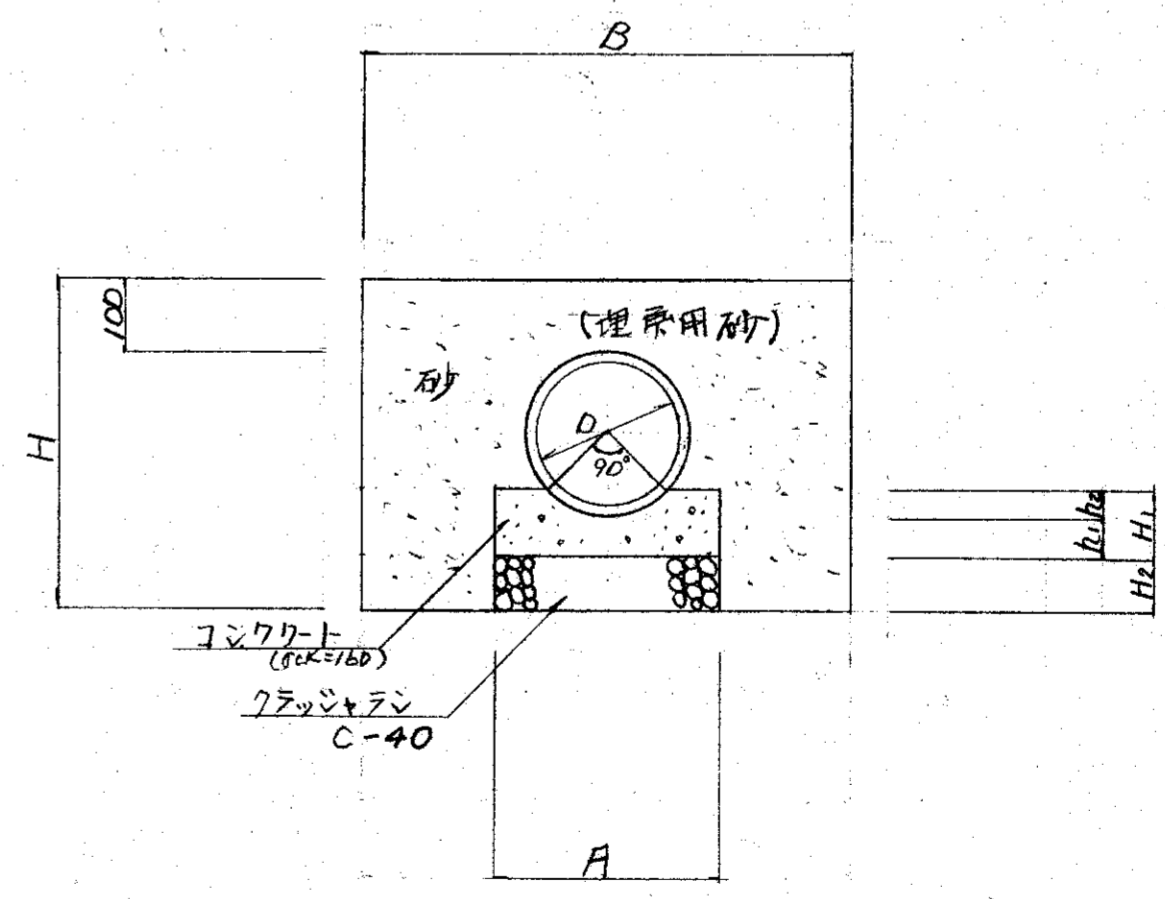
境石工 S=1:10



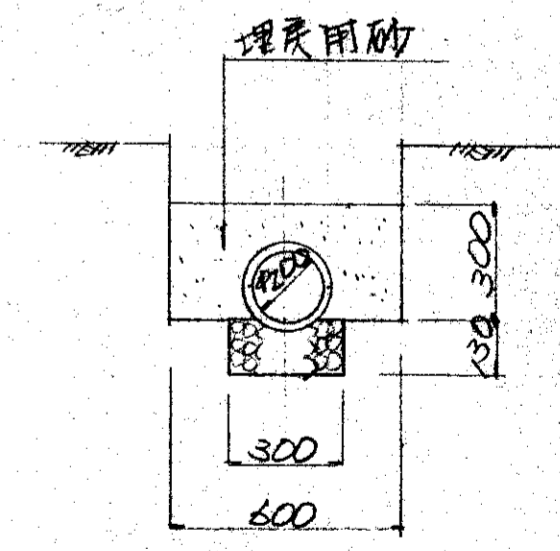
U型側溝 S=1:10



排水管



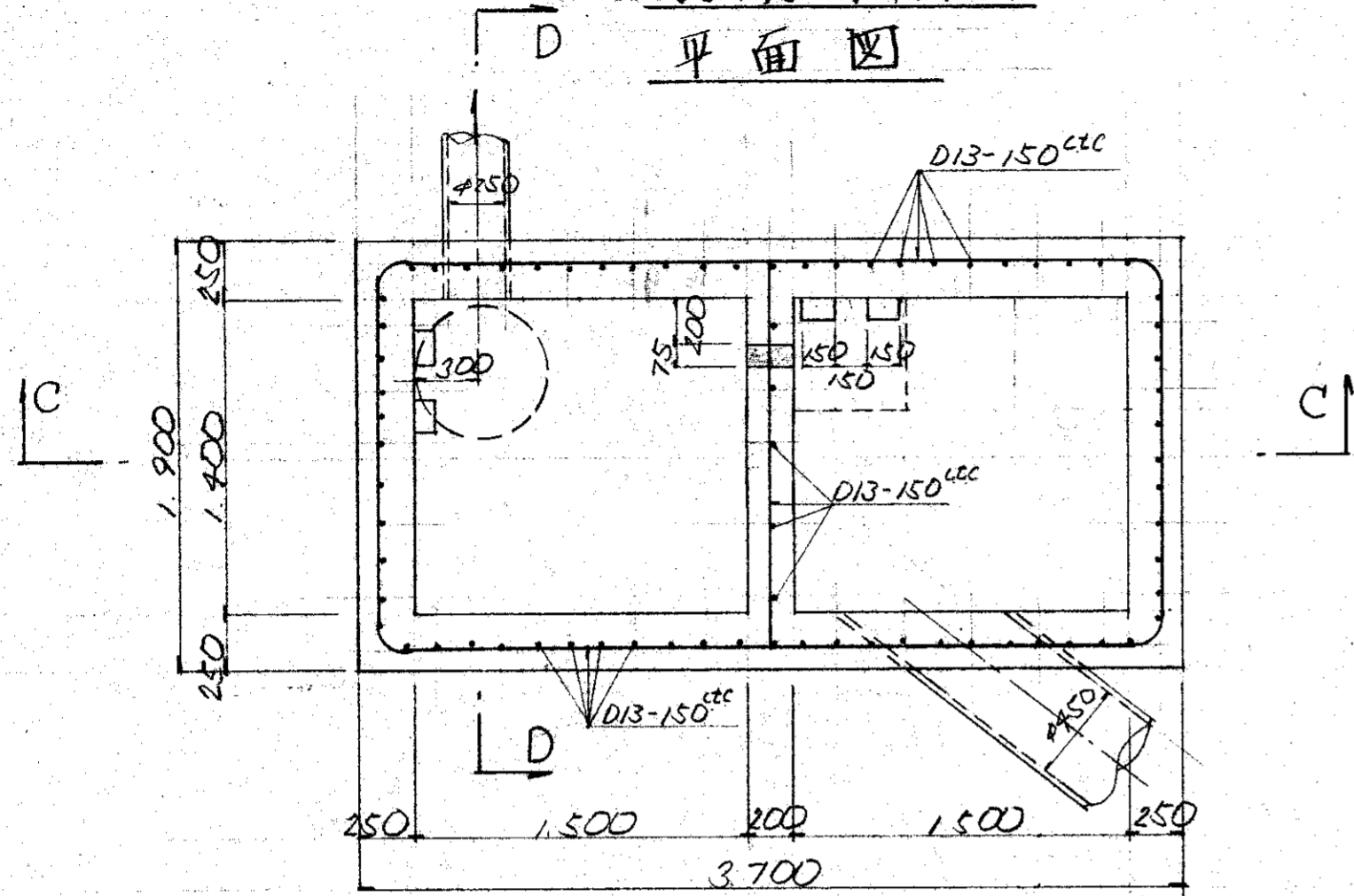
取付管



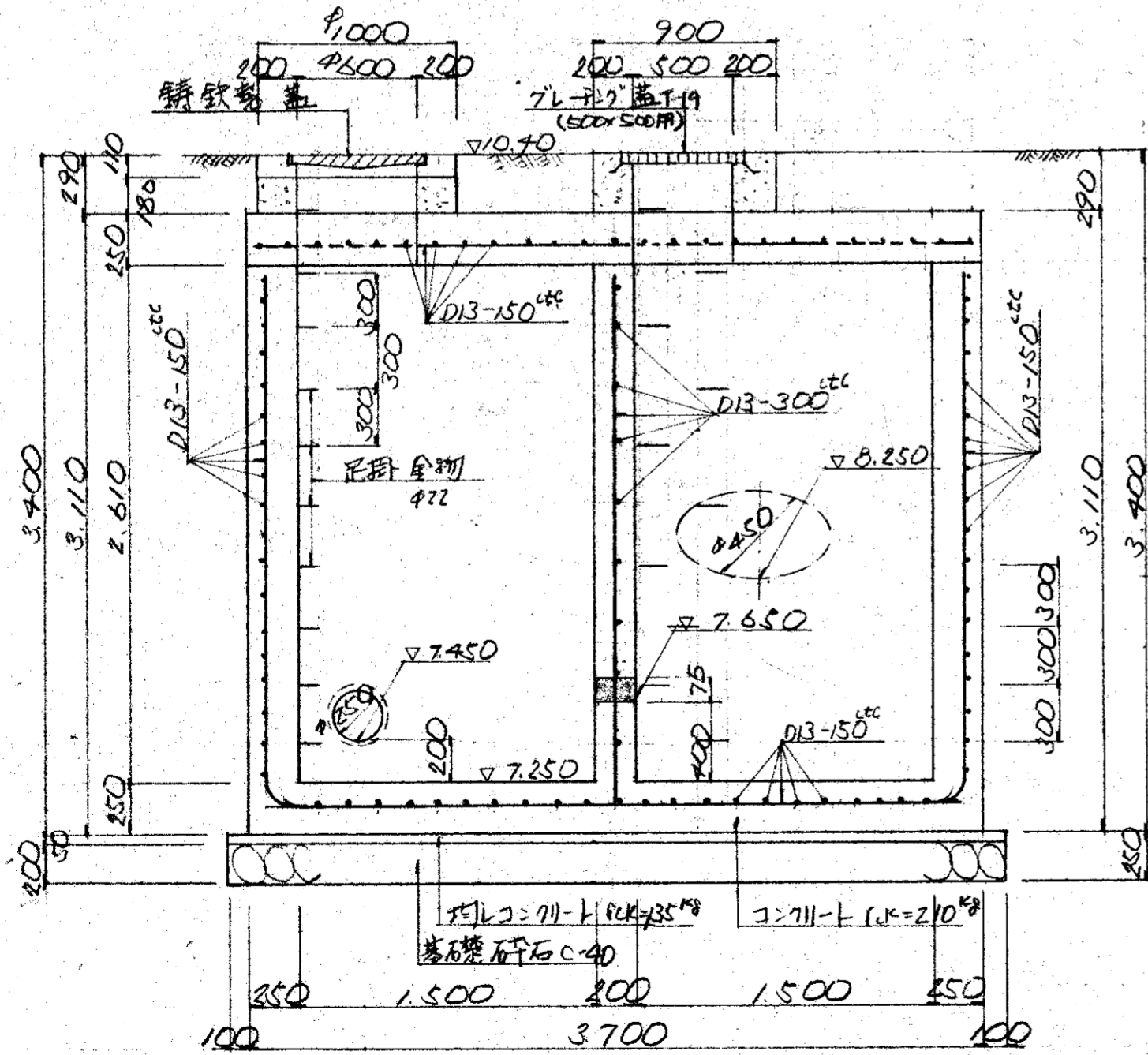
管内径 D(φ)	基礎厚 H	基礎巾 A(φ)	基礎巾 B(φ)
250	656	100	40
450	876	100	80

特殊柵構造図 S=1:30

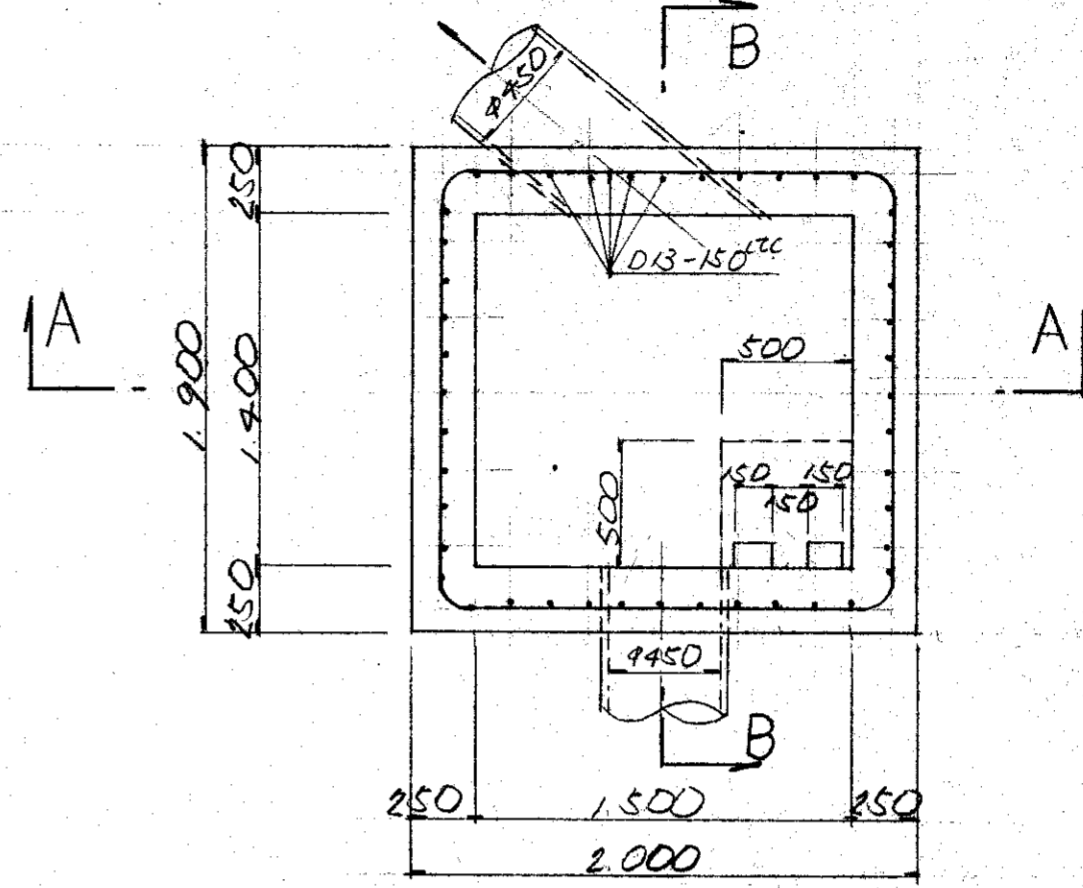
特殊柵(2)
平面図



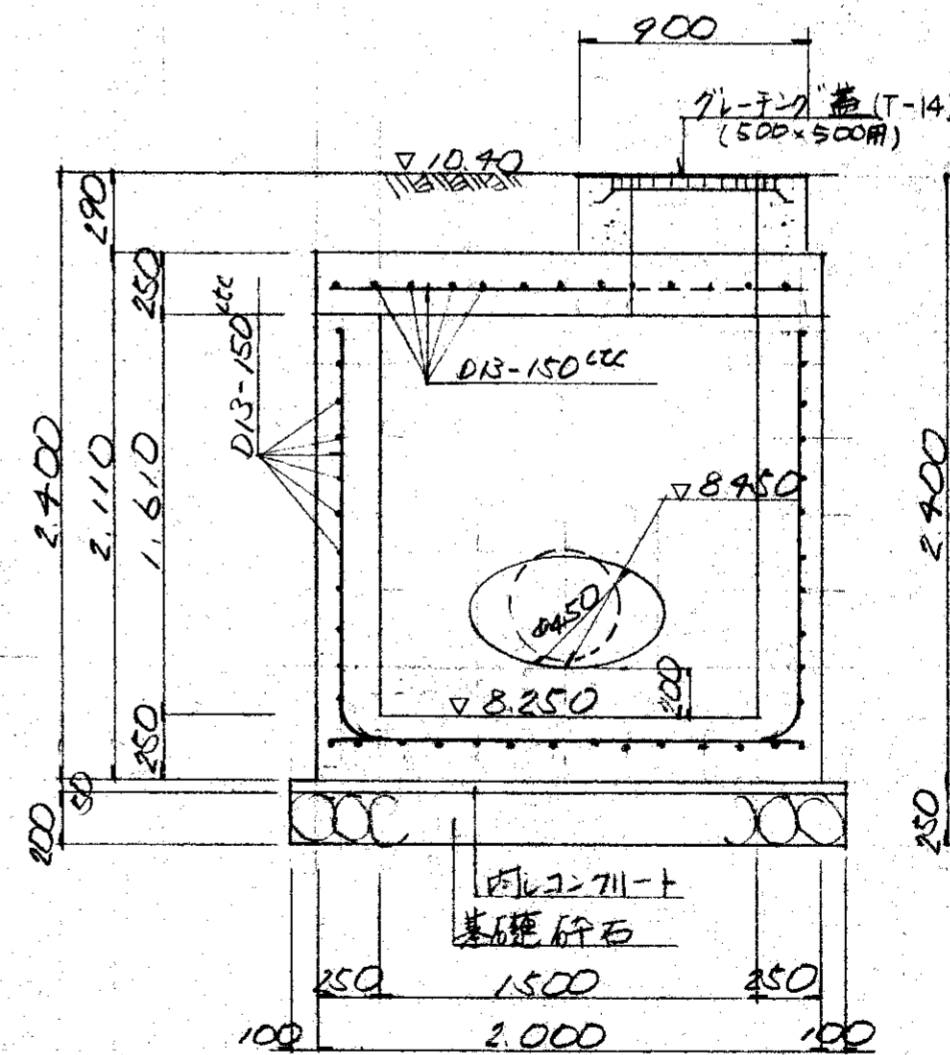
断面 C-C



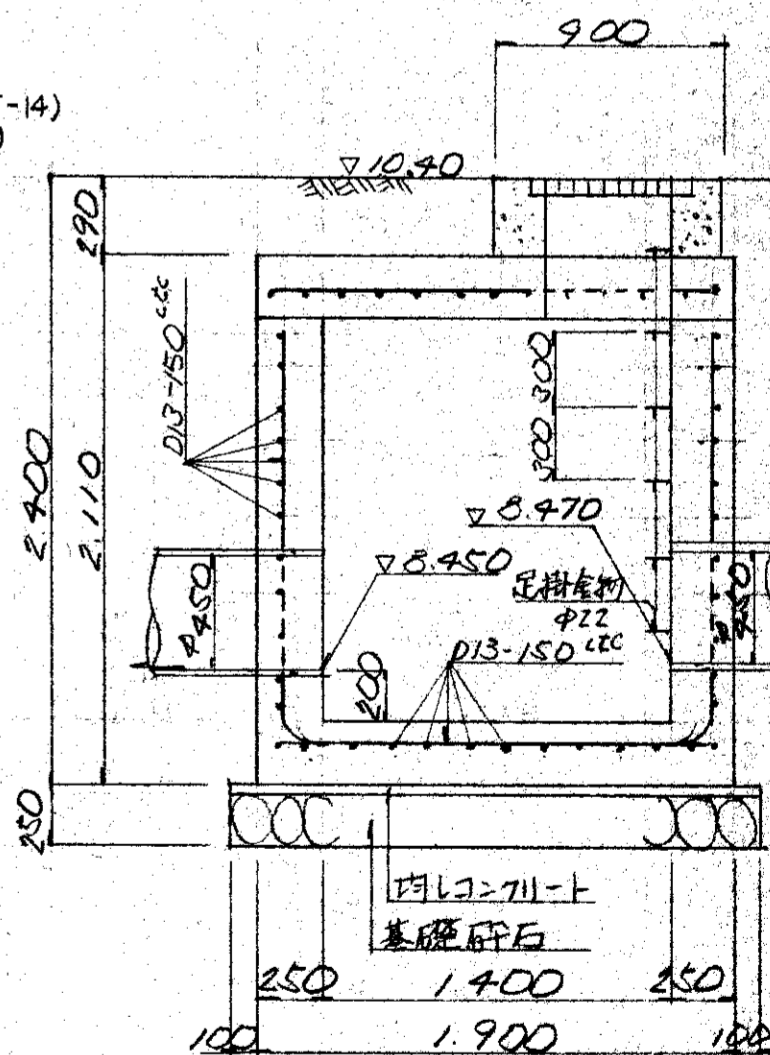
特殊柵(1)
平面図



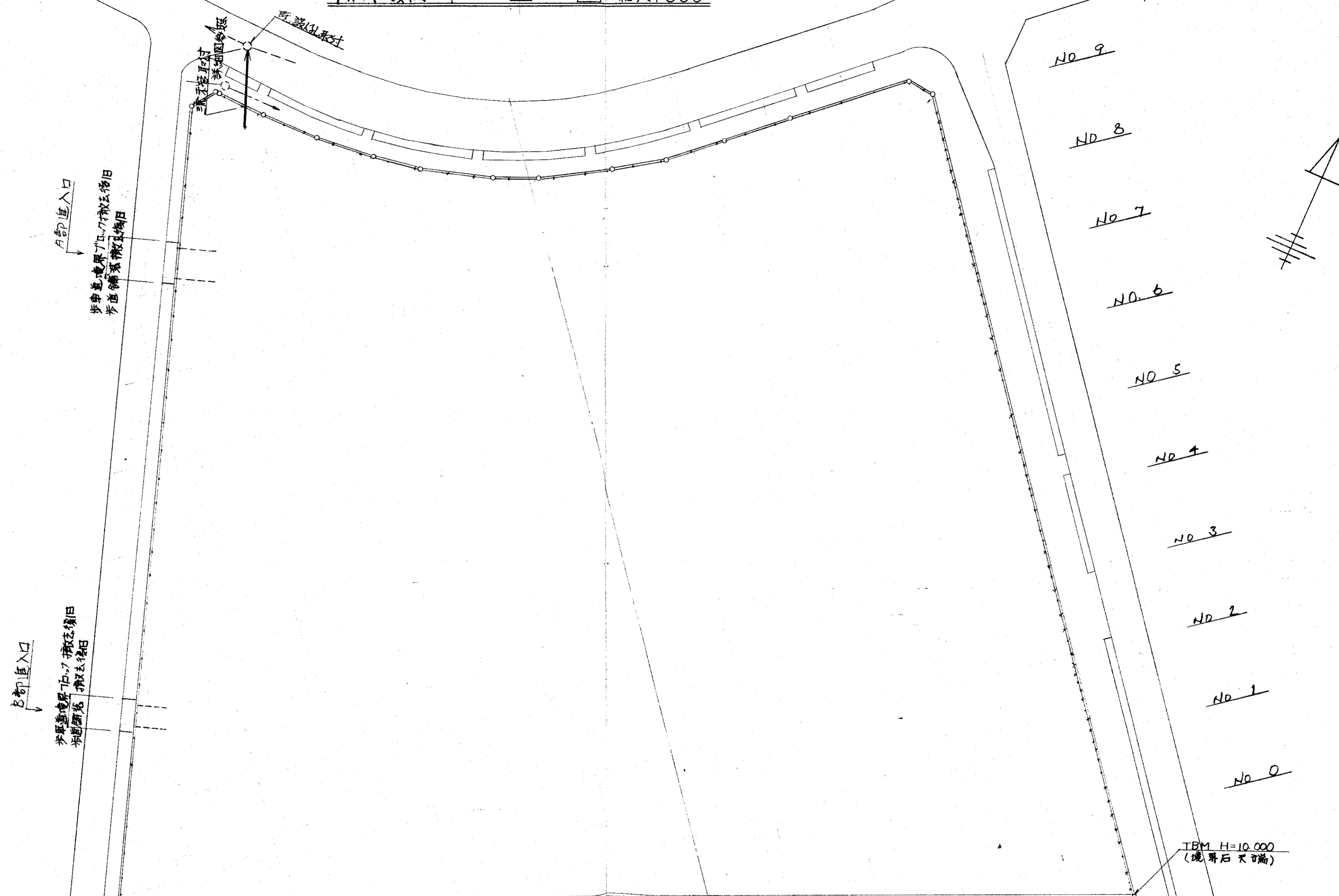
断面 A-A



断面 B-B



撤去復旧平面図 縮尺1:500



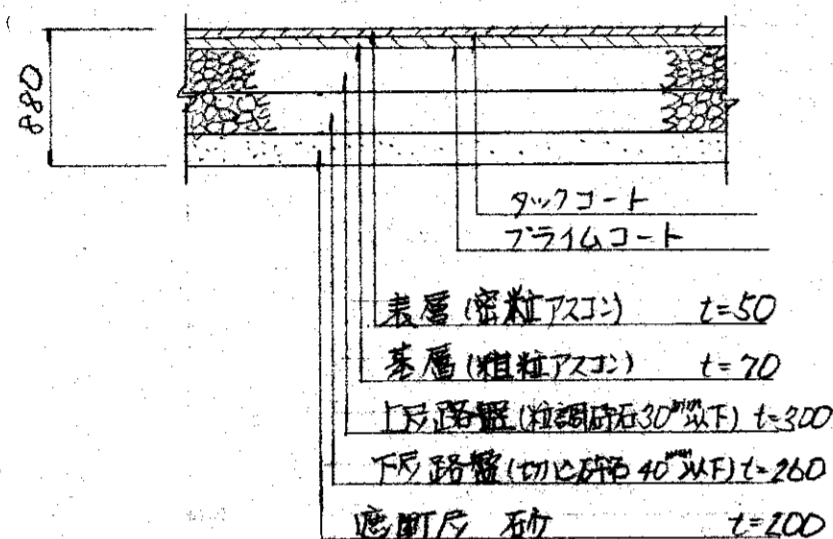
備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7281 (代)	株式会社 岡設計	承認	調査	設計	設計年月日	全葉	No.	工事名 (仮称)和光市運動場 (外構) 工事
		札幌支店 011 (241) 4825 (代)					61.7			
		仙台支店 0177 (22) 7932 (代)								
		名古屋支店 052 (962) 2746 (代)								
		福岡連絡所 092 (952) 2251 (代)								



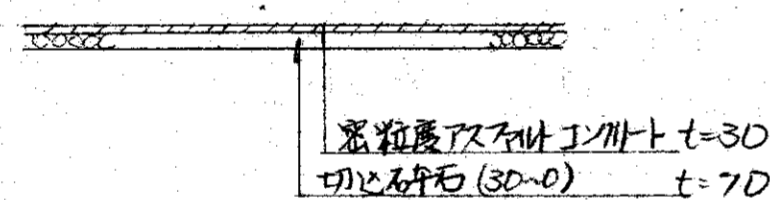
株式会社 岡設計
東京都知事登録109号

市道撤去復旧構造図

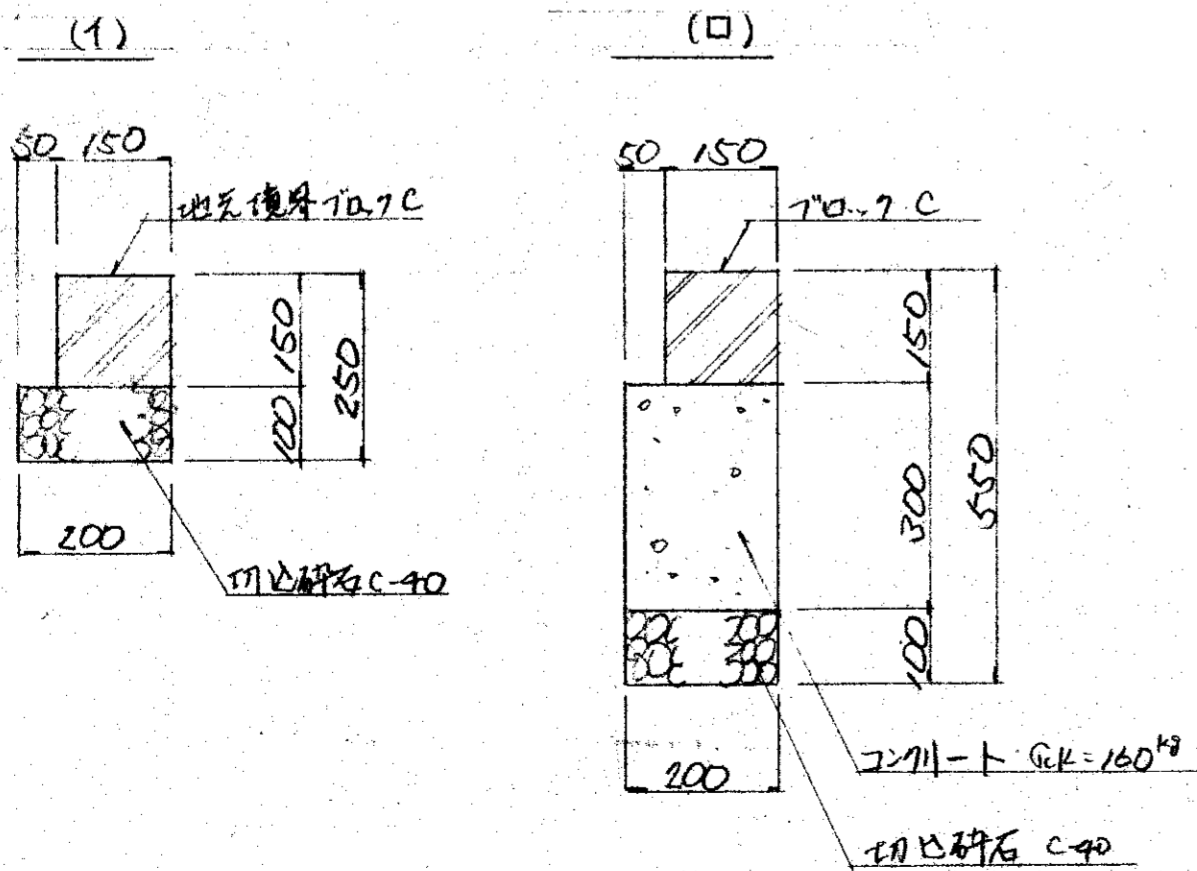
車道舗装復旧



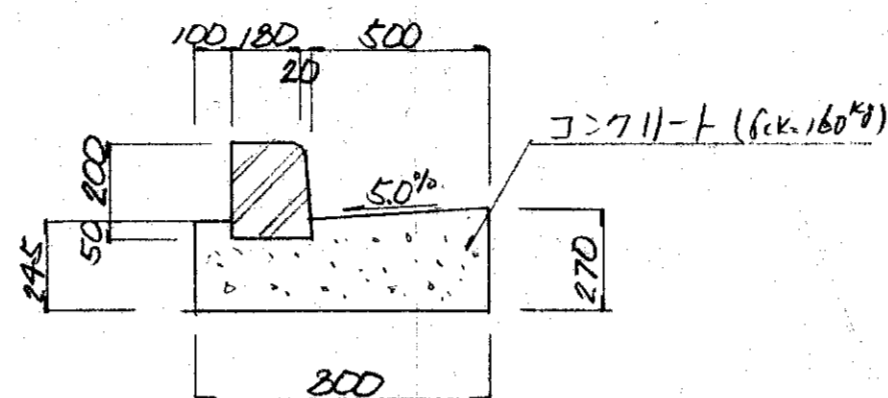
歩道舗装復旧



境界石 s=1:10

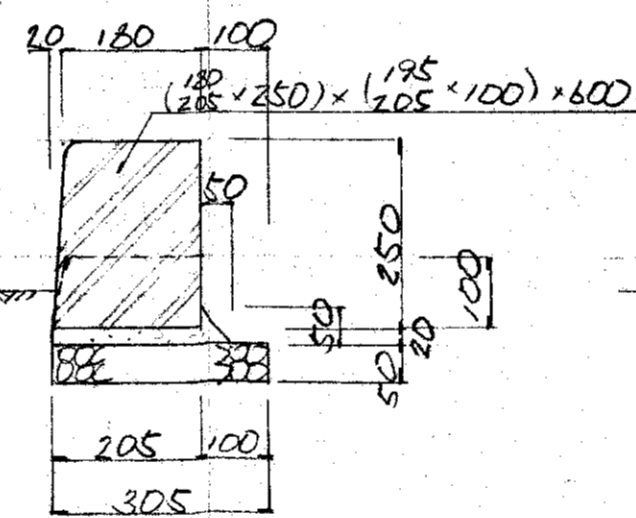


L型街梁 s=1:20

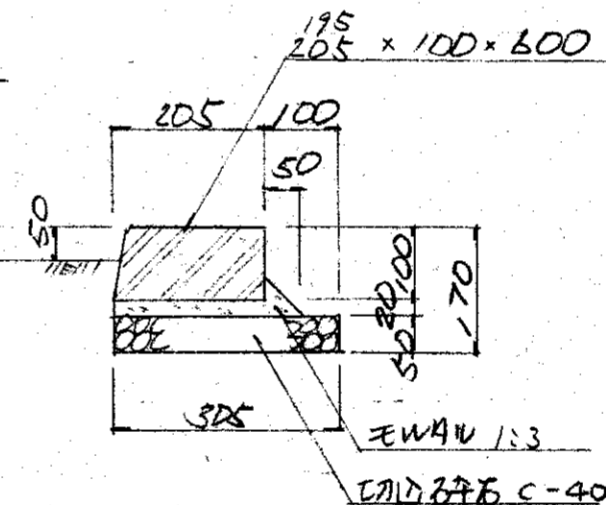


縁石撤去復旧

掘付部

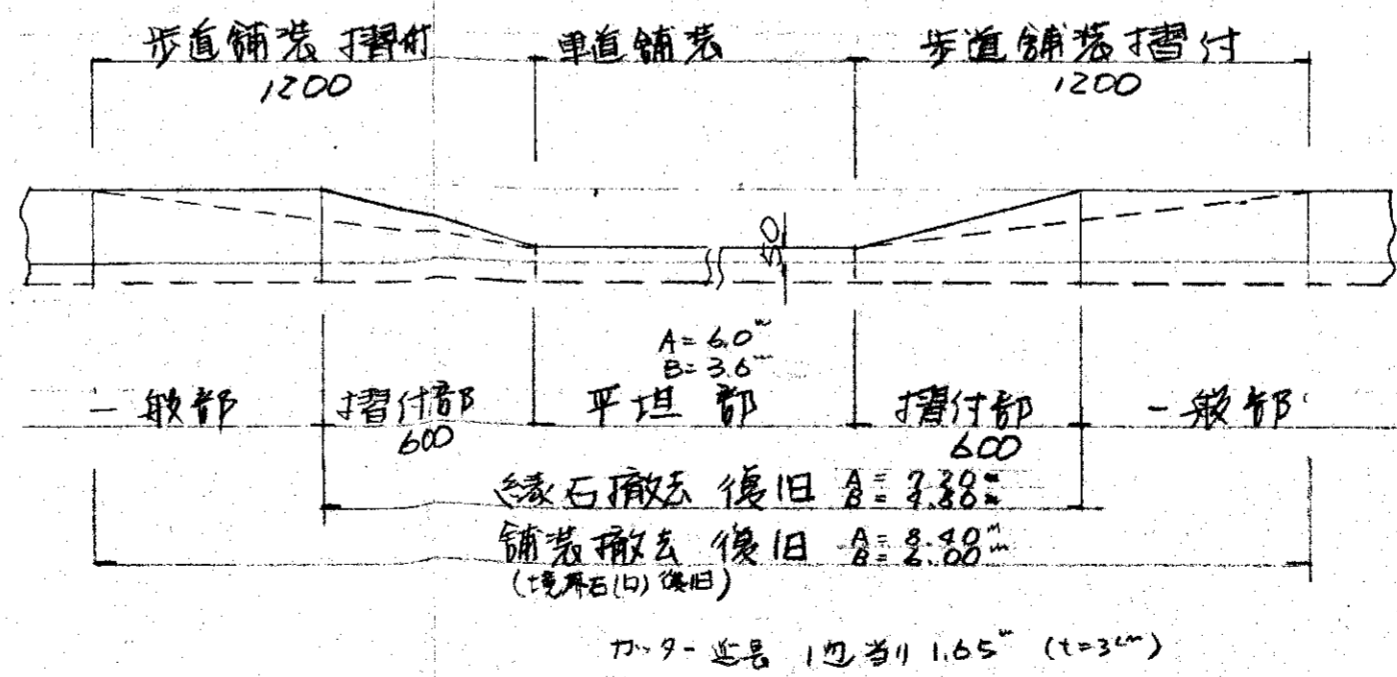


平坦部



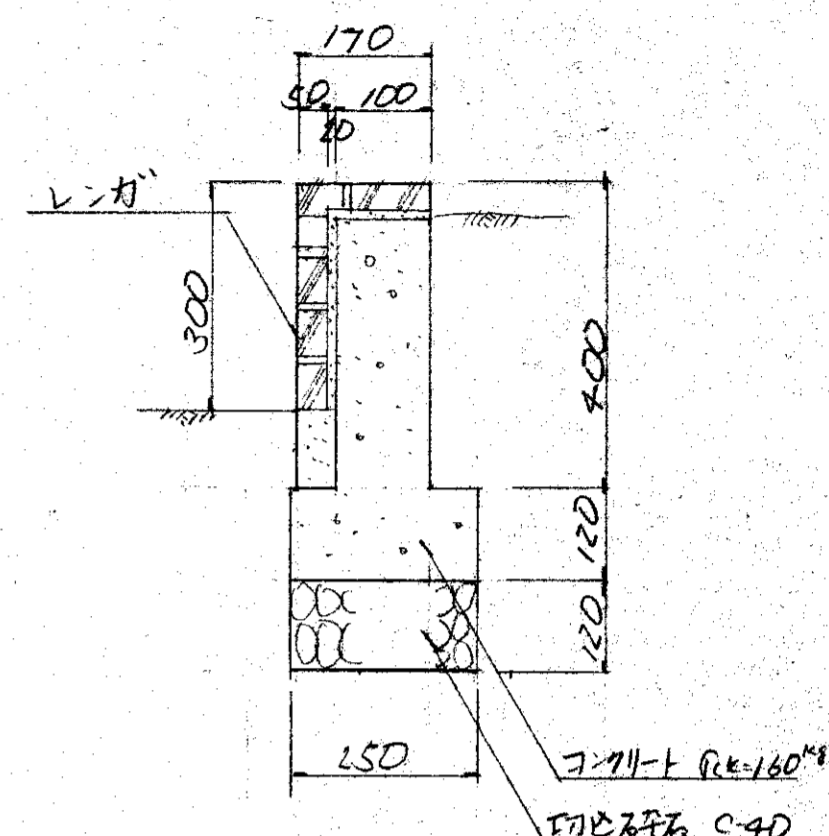
掘去部 1:11-170-7 (180 x 250 x 600)

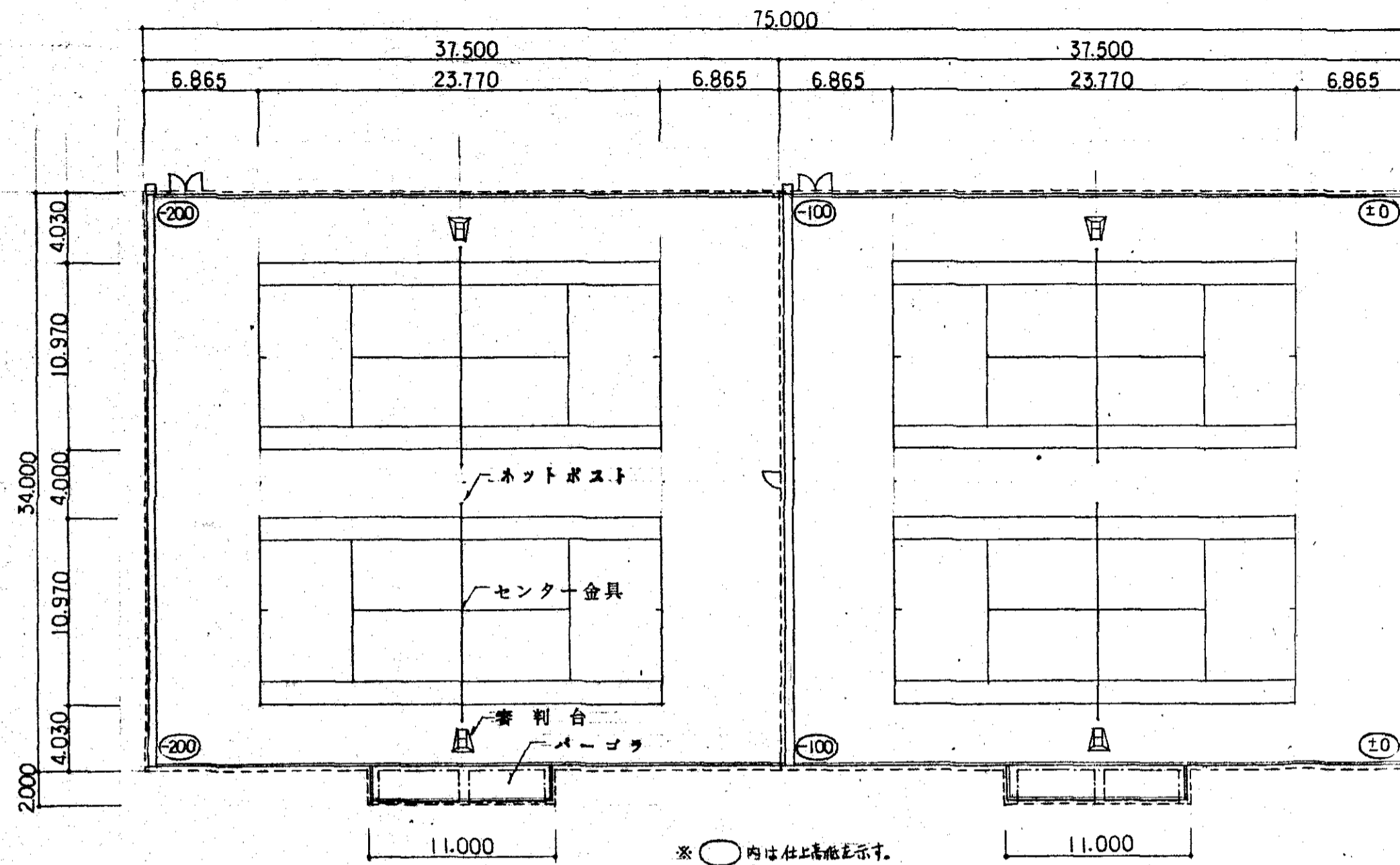
正面図 s=1:50



注 A-A 出入口
B-B 出入口

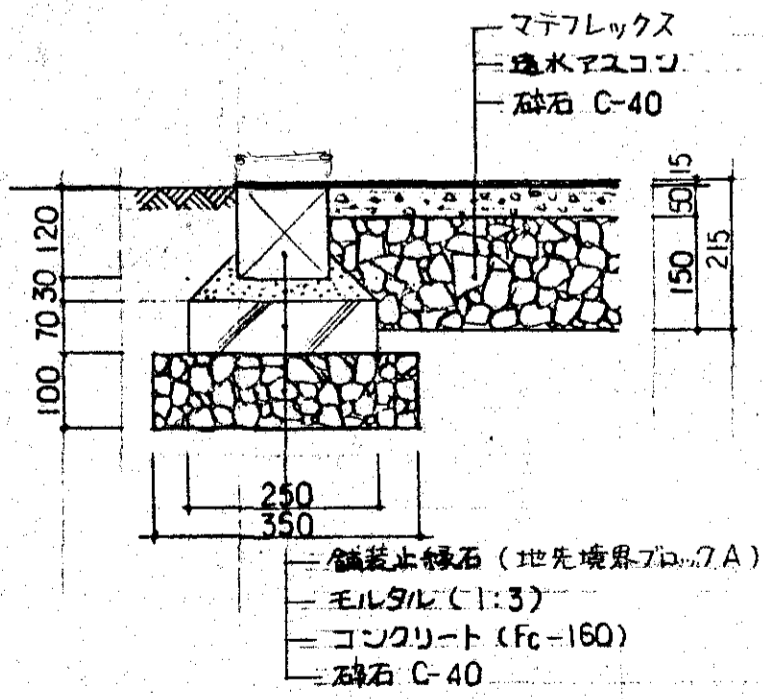
植樹樹 (L型横断壁) s=1:10



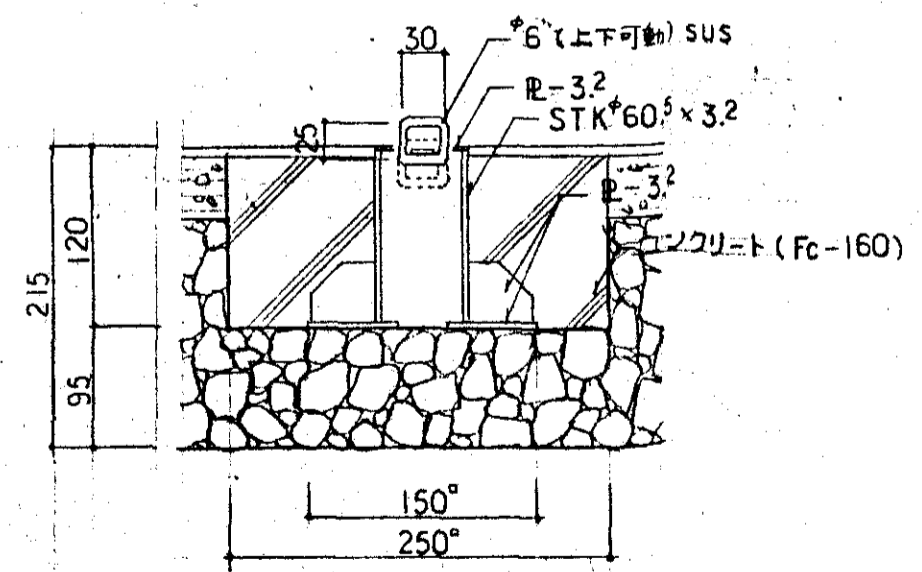


※ 〇内は仕上階高を示す。

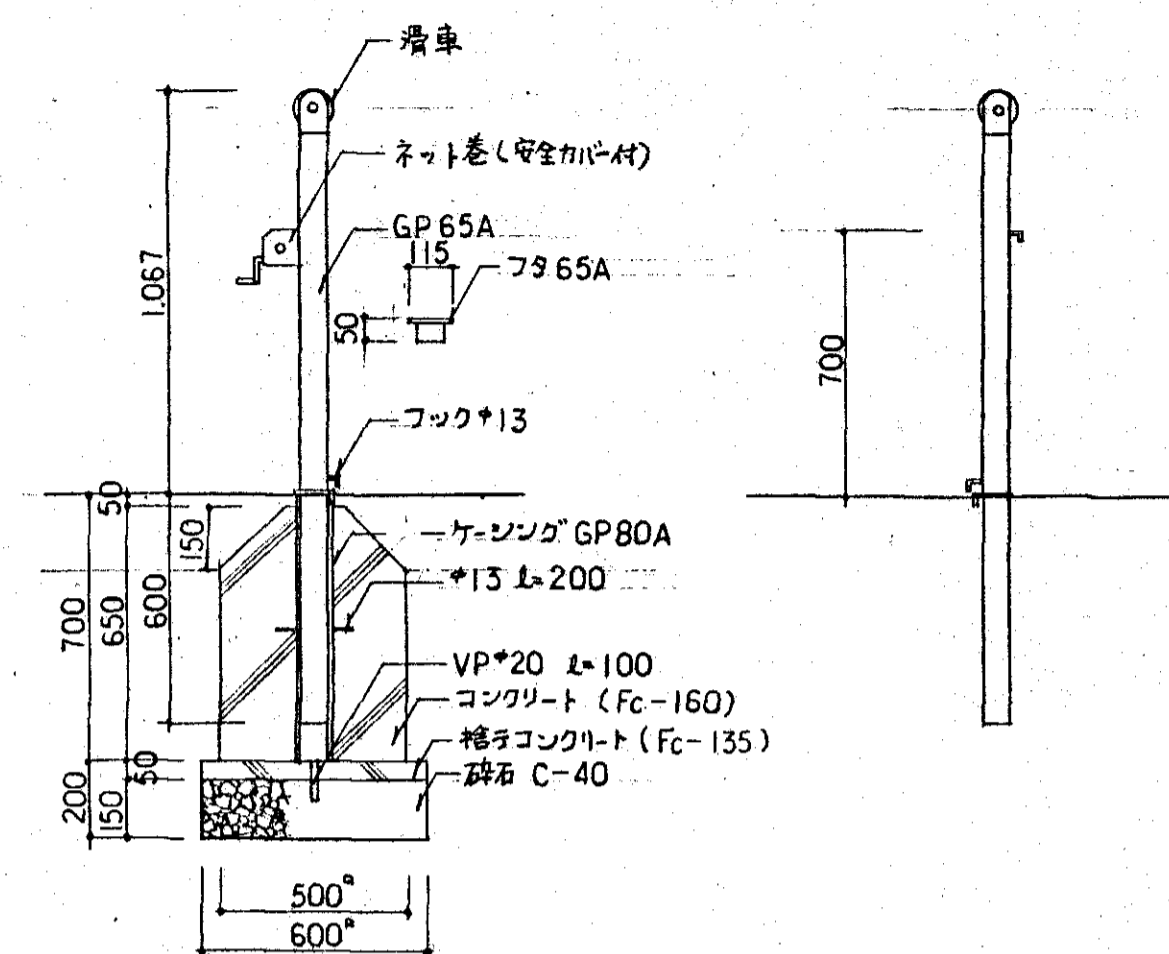
平面図 S 1:300



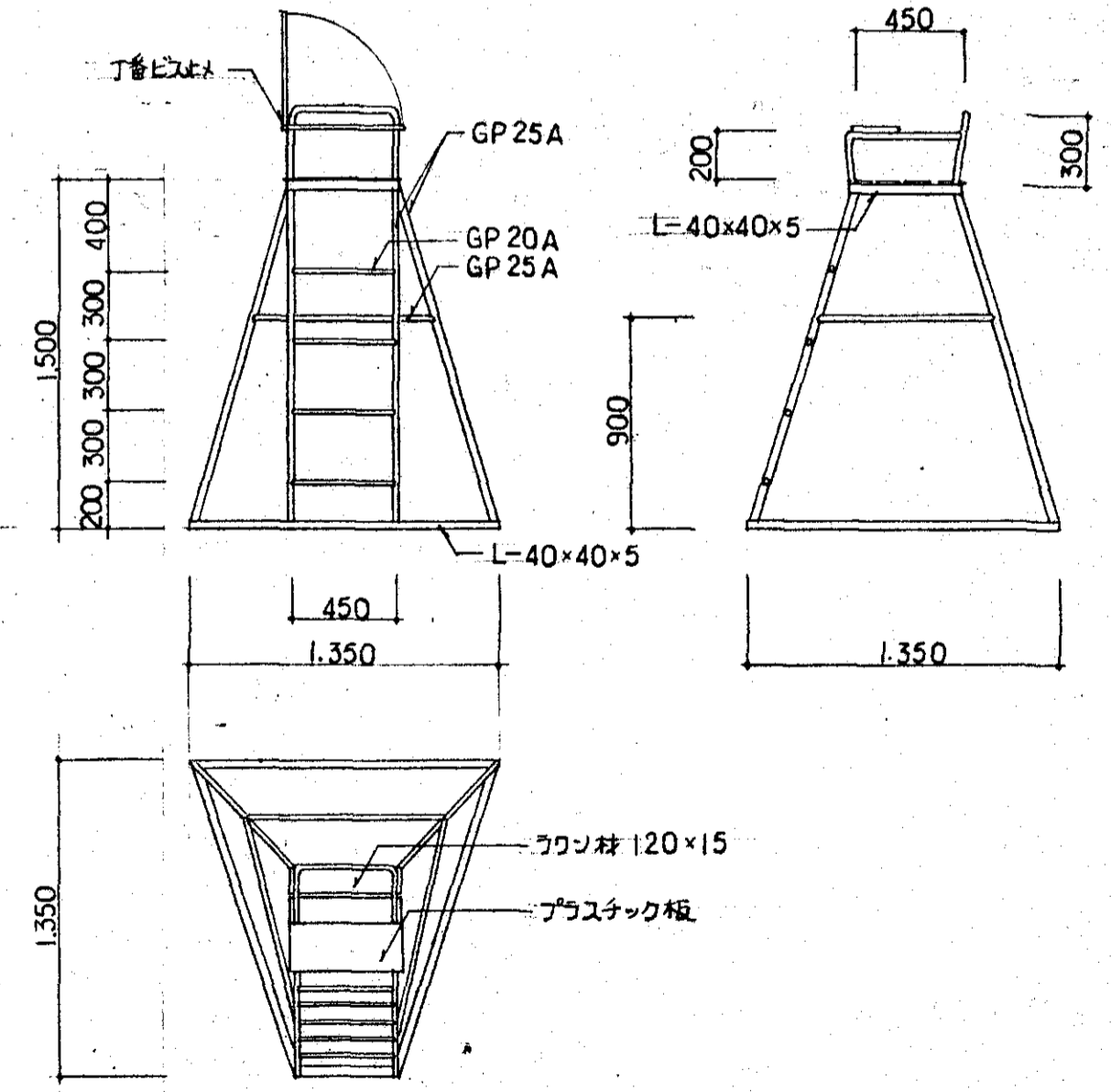
路面断面図 S 1:10



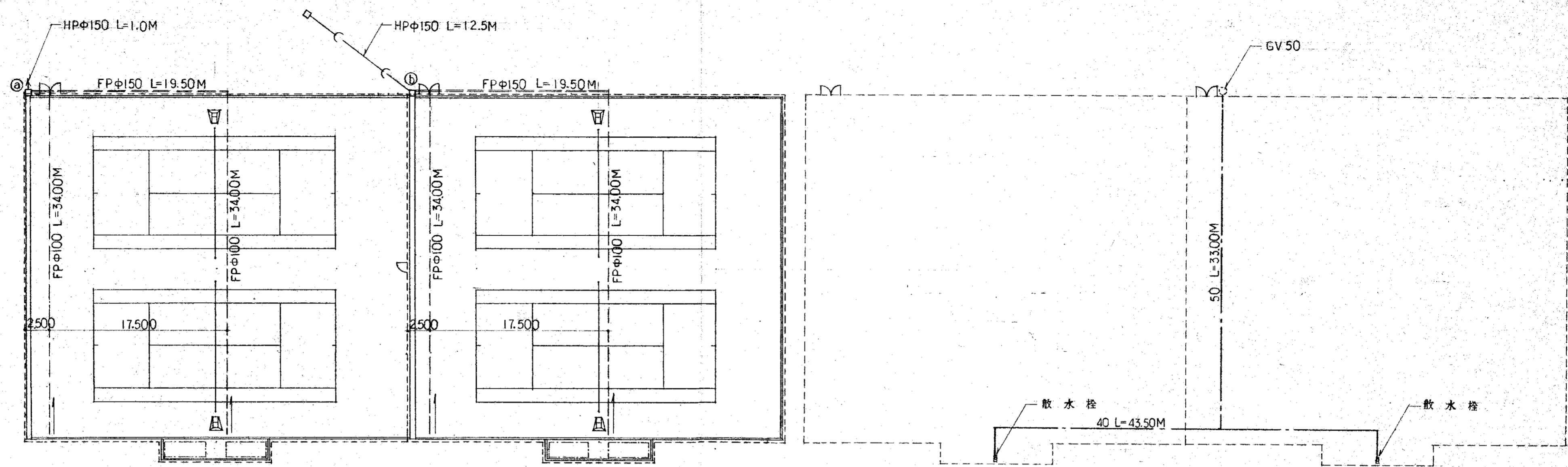
センター金具 S 1:5



ネットポスト S 1:20



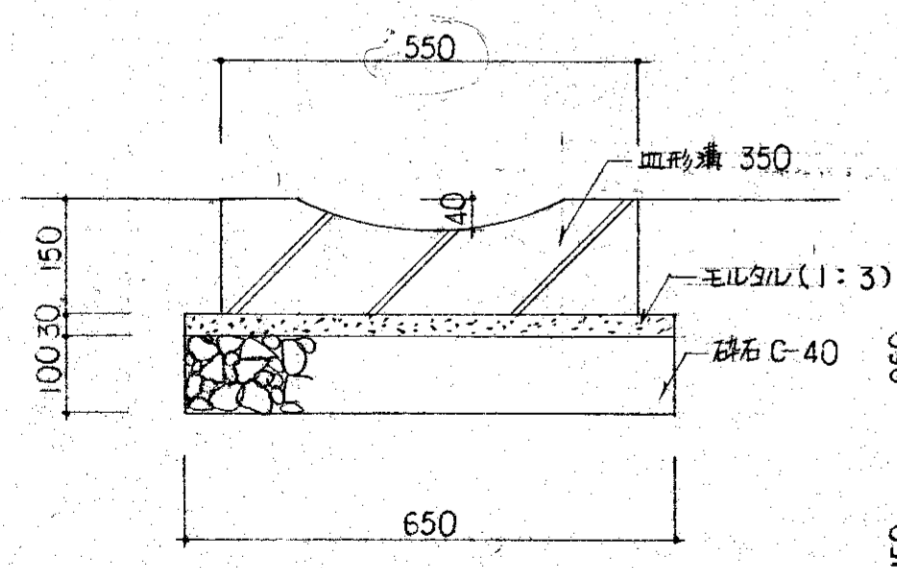
審判台 S 1:30



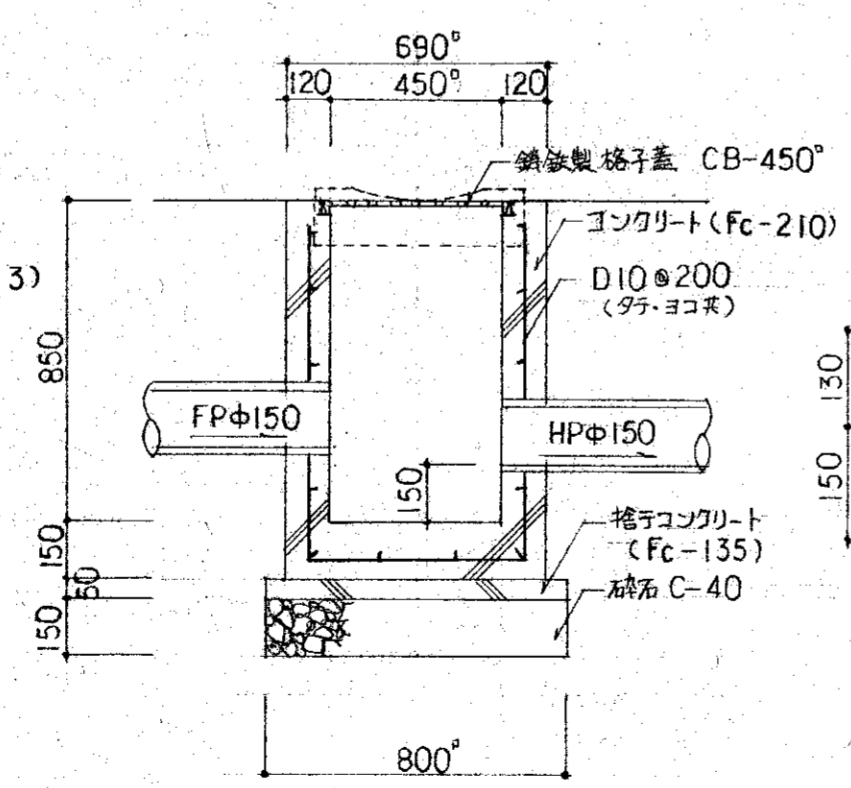
排水配管図 S 1:300

給水配管図 S 1:300

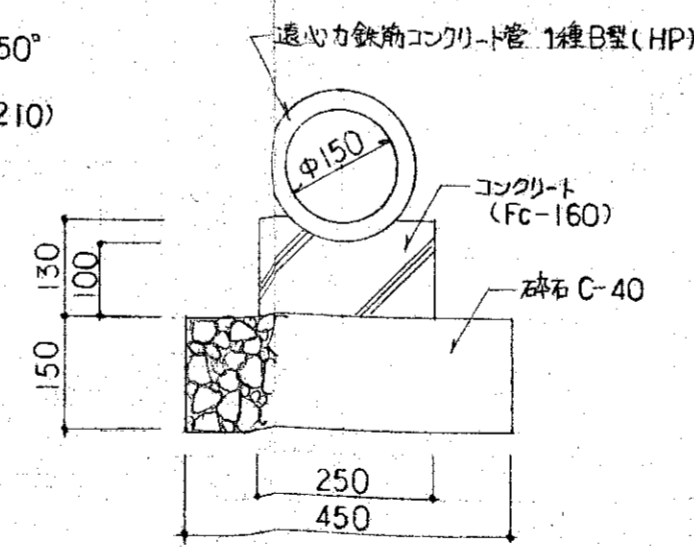
※ 40%ホース(20M), 40%散水スル 1セット使用。



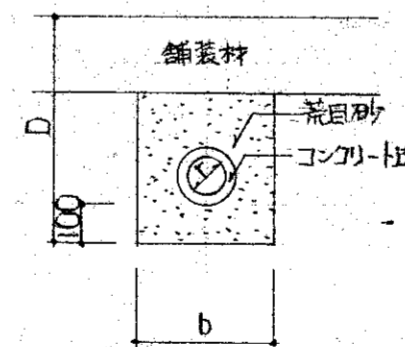
排水溝 S 1:10



集水柵 S 1:20

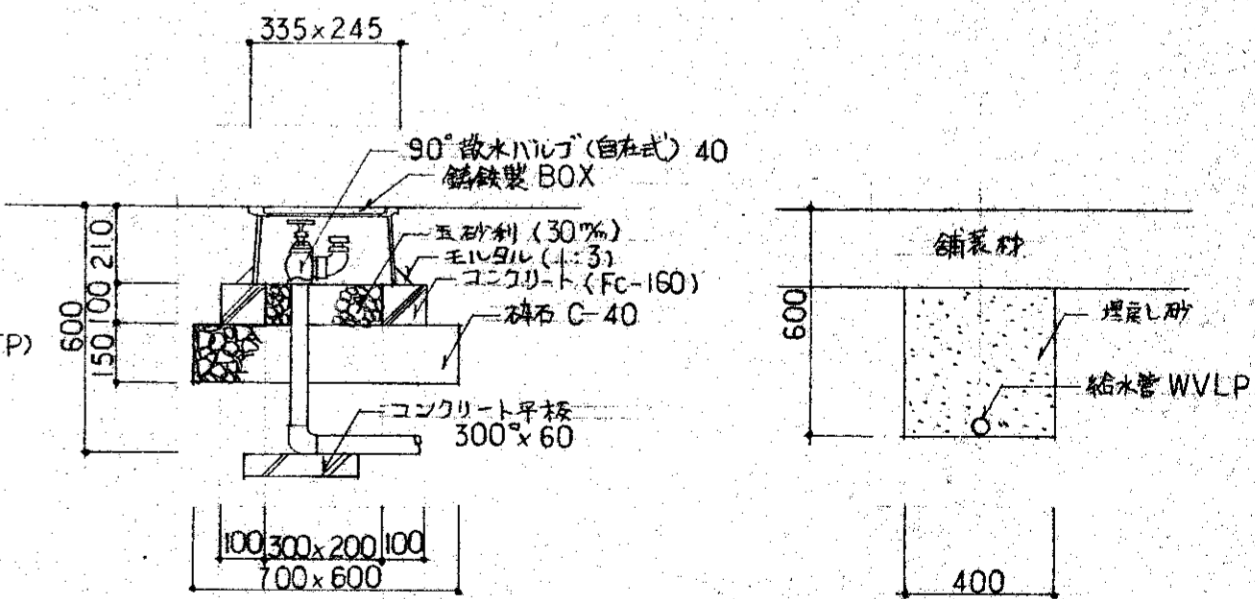


ヒューム管 S 1:10

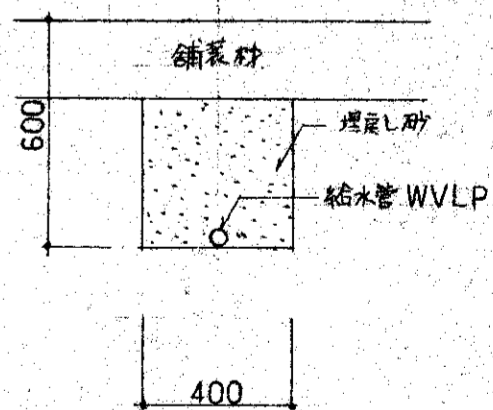


r	D	b
φ100	600	360
φ150	750	420

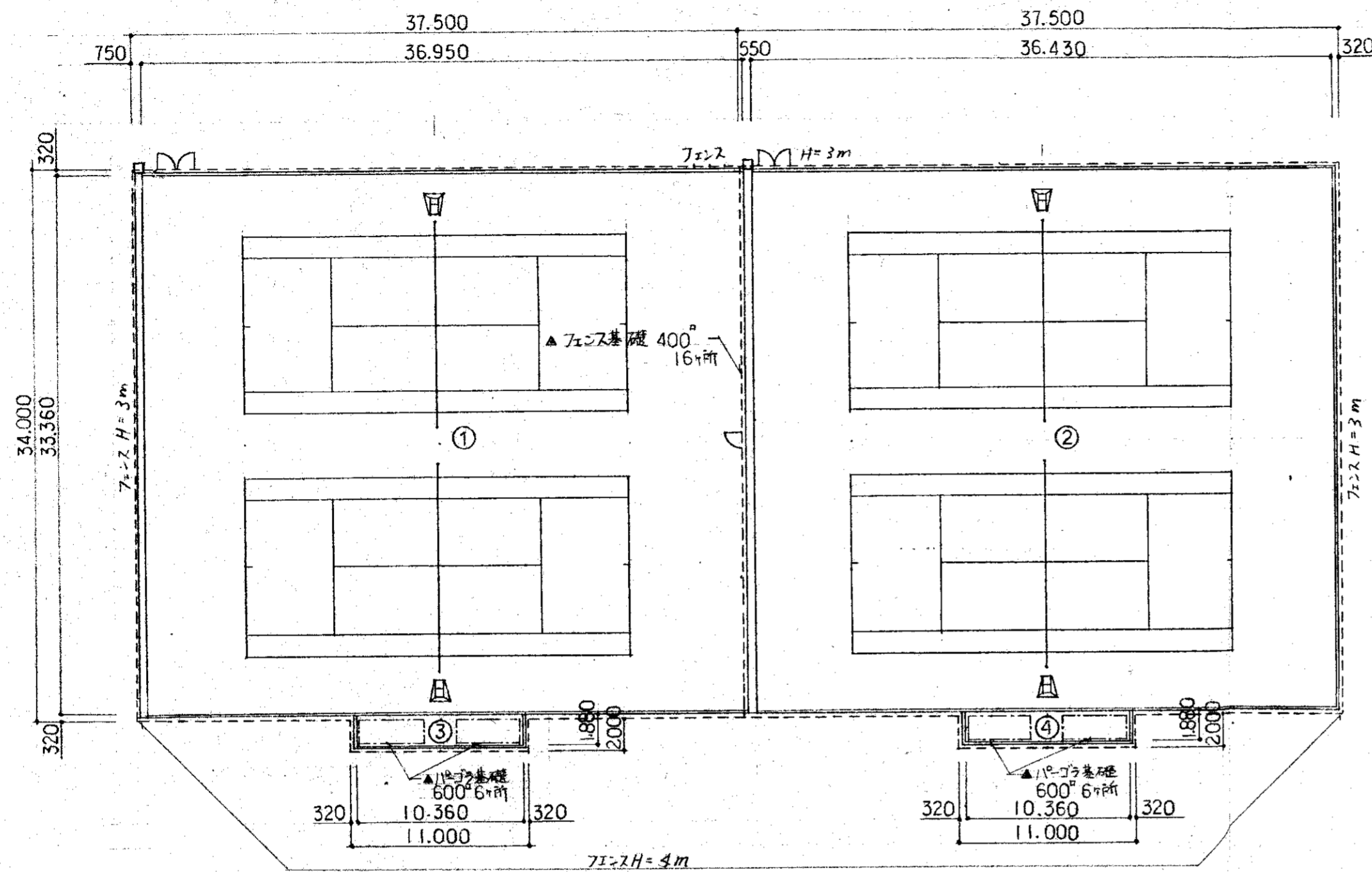
首暗渠 S 1:20



散水栓 S 1:20



給水管 S 1:20



求積図 S 1:300

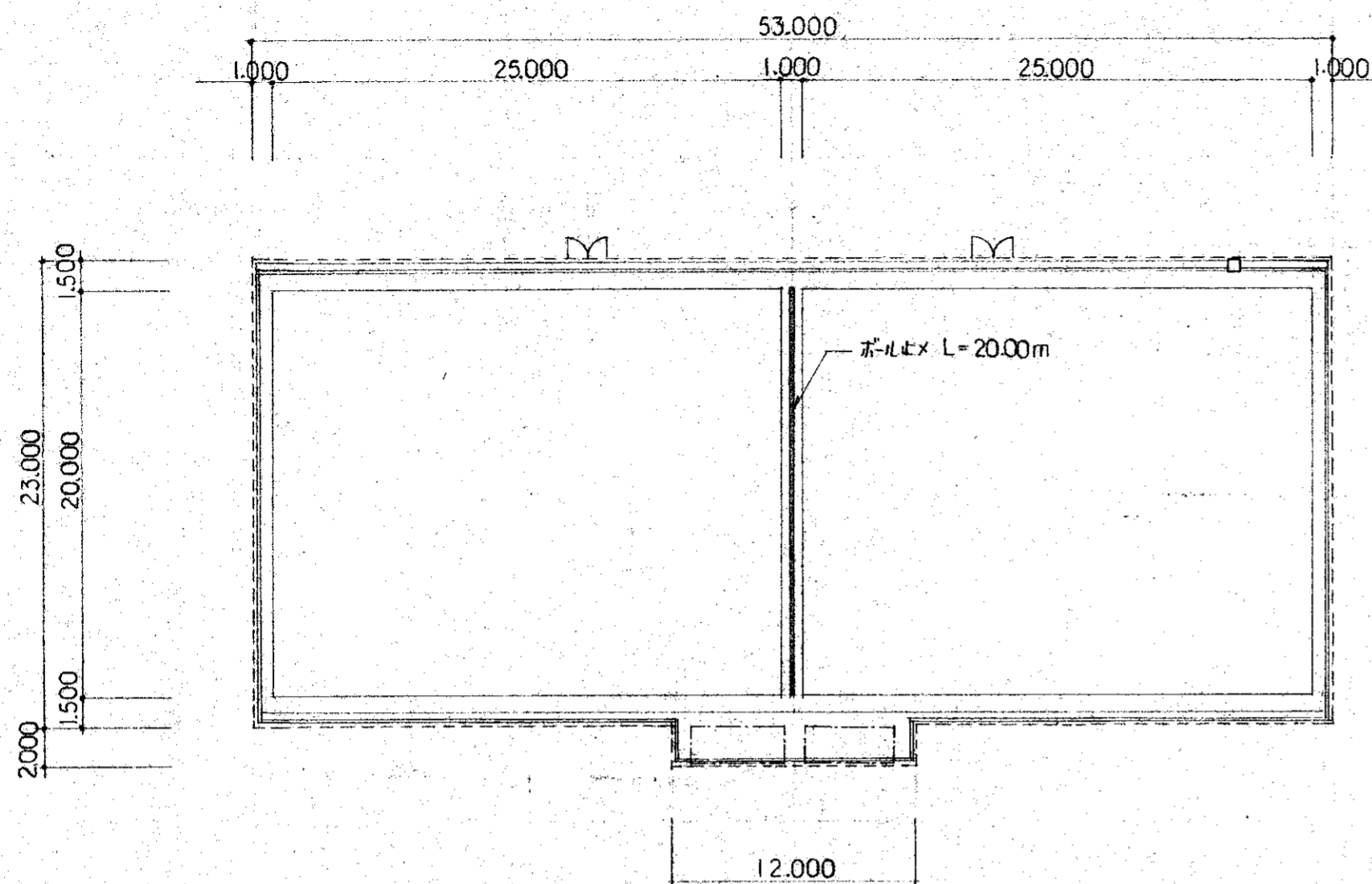
求積表

部名	記号	計算式	数量
マテフレス	①	36.950×33.360	1,232.652
	②	36.430×33.360	1,215.304
	▲	$0.400^2 \times 16$	2.560
	合計		2,445.396 M ²
インターロッキング	③	10.360×1.880	19.476
	④	10.360×1.880	19.476
	▲	$0.600^2 \times 6 \times 2$	4.320
	合計		34.632 M ²

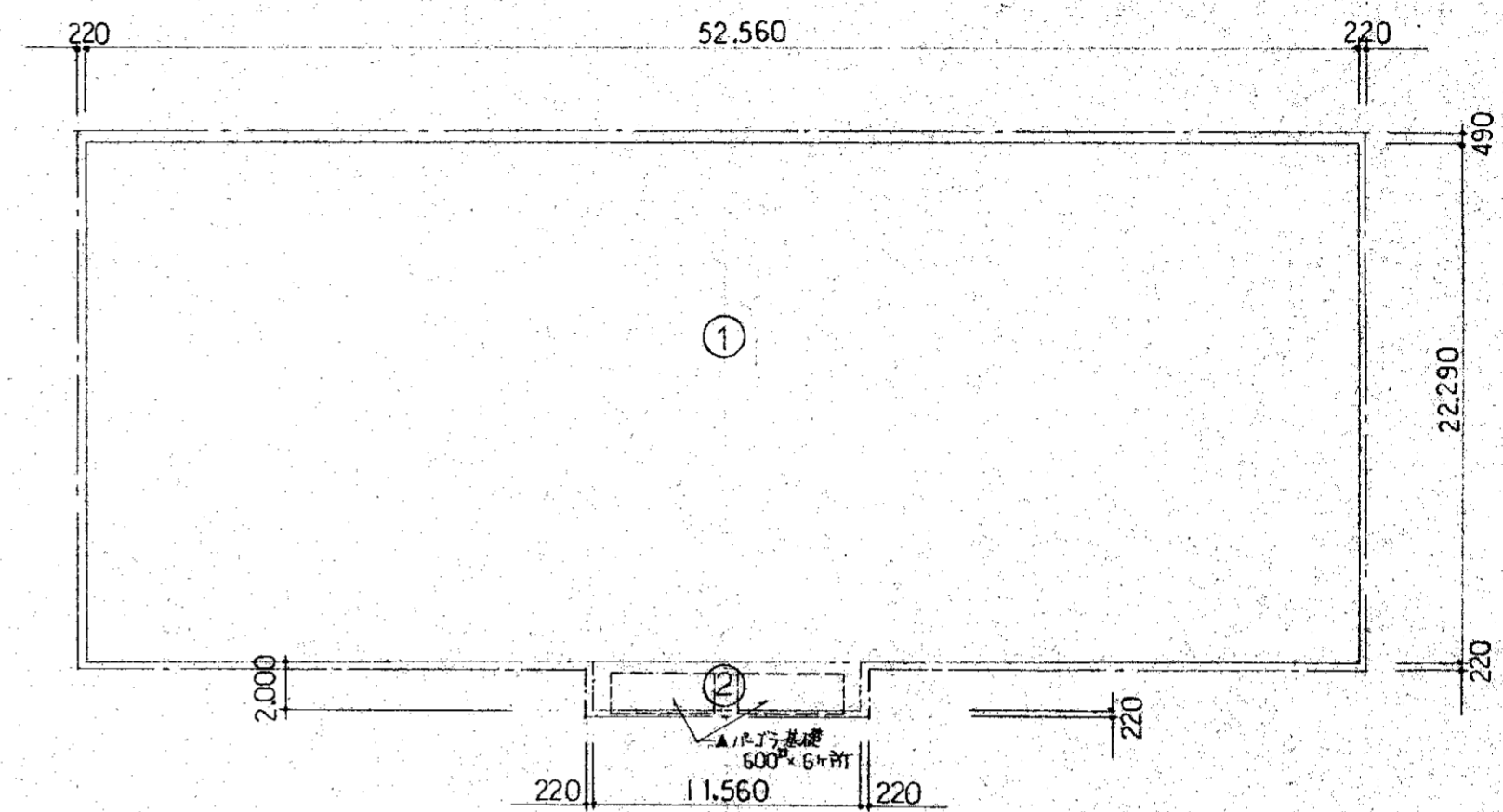
* 端部処理 180.12 M (緩石天端)

一級建築士岡設計登録第12774号

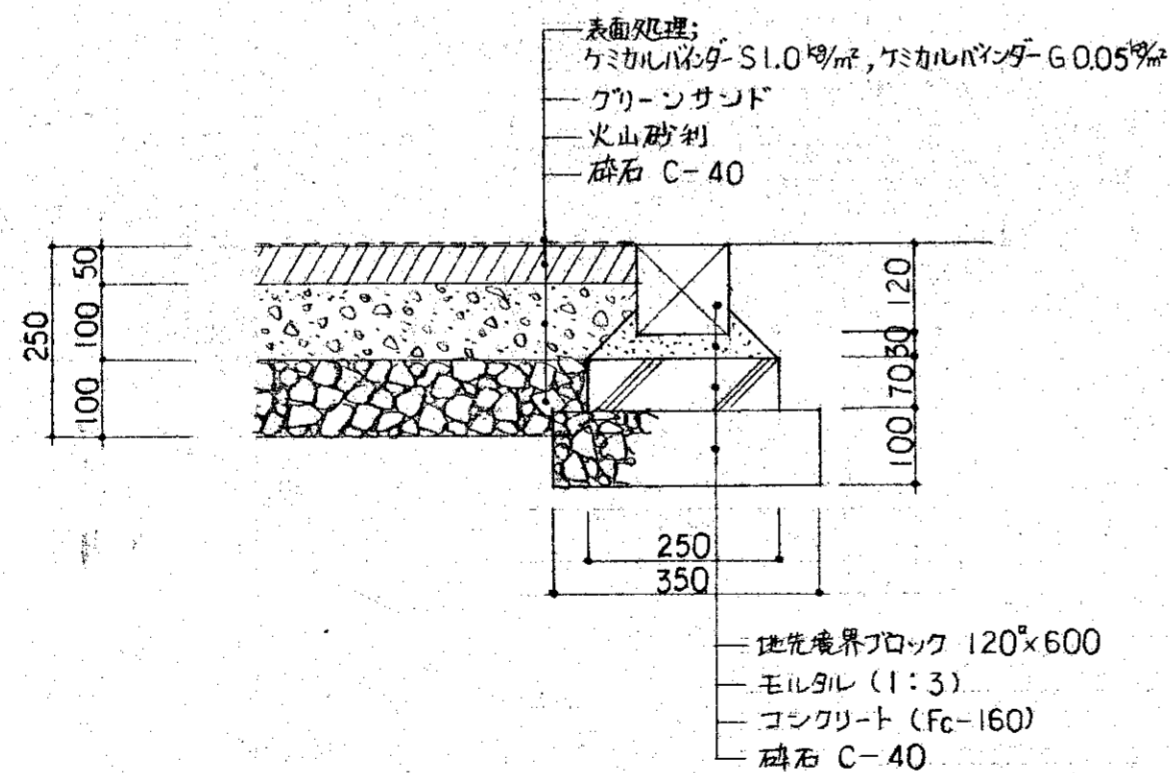
備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7281 (代) 札幌支店 011 (241) 4825 (代) 青森支店 0177 (22) 7932 (代) 仙台支店 0222 (72) 7531 (代) 名古屋支店 052 (962) 2746 (代) 福岡支店 092 (952) 2251 (代)	株式会社 岡設計 東京都知事登録109号	承認	調査	設計	設計年月日	全葉	No.	工事名 (仮称)和光市運動場 (外構) 工事
							617	33	24	図面名称 マテフレス求積図 (付上面) Scale 1/300



平面図 S 1:300



求積図 S 1:300



路面断面図 S 1:10

求積表 (グリーンサンド舗装面積)

記号	計算式 (M)	数量 (M ²)
①	52.560 × 22.290	1,171.562
②	11.560 × 2.000	23.120
▲	0.600 × 0.600 × 6	2.160
合計		1,192.522

一級建築士岡隆一登録127748

備考

整理番号

東京本社 03 (356) 7281 (代)
 札幌支店 011 (241) 4825 (代)
 仙台支店 0177 (22) 7932 (代)
 青森支店 0222 (72) 7531 (代)
 名古屋支店 052 (962) 2746 (代)
 福岡支店 092 (952) 2251 (代)



株式会社 岡設計
 東京都知事登録109号

承認

調査

設計

設計年月日

全業

No.

工事名 (仮称)和光市運動場 (外構) 工事

図面名称

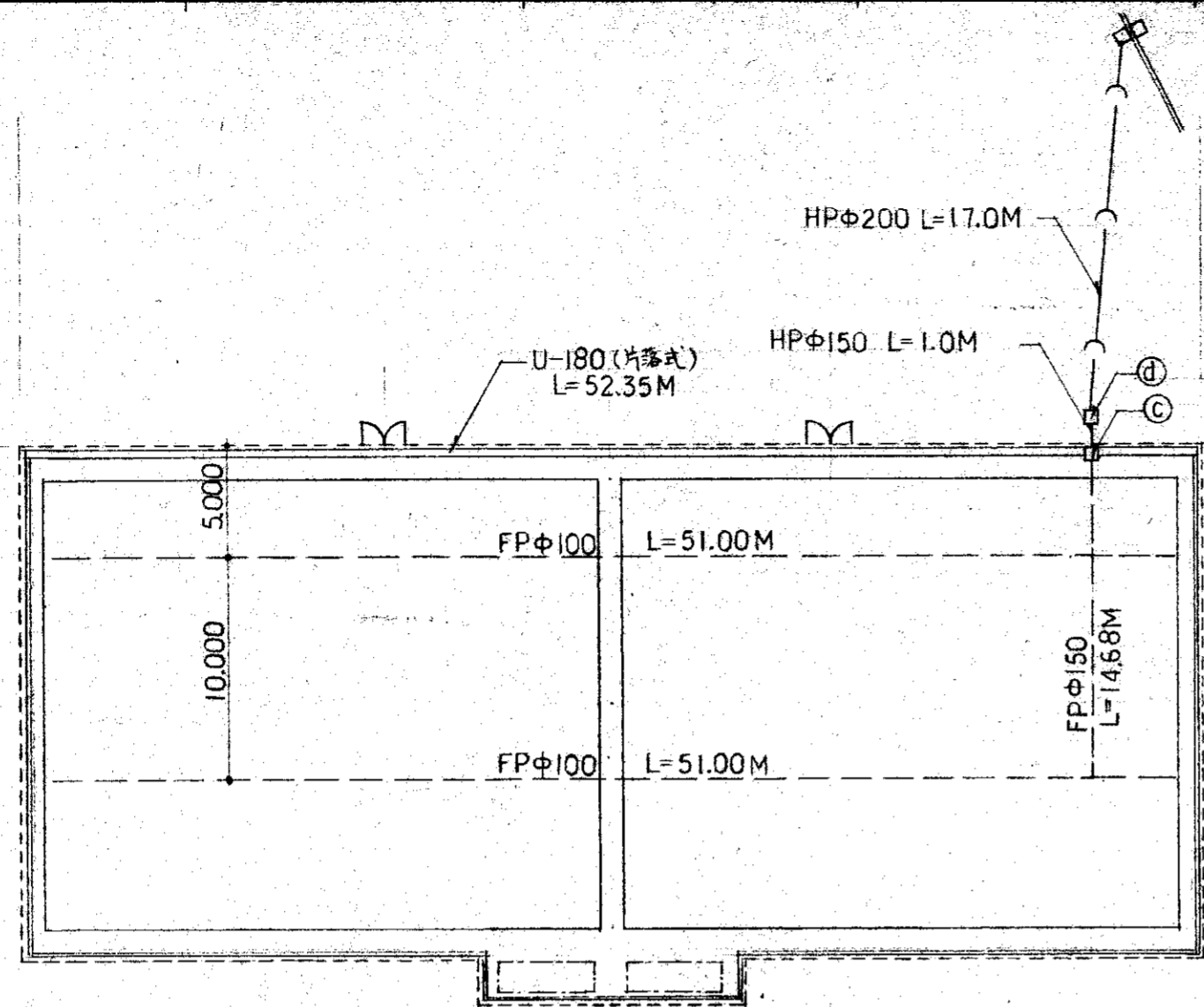
ゲートポール場平面図

Scale 1/300 1/10

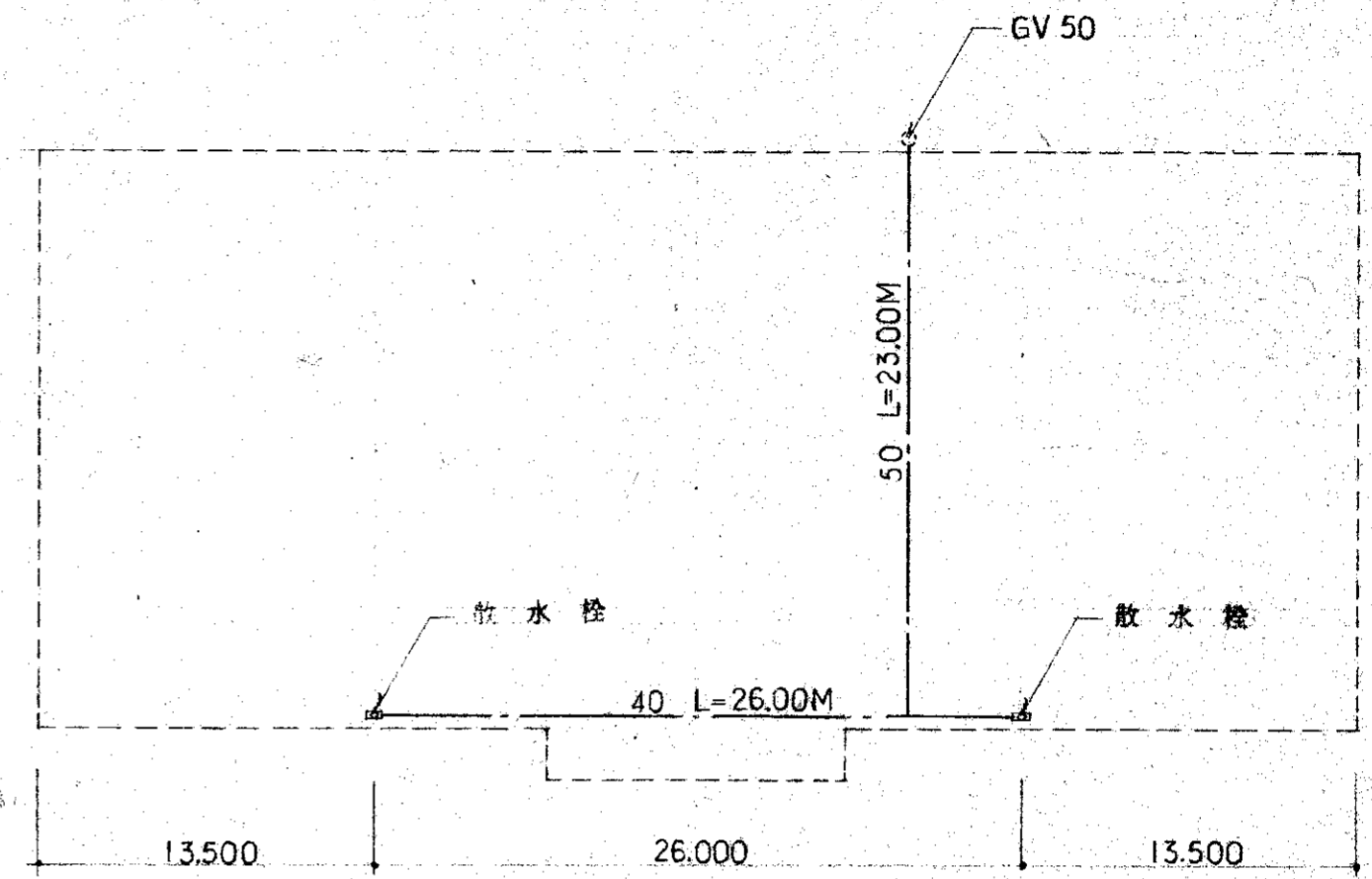
61.7.

33

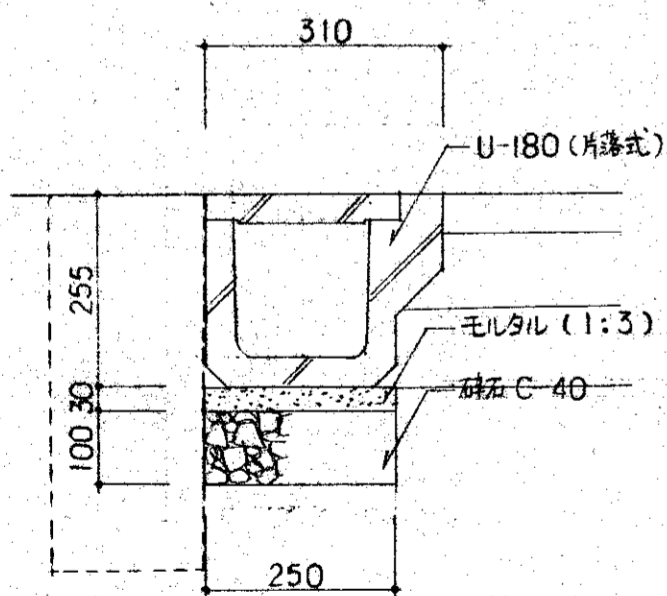
25



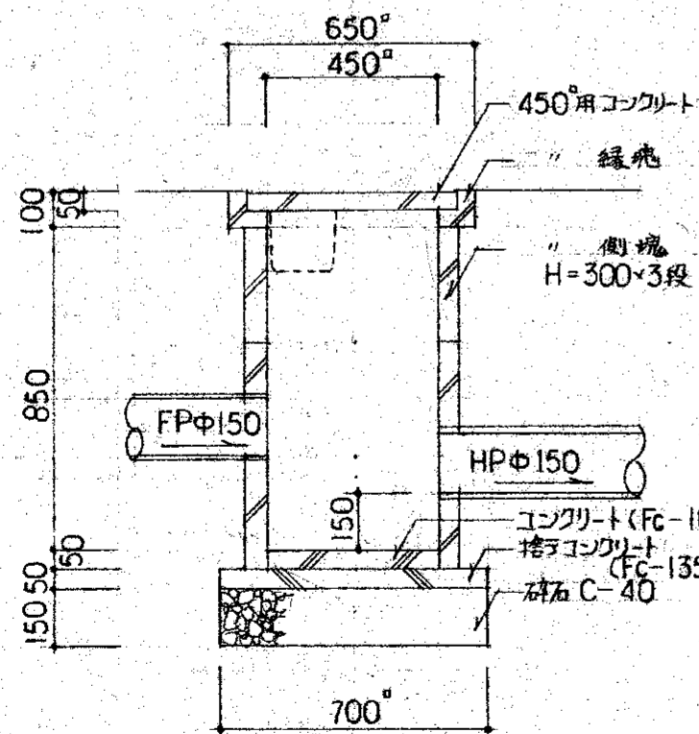
排水配管図 S 1:300



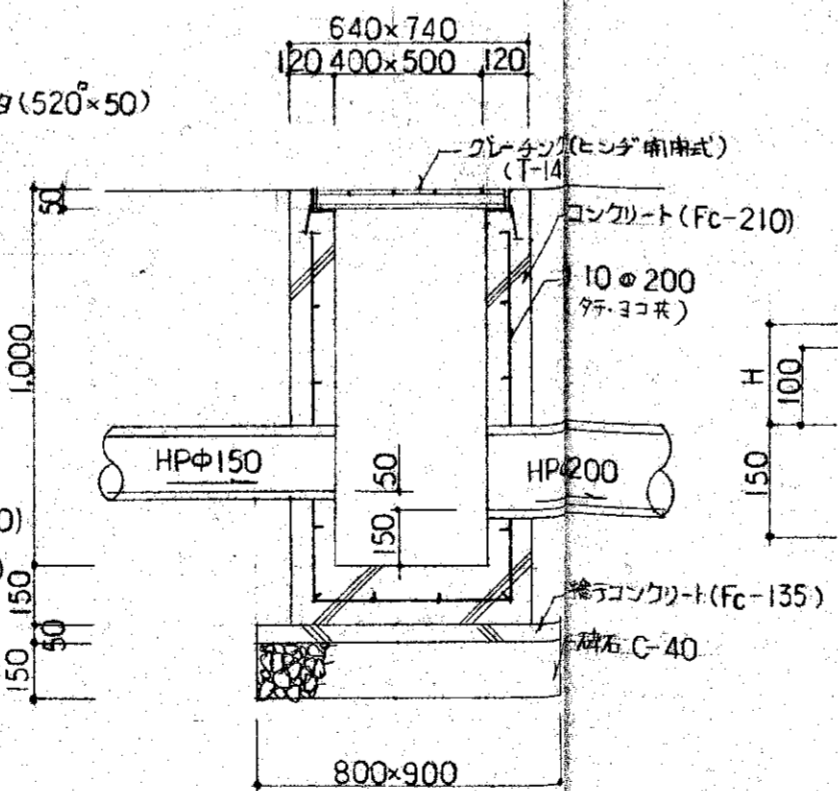
給水配管図 S 1:300



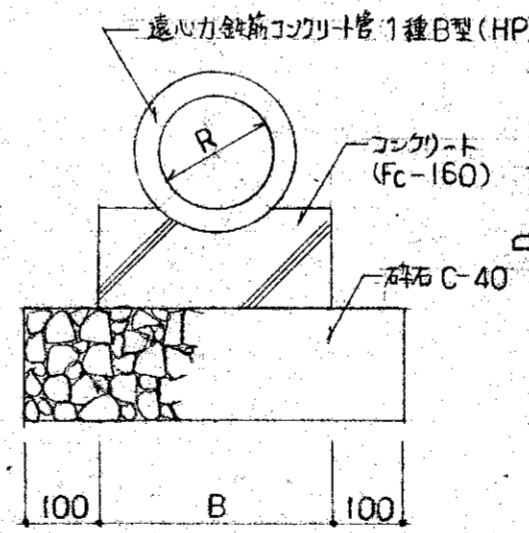
排水溝 S 1:10



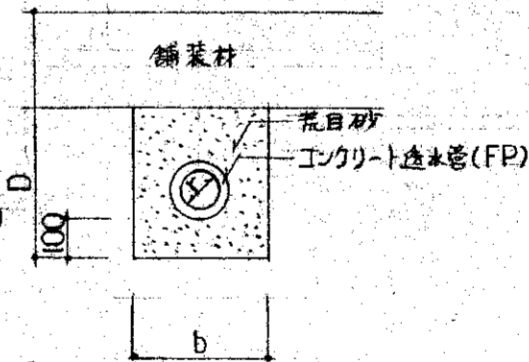
◎ 集水枡 S 1:20



◎ 集水枡 S 1:20



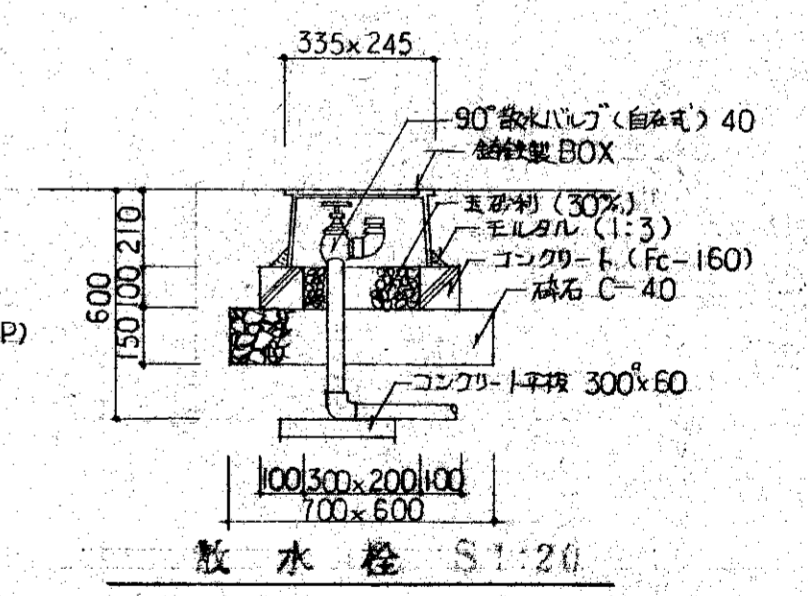
R	H	B
φ150	130	250
φ200	140	300



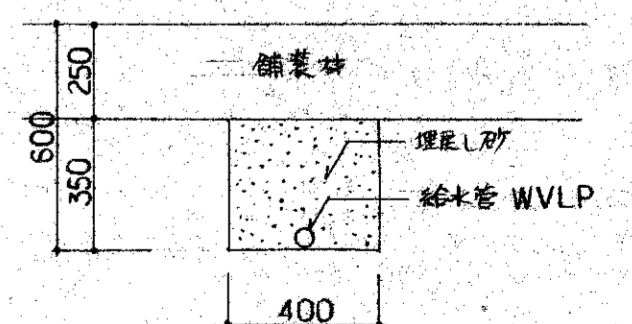
↑	D	b
φ100	650	360
φ150	800	420

マンホール管 S 1:10

盲管 S 1:20



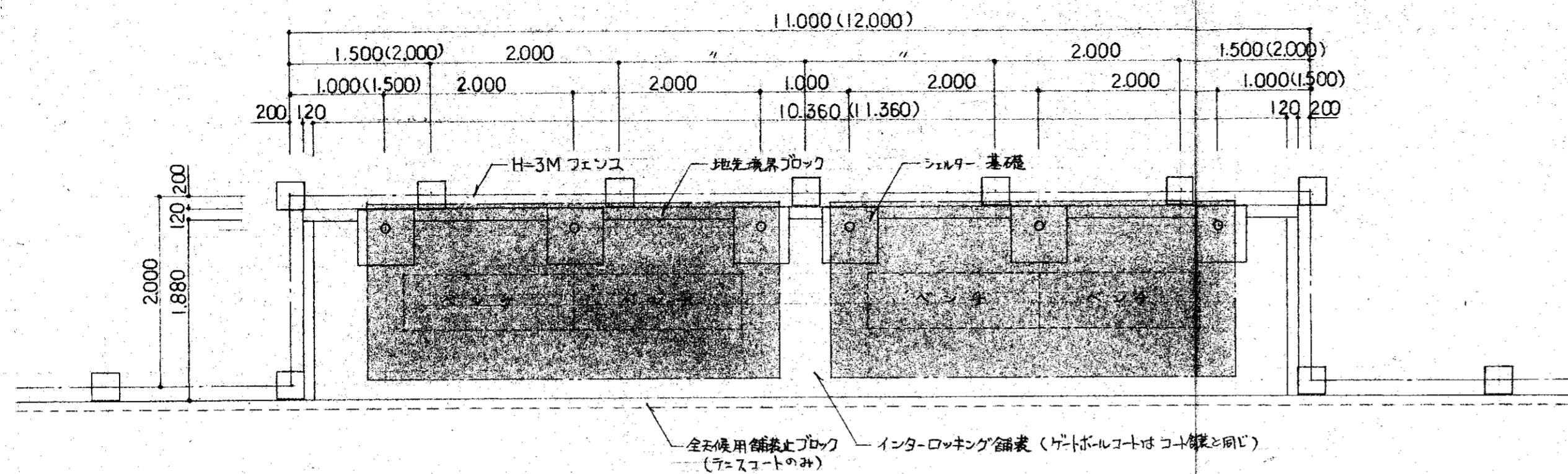
散水栓 S 1:20



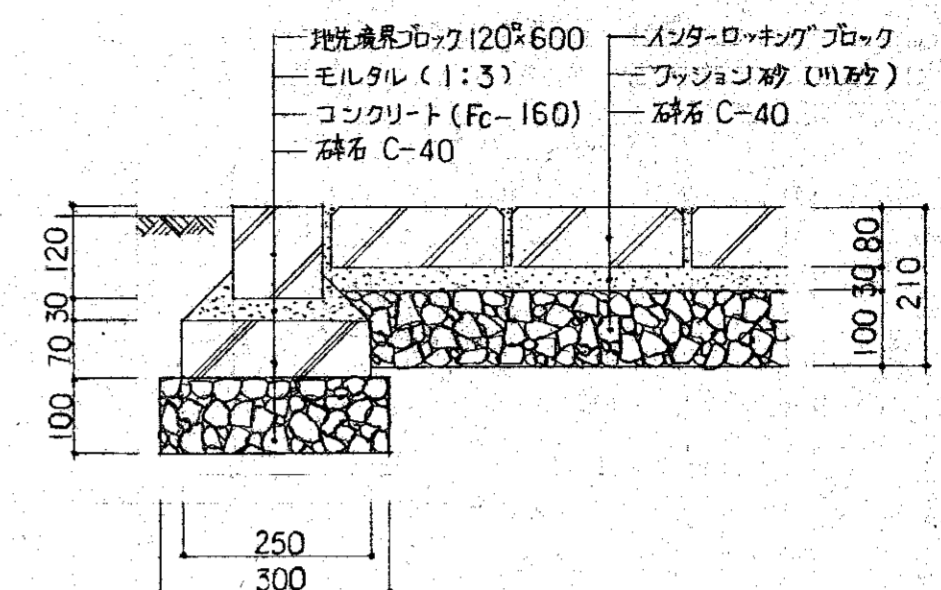
給水管 S 1:20

建設事務所登録第12774号

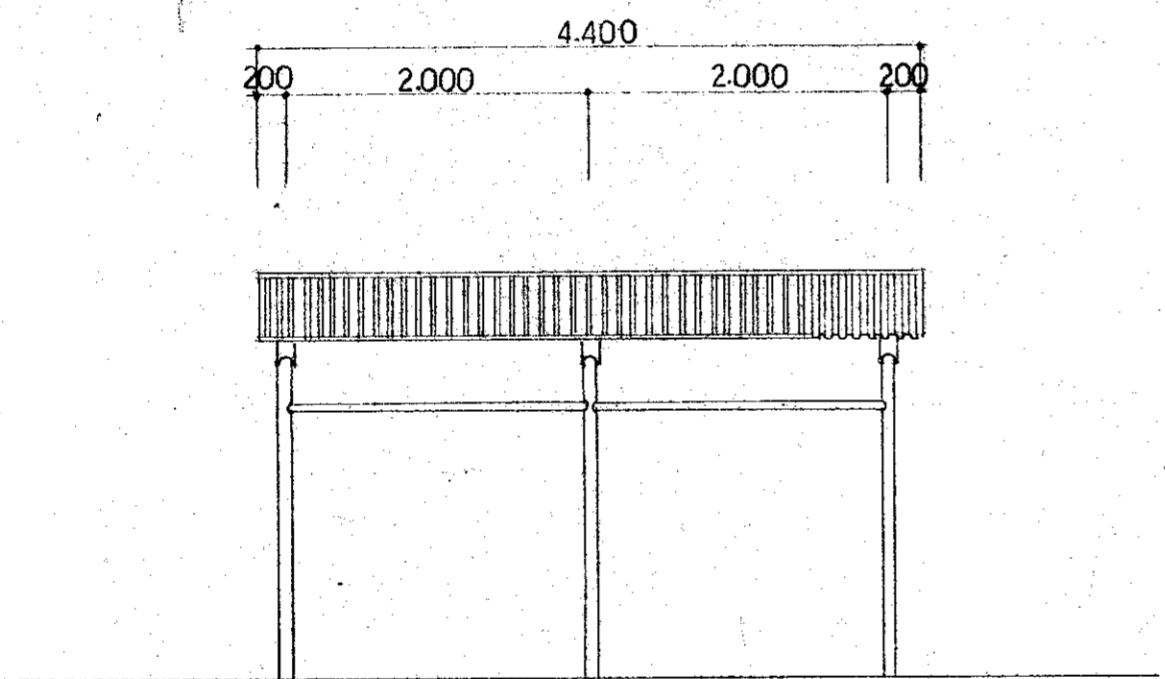
備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7 2 8 1 (代) 札幌支店 011 (241) 4 8 2 5 (代) 青森支店 0177 (22) 7 9 3 2 (代) 仙台支店 0222 (72) 7 5 3 1 (代) 名古屋支店 052 (962) 2 7 4 6 (代) 福岡支店 092 (952) 2 2 5 1 (代)	株式会社 岡設計 東京都知事登録109号	承認	調査	設計	設計年月日 61.7	全葉 33	No. 26	工事名 (仮称)和光市運動場 (外構) 工事 図面名称 マンホール場給排水配管図 Scale 1/1
----	------	--	-----------------------------------	----	----	----	---------------	----------	-----------	---



平面詳細図 S 1:50

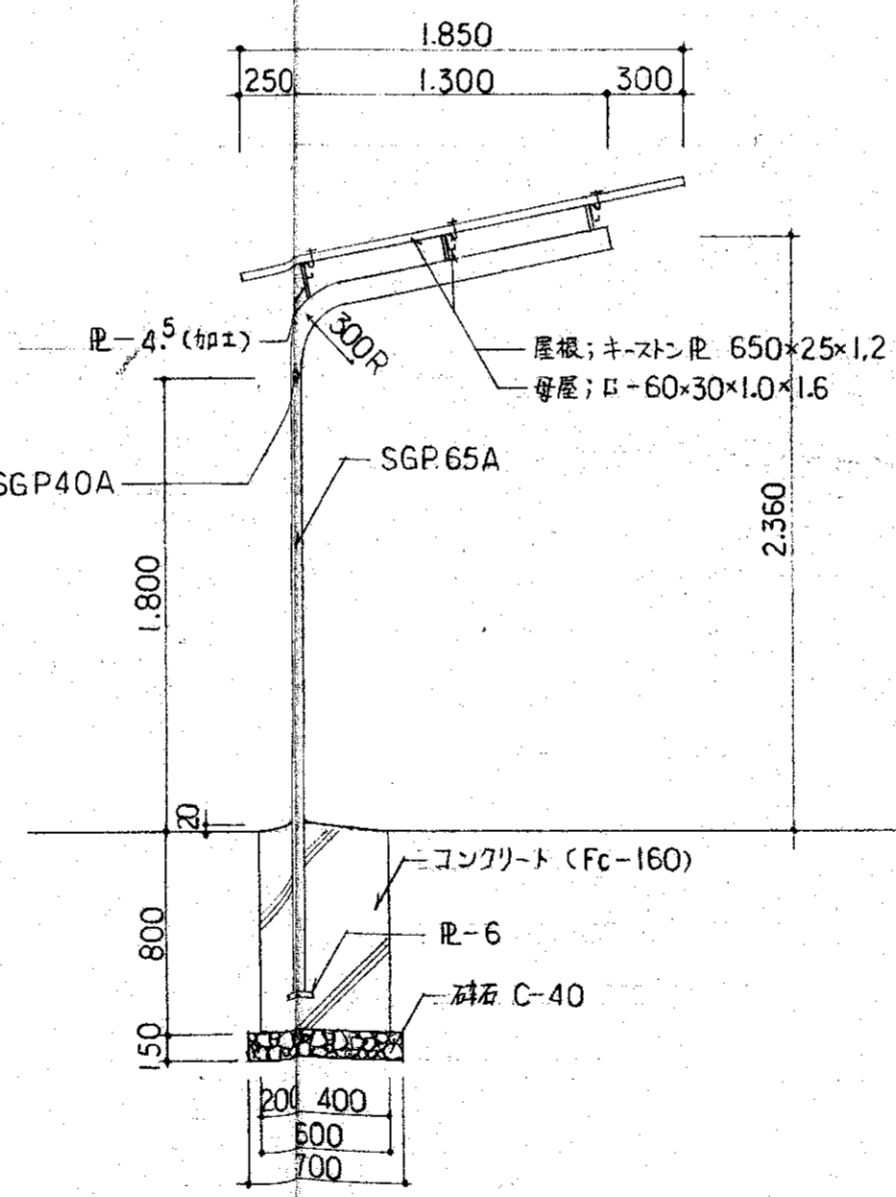


路面断面図 S 1:10

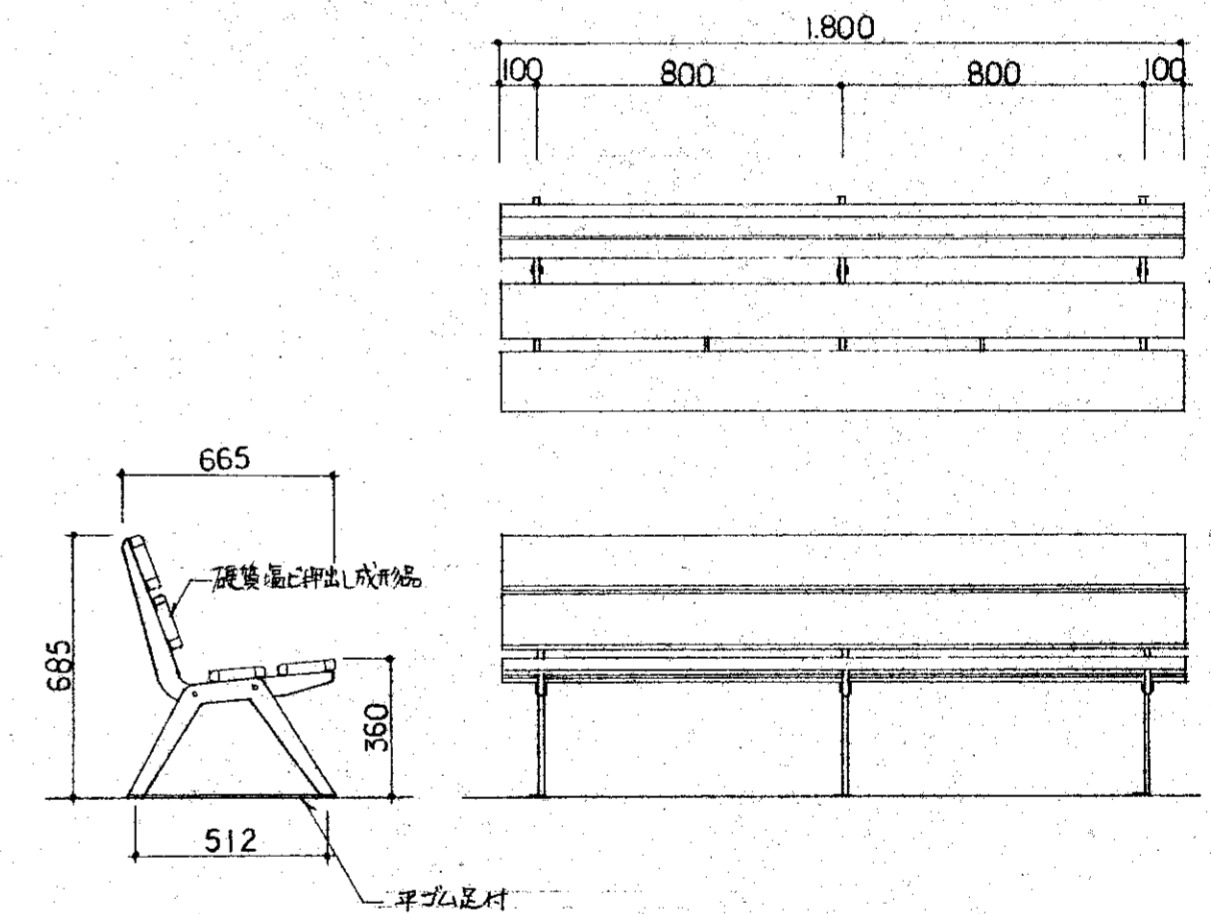


※ 鉄材は全て錆止め1回, OP2回仕上げとする。

シェルター 立面図 S 1:50



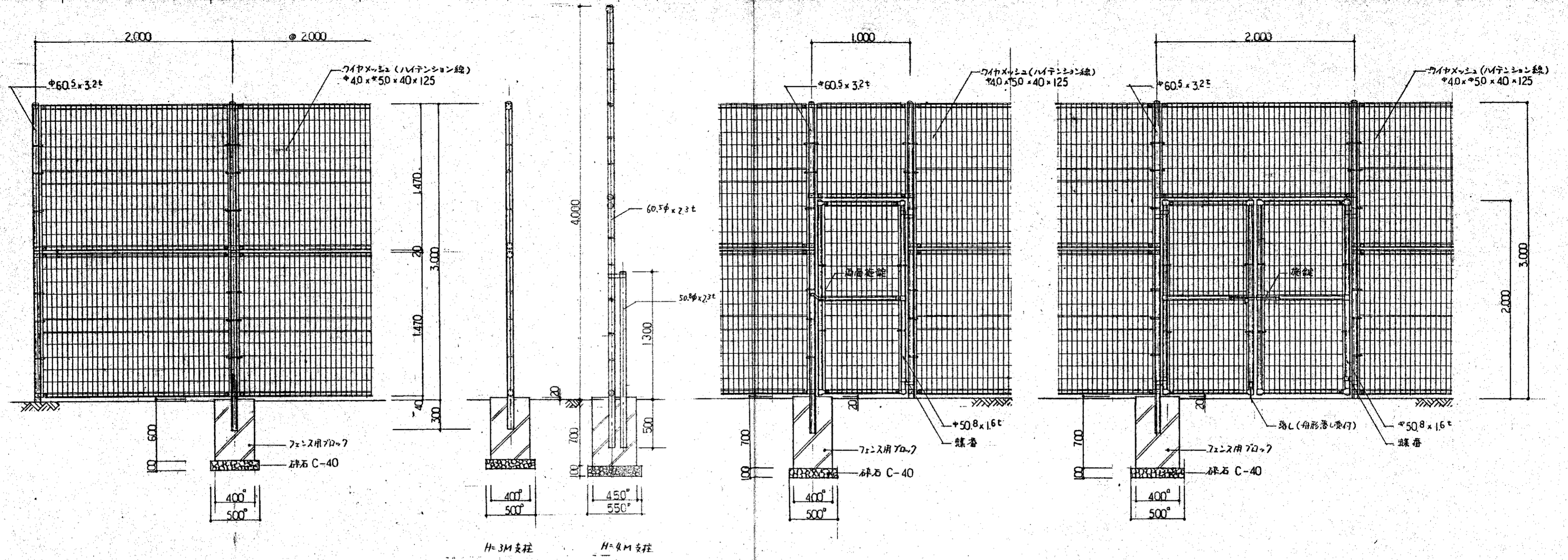
シェルター 断面詳細図 S 1:30



ベンチ S 1:20

備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7 2 8 1 (代)	株式会社 岡設計 東京都知事登録109号	承認	調査	設計	設計年月日 E17	全葉 33	No. 27	工事名 (仮称)和光市運動場 (外構) 工事	
		札幌支店 011 (241) 4 8 2 5 (代)								図面名称 シェルター、ベンチ、インターロック詳細図 Scale 1/50	
		青森支店 0177 (22) 7 9 3 2 (代)									
		仙台支店 0222 (72) 7 5 3 1 (代)									
		名古屋支店 052 (962) 2 7 4 6 (代)									
		福岡支店 092 (952) 2 2 5 1 (代)									

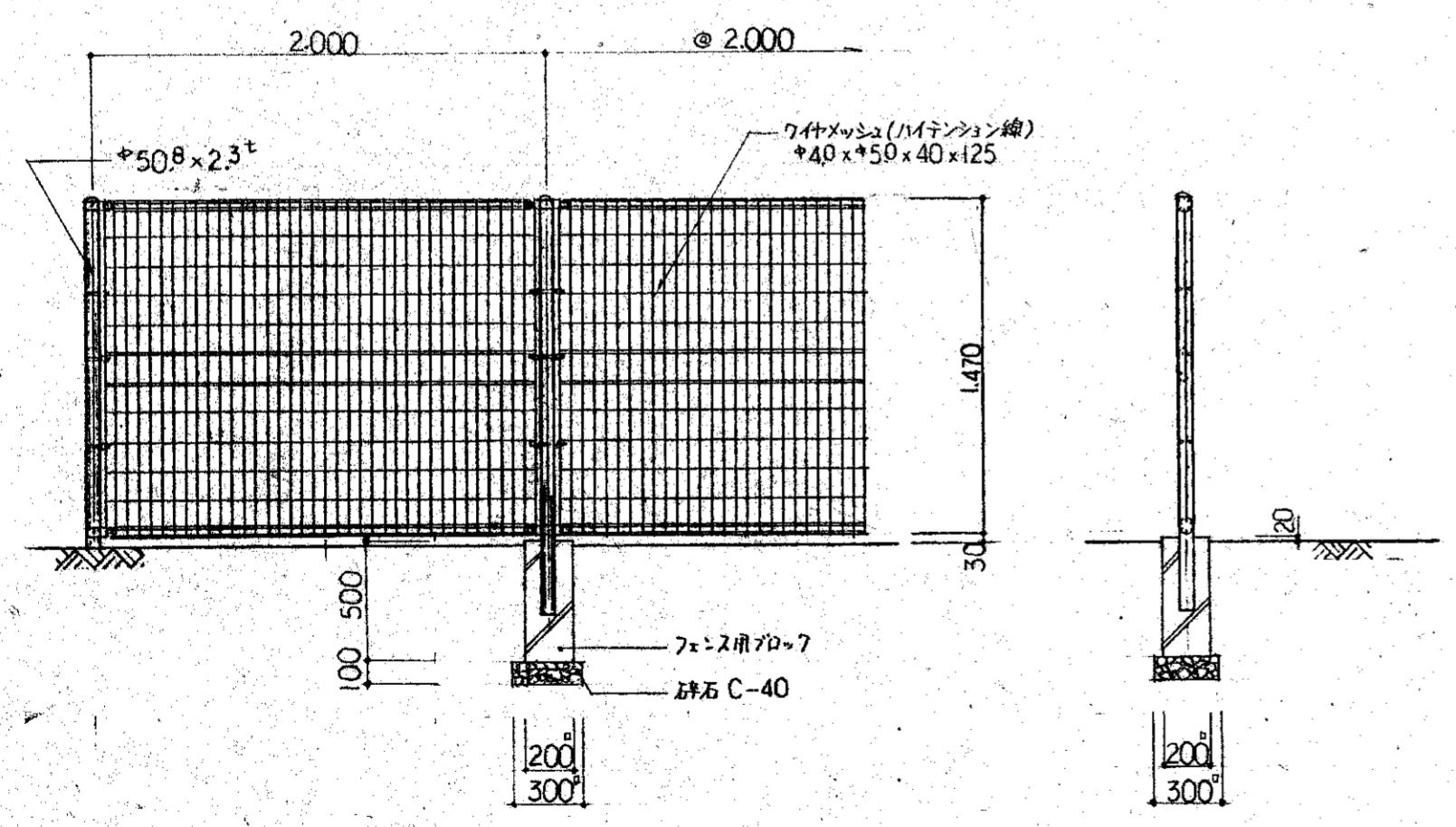
一級建築士岡隆一登録第12774号



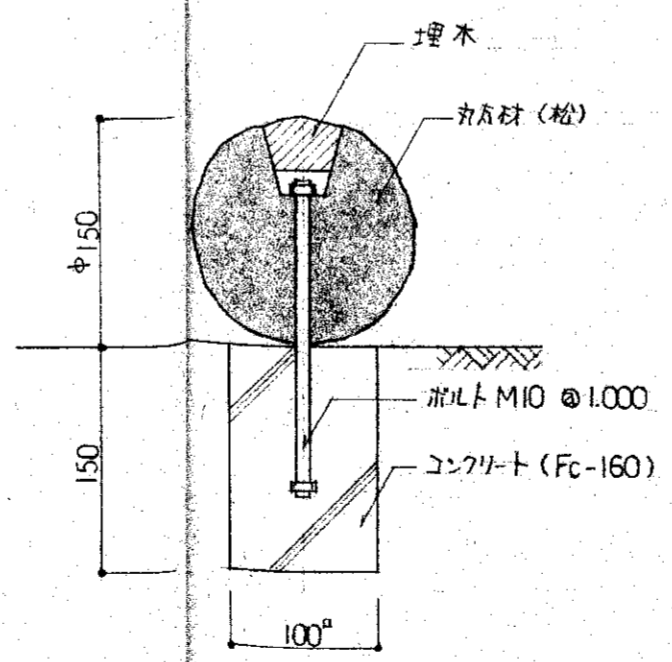
テニスコート
フェンス (H=3M) (H=4M) S 1:30

テニスコート
片扉 (W=1M) S 1:30

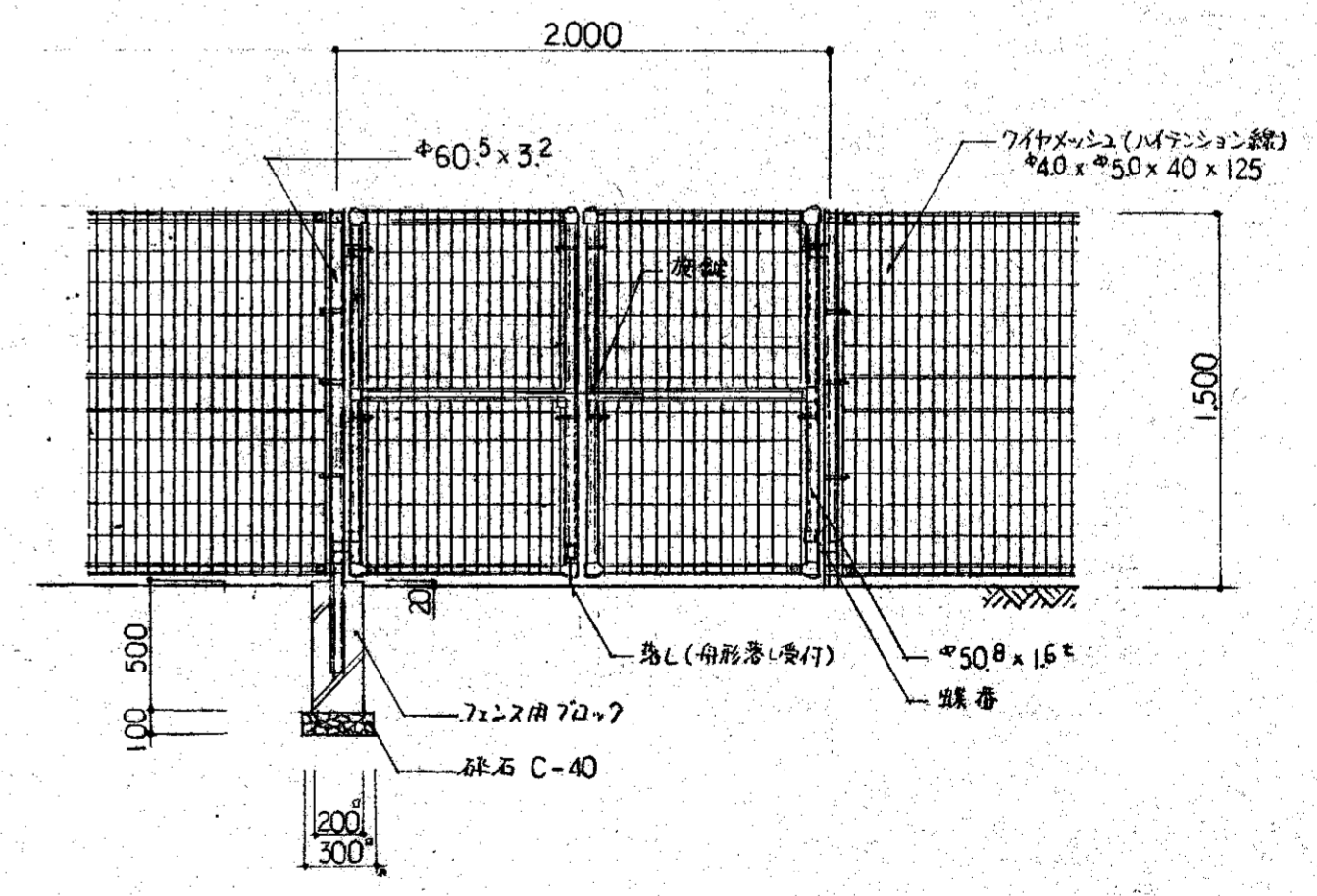
テニスコート
両開扉 (W=2M) S 1:30



ゲートボール場
フェンス (H=1.5M) S 1:30



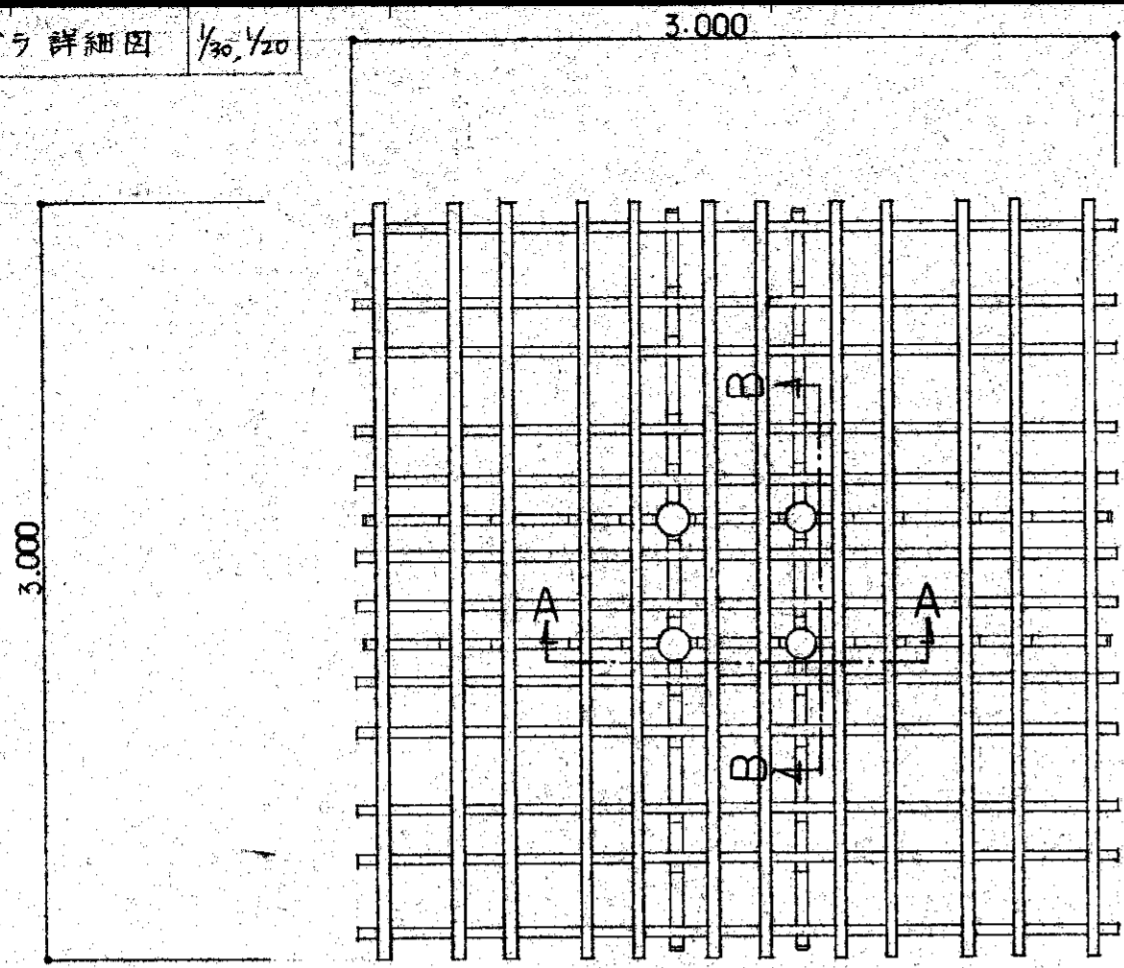
ゲートボール場 ボール止メ S 1:5



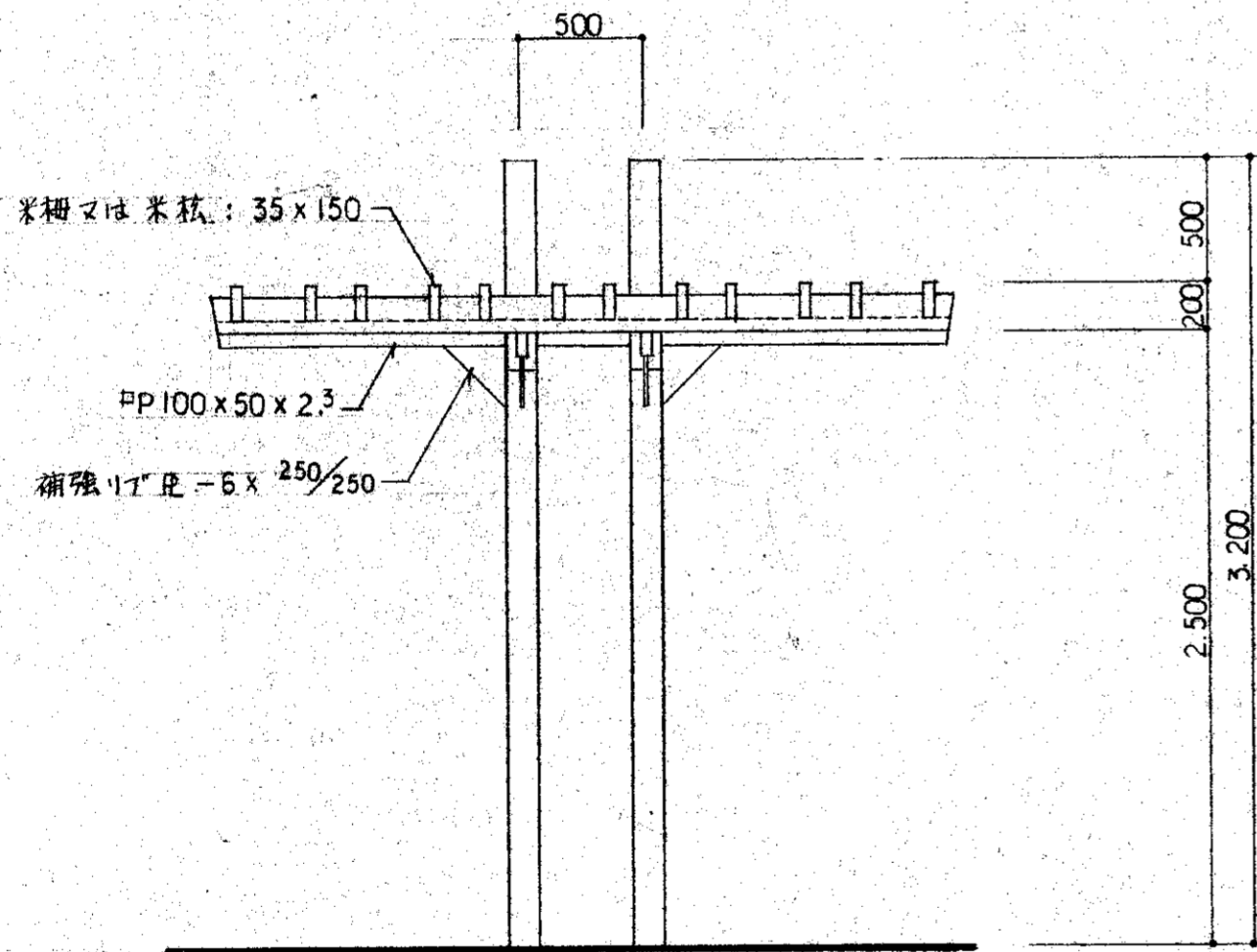
ゲートボール場
両開扉 (W=2M) S 1:30

一級建築士岡隆一登録12774号

備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7 2 8 1 (代) 札幌支店 011 (241) 4 8 2 5 (代) 青森支店 0177 (22) 7 9 3 2 (代) 仙台支店 0222 (72) 7 5 3 1 (代) 名古屋支店 052 (962) 2 7 4 6 (代) 福岡支店 092 (952) 2 2 5 1 (代)	株式会社 岡設計 東京都知事登録109号	承認	調査	設計	設計年月日 61.7	全葉 33	No. 28	工事名 (仮称)和光市運動場 (外構) 工事 図面名称 テニスコートゲートボール場欄詳細図 Scale 1/30 1/5
----	------	--	-------------------------	----	----	----	---------------	----------	-----------	---

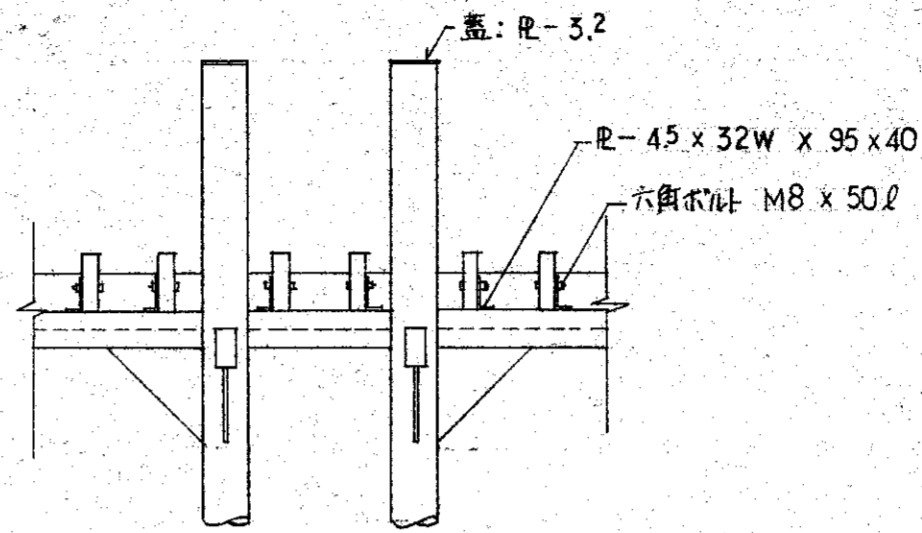


平面図 S:1:30

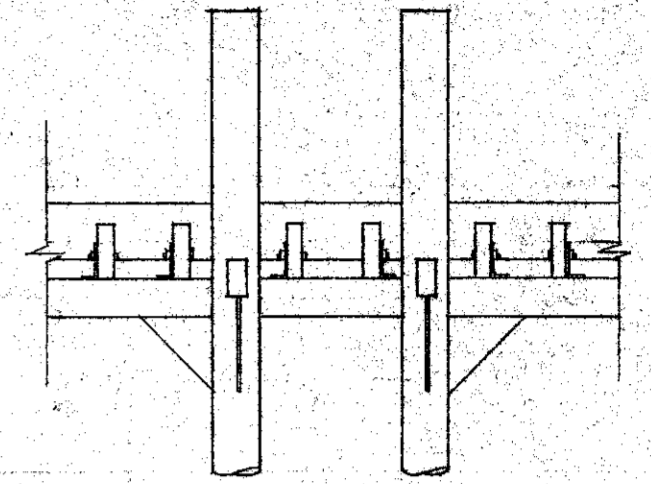


立面図 S:1:30

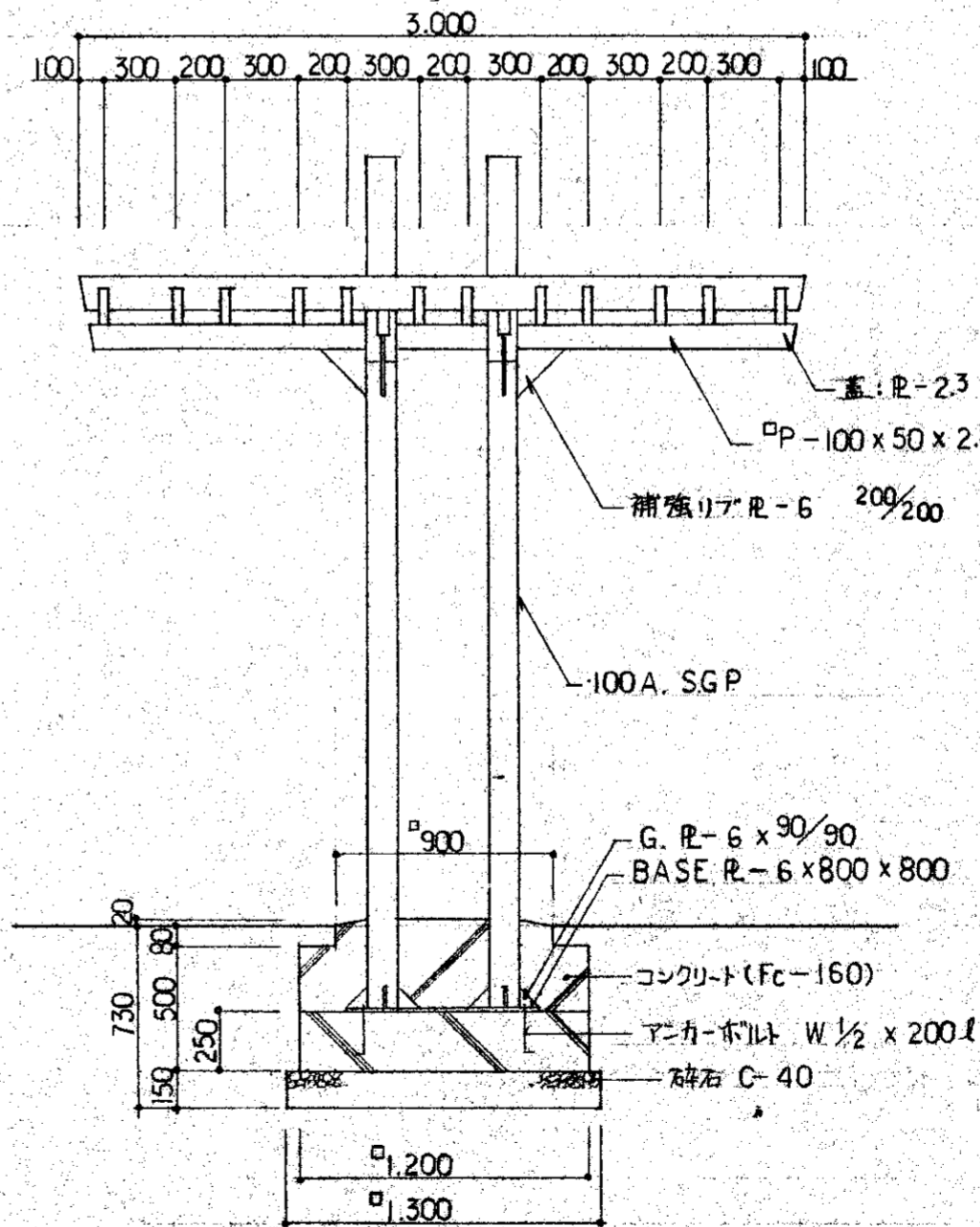
- <注> 1. 鋼材部は電気亜鉛鍍金後、D.P.仕上とする。鋼材接合部は溶接とする。
 2. 木柵部は、米柵又は米杭とL.CCA加圧注入加工処理後、カテナ仕上とする。
 木柵接合部はハットを使用し、木ネジ止めとする(72ヶ所)



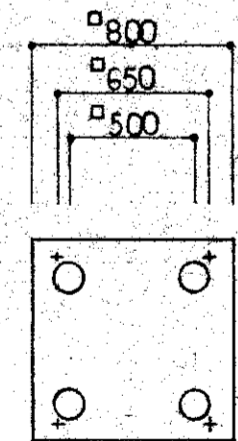
A-A断面図 S:1:20



B-B断面図 S:1:20



側面図 S:1:30



ベースプレート平面図 S:1:30

備考

整理番号

東京本社 03 (356) 7281 (代)
 札幌支店 011 (241) 4825 (代)
 青森支店 0177 (22) 7932 (代)
 仙台支店 0222 (72) 7531 (代)
 名古屋支店 052 (962) 2746 (代)
 福岡支店 092 (952) 2251 (代)

株式会社 岡設計
 東京都知事登録109号

承認

調査

設計

設計年月日

全葉

No.

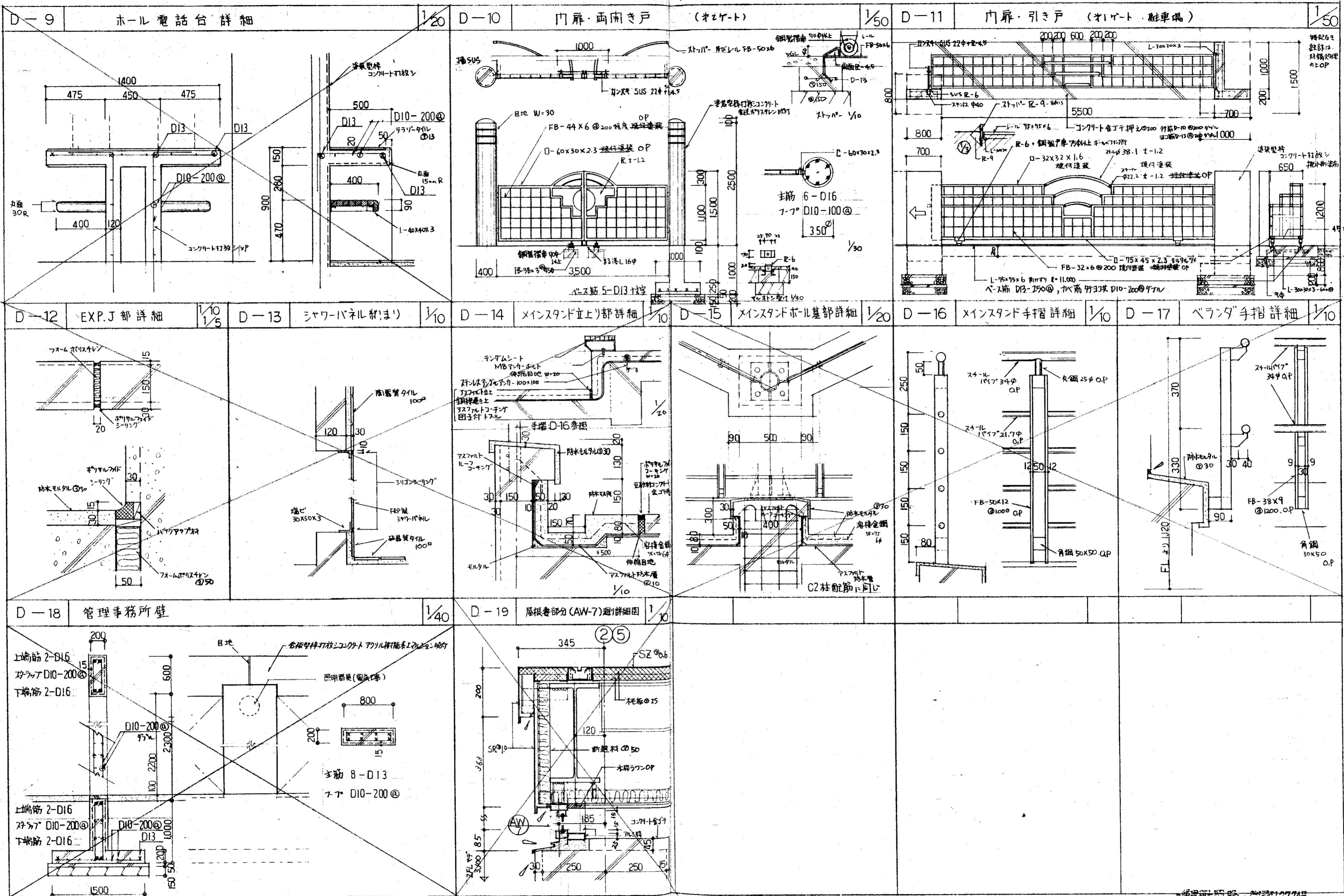
工事名 (有)和光市運動場 (外構) 工事

図面名称 外構バ-ゴラ詳細図 Scale 1/30 1/20

61.7

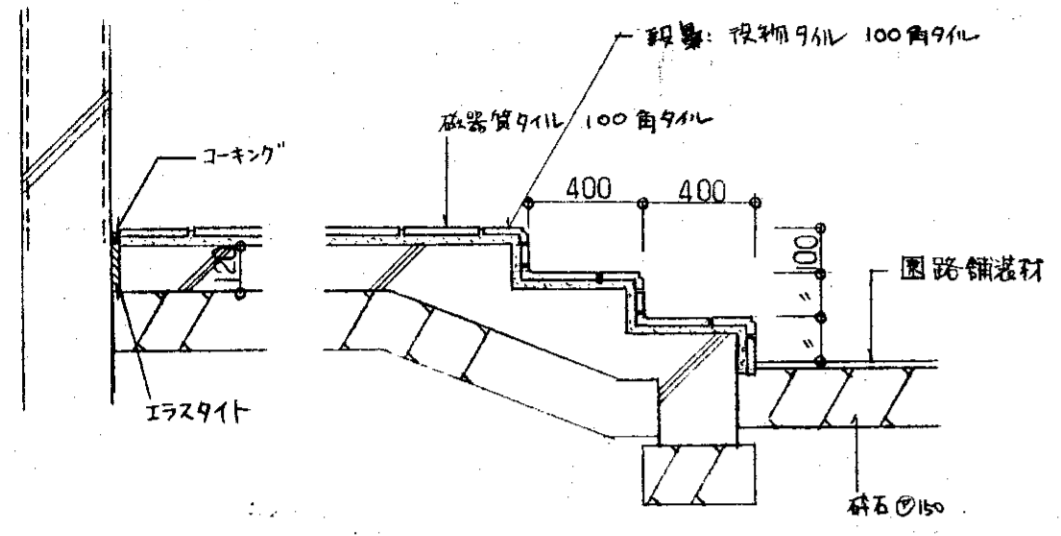
33

29

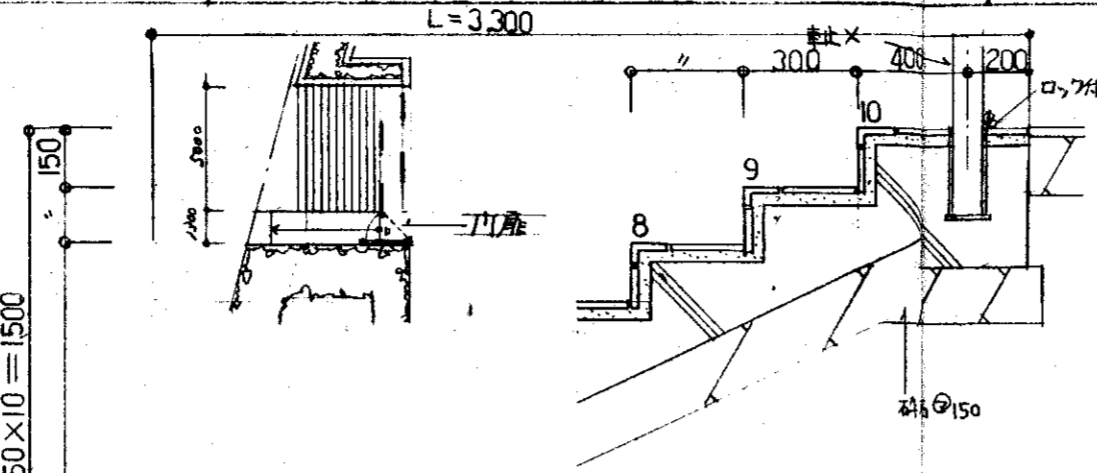


D-23 管理事務所棟前テラス断面 1/20

テラス	
H(階高)	300
巾(幅)	100
踏面	400
L	18,000
W	18,000

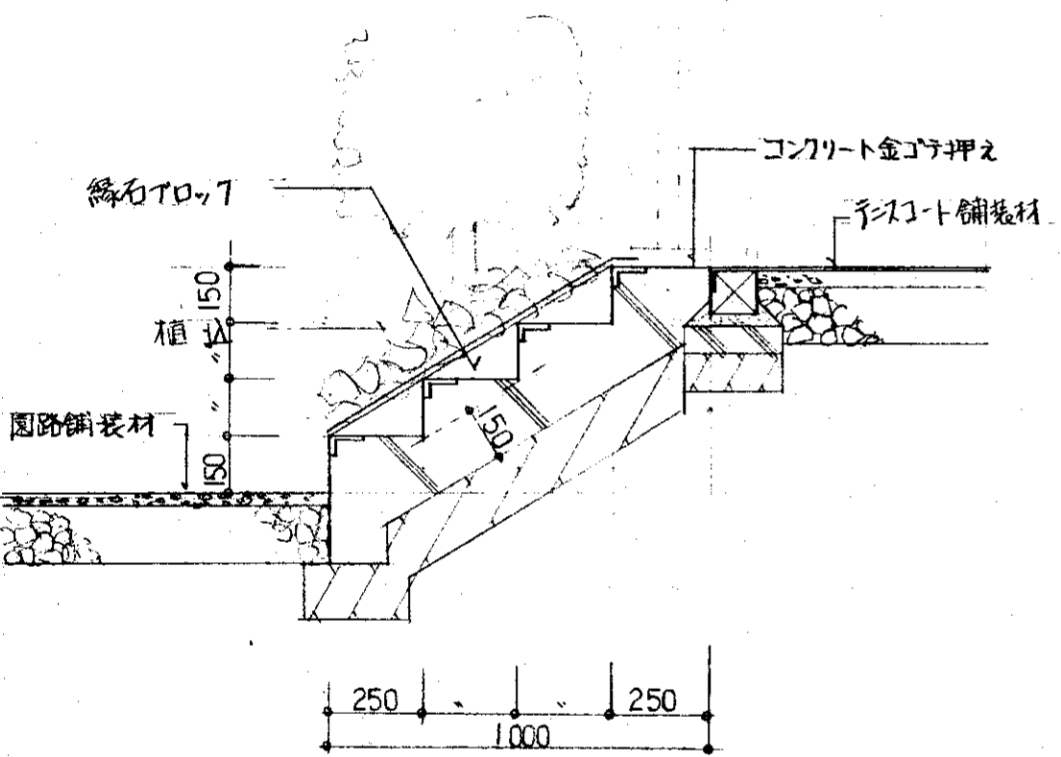


D-24 外部階段詳細 1/20

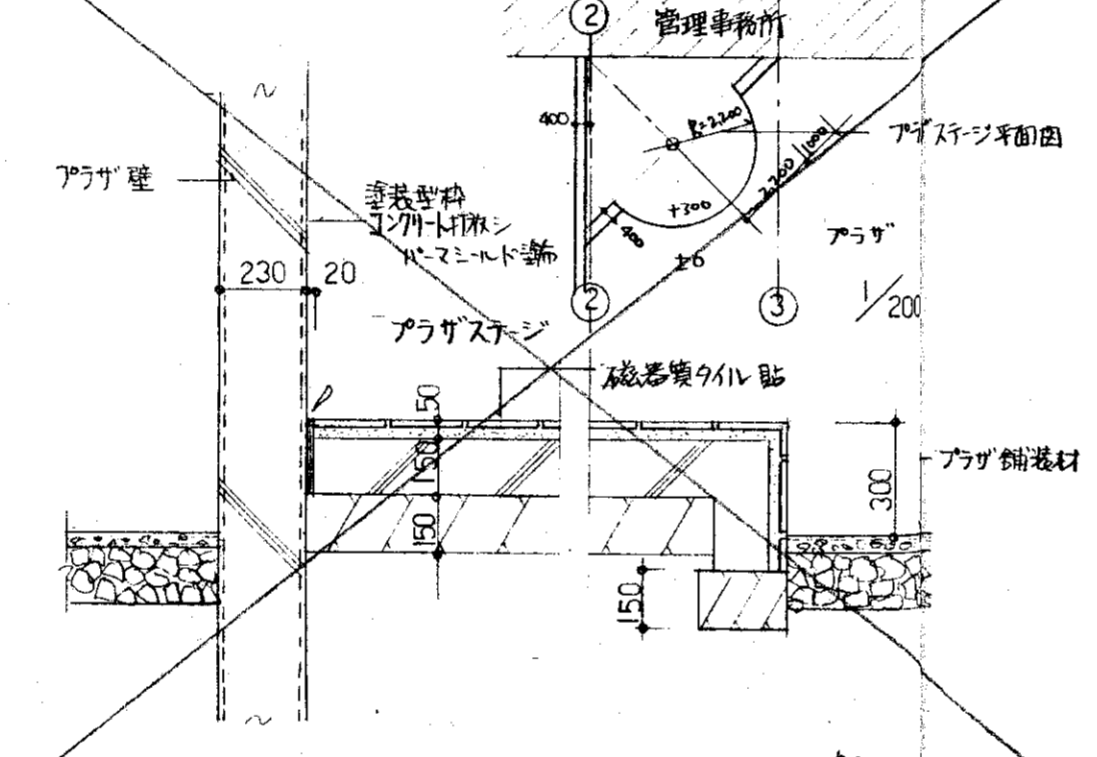


	D-24	D-24'	D-24''
H(階高)	1500	800	600
ケアゲ	150	160	150
踏面	300	300	300
L	3,300	1,800	1,500
W	5,000	3,000	3,000
スロ-プ巾	1,300	-	-

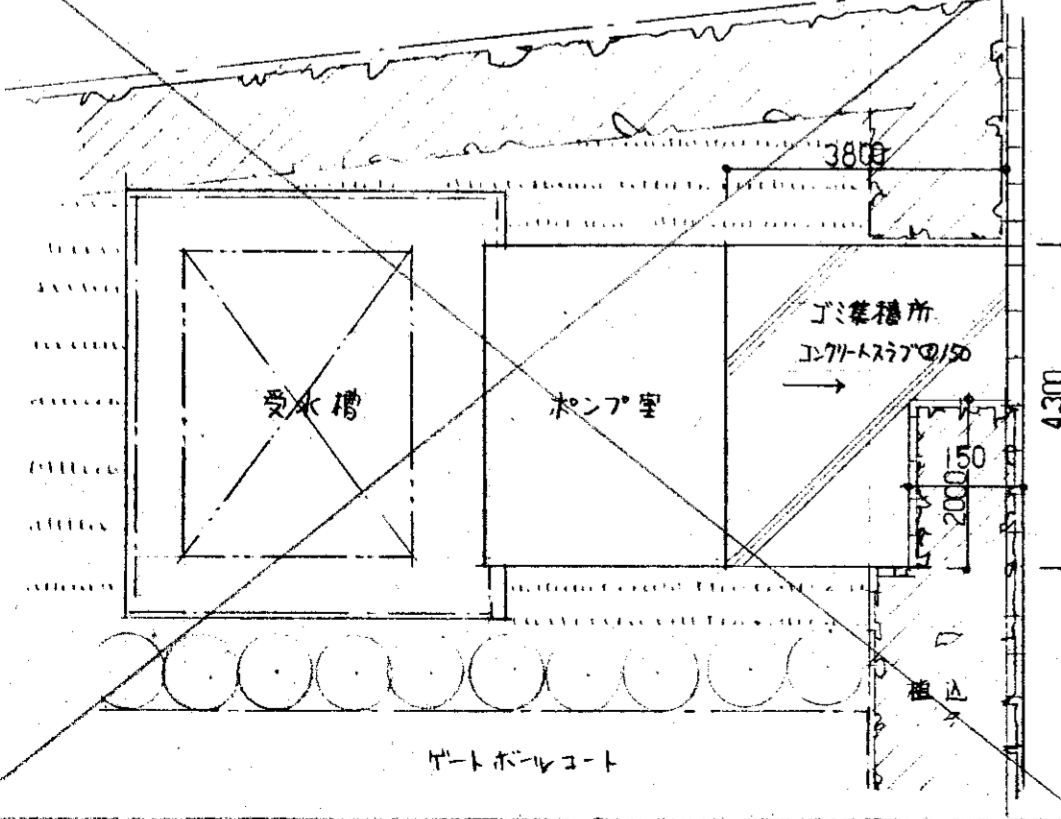
D-25 テニスコート階段詳細図 1/20



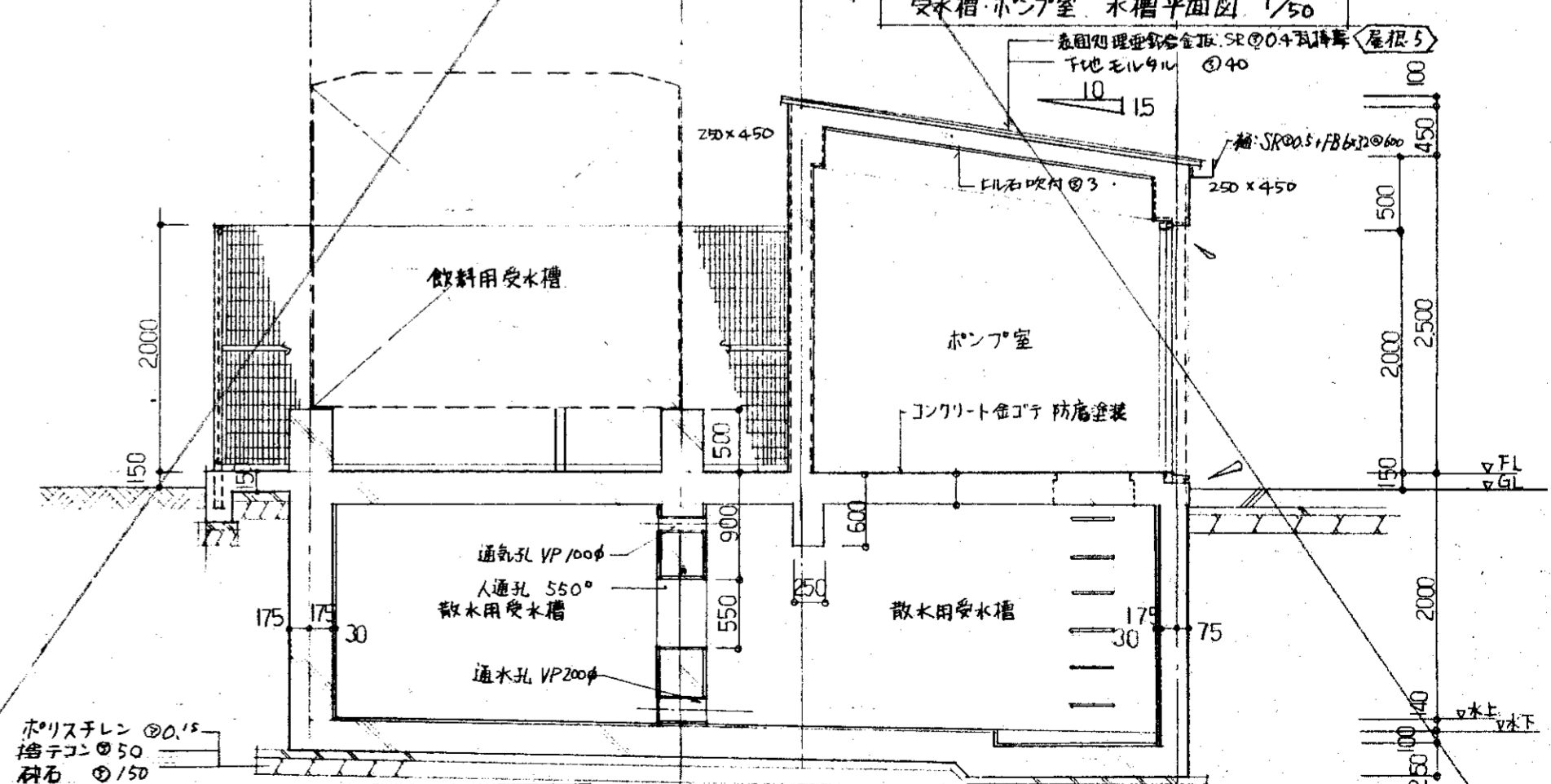
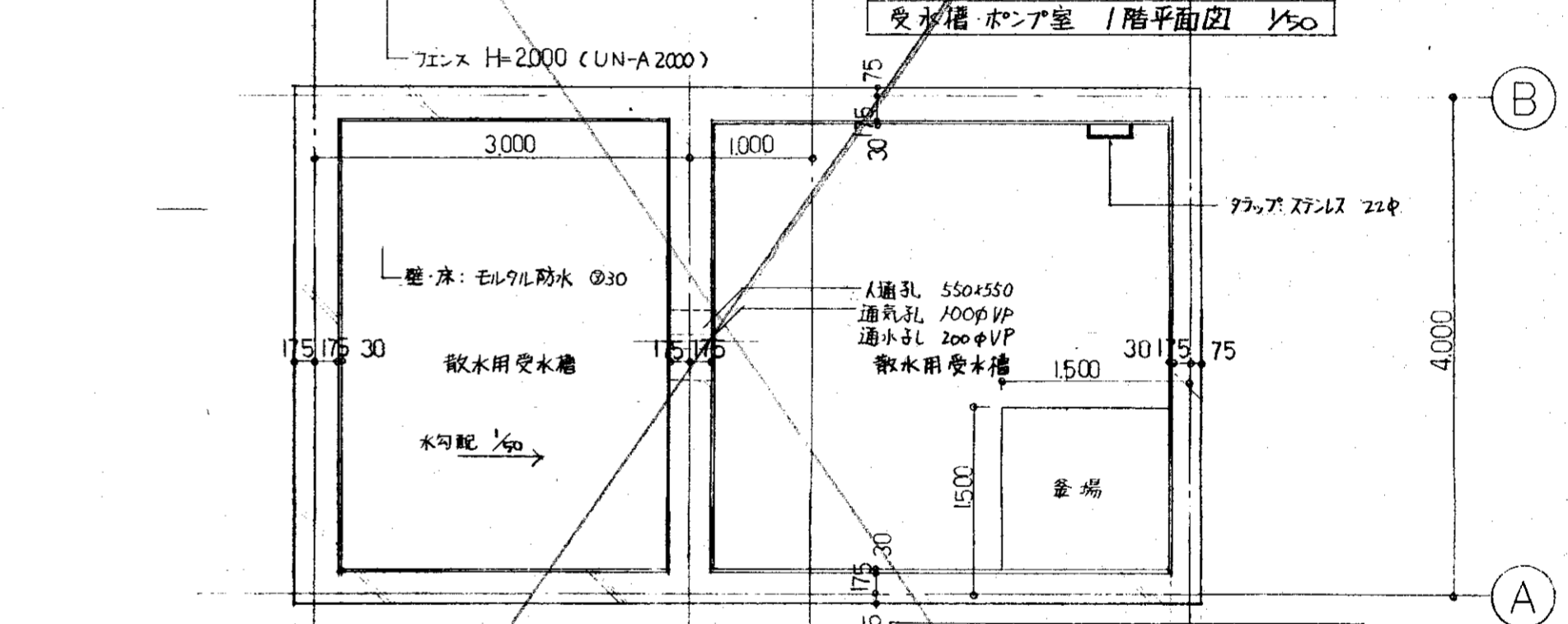
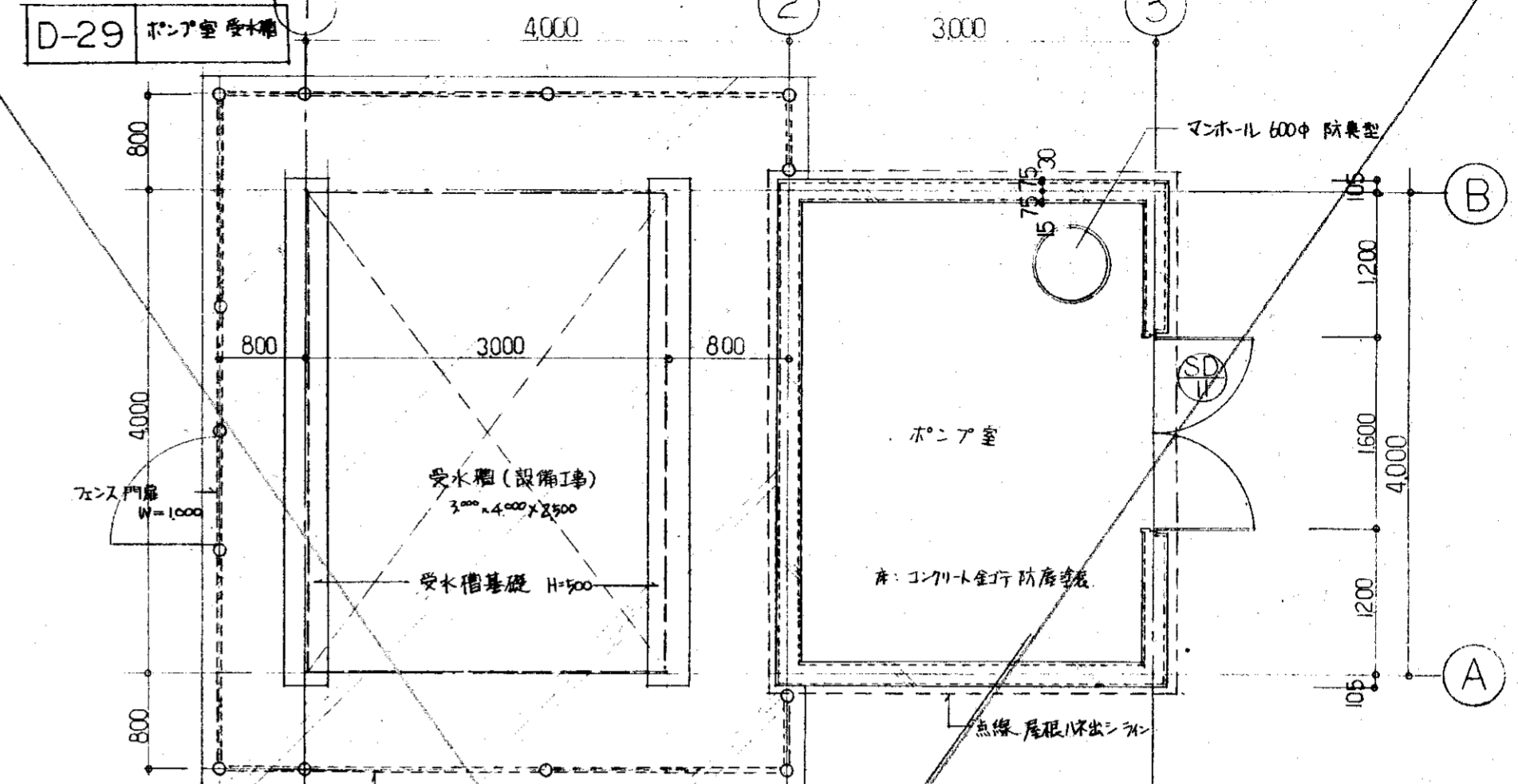
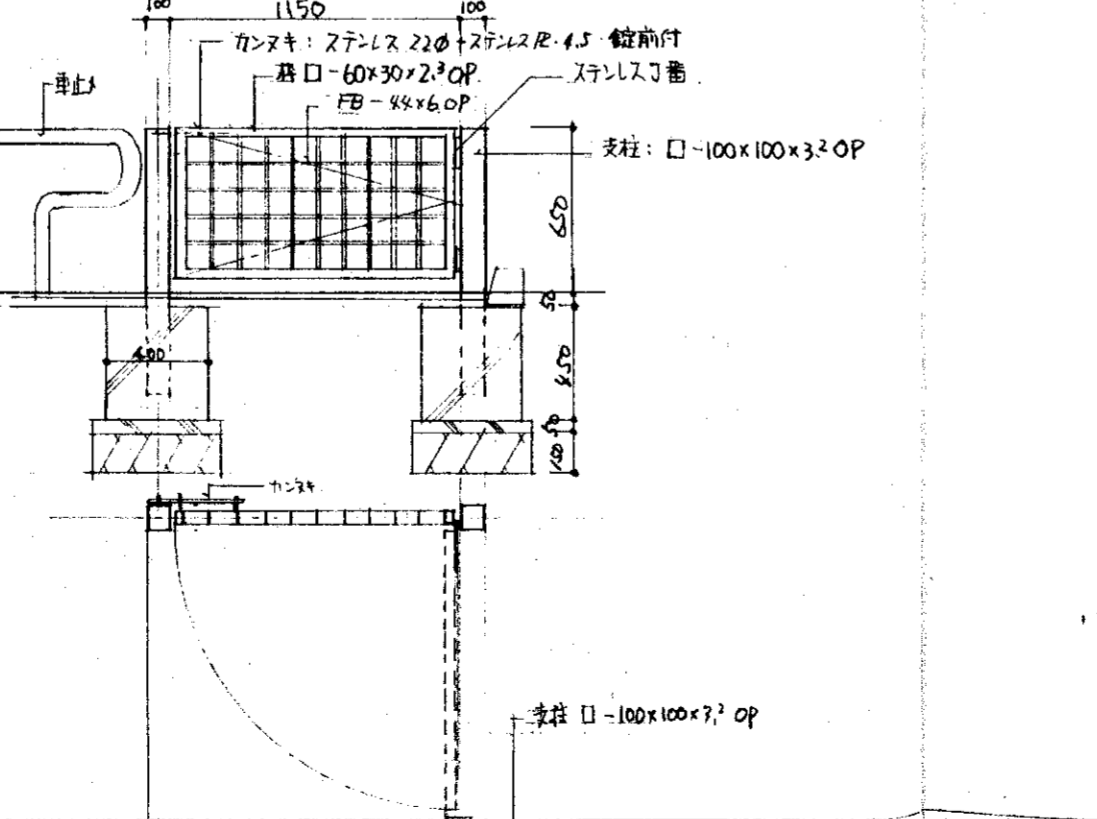
D-26 管理事務所前アラガーステージ 1/20

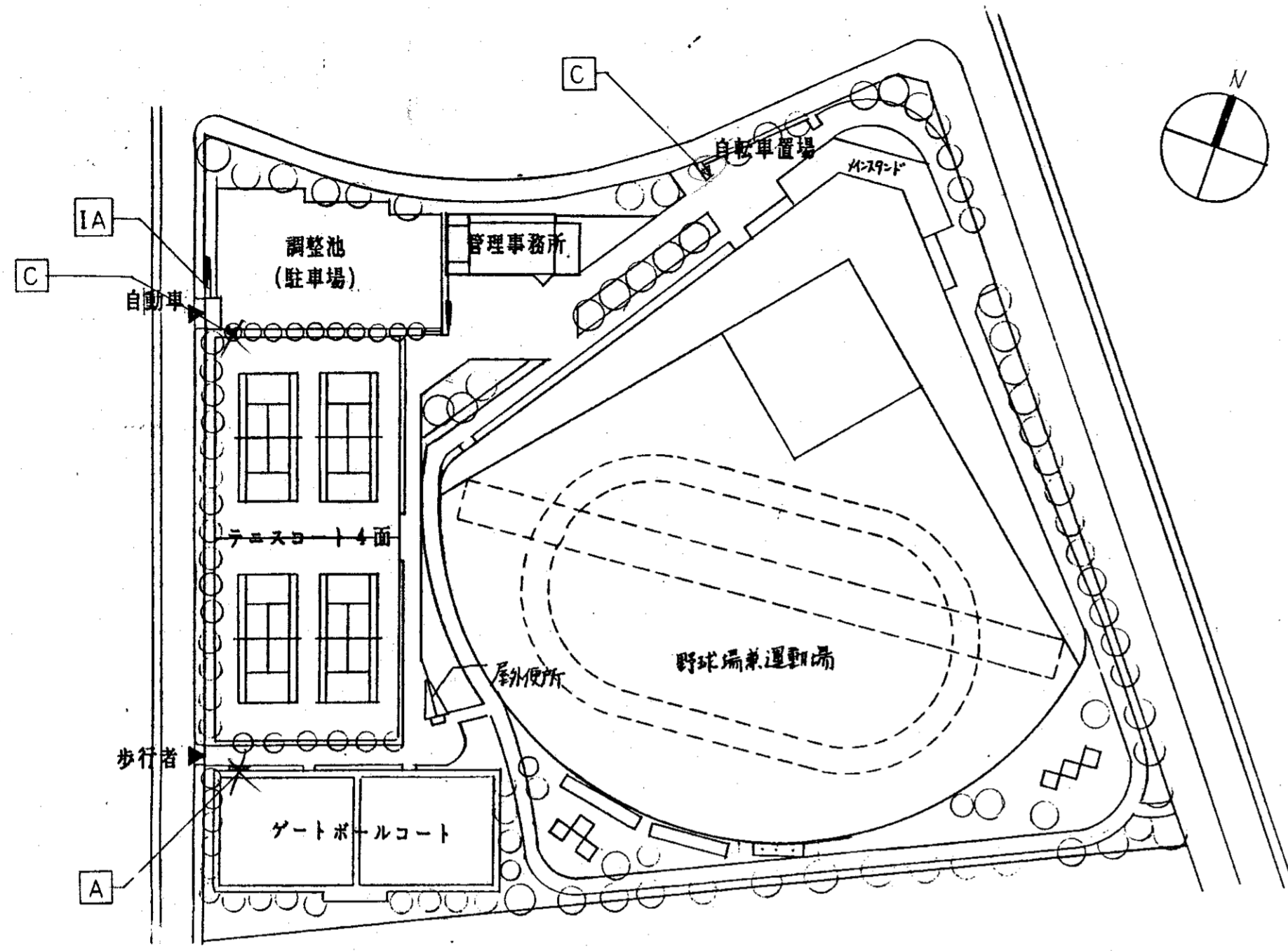


D-27 ゴミ集積所詳細図 1/100

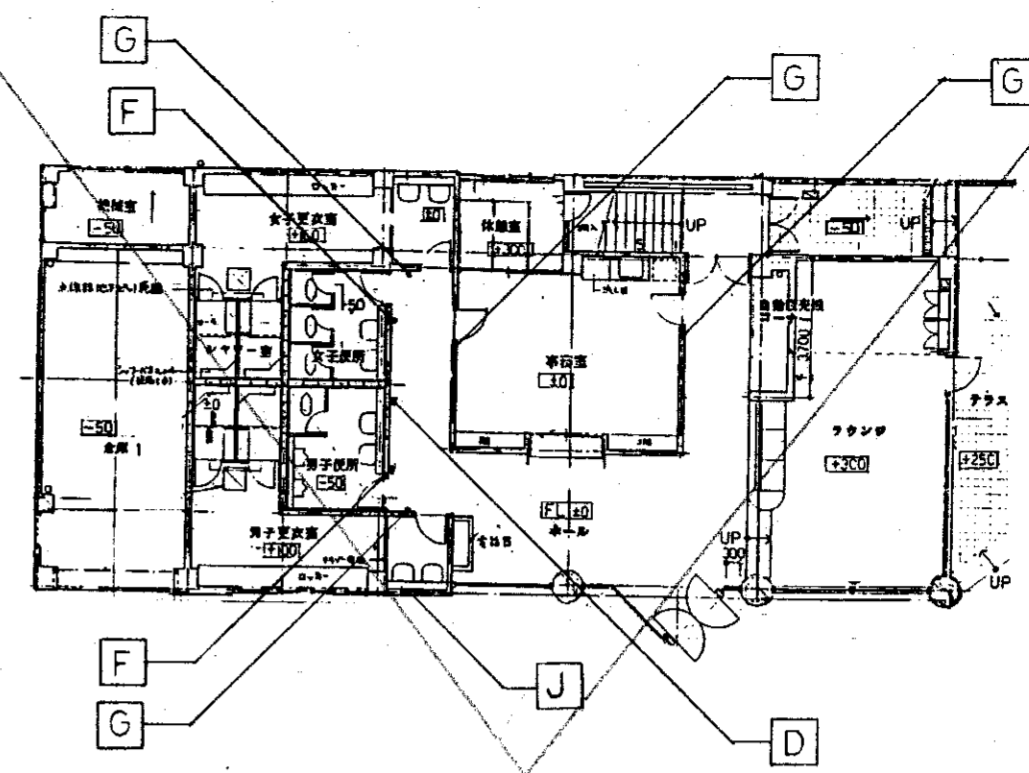


D-28 D-24 スロ-プ用門扉詳細図

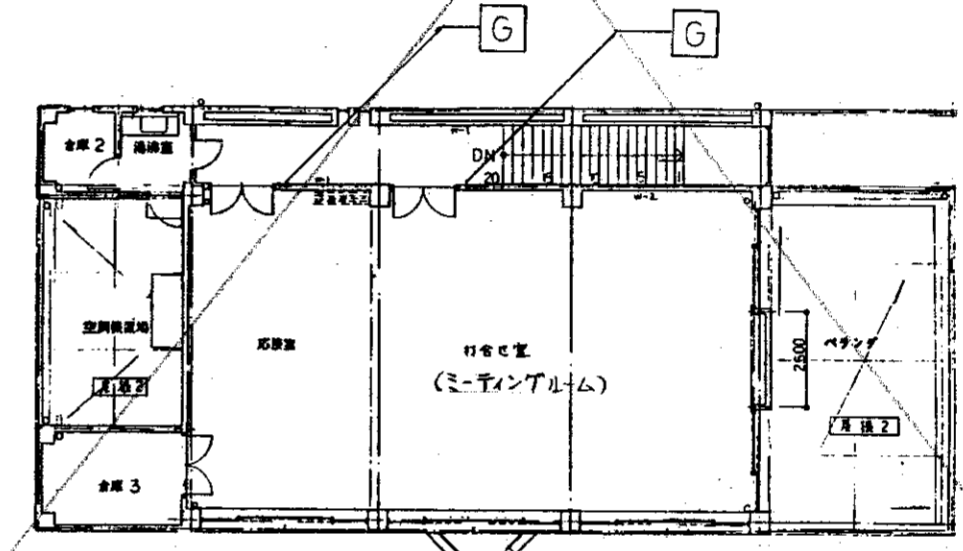




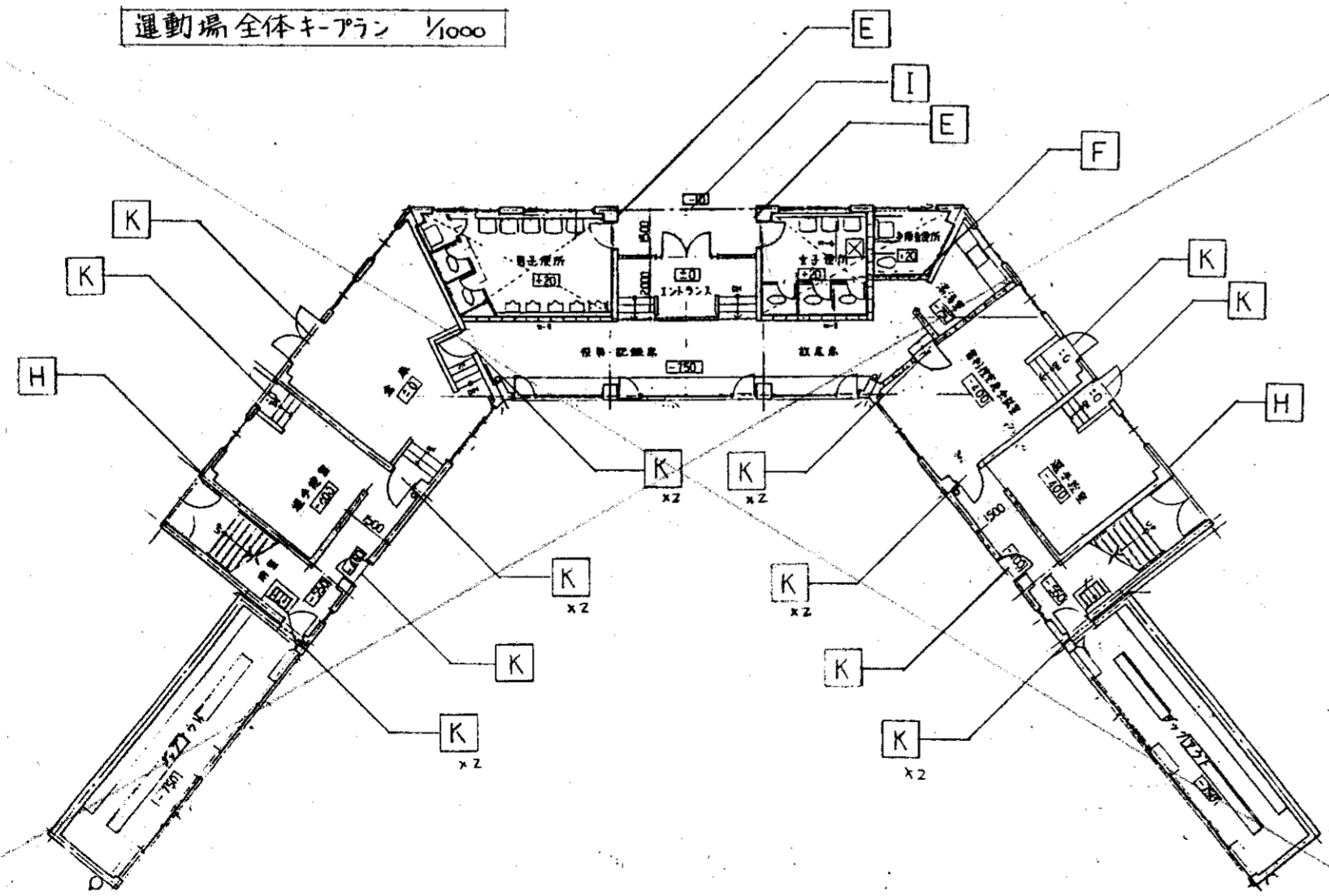
運動場全体キープラン 1/1000



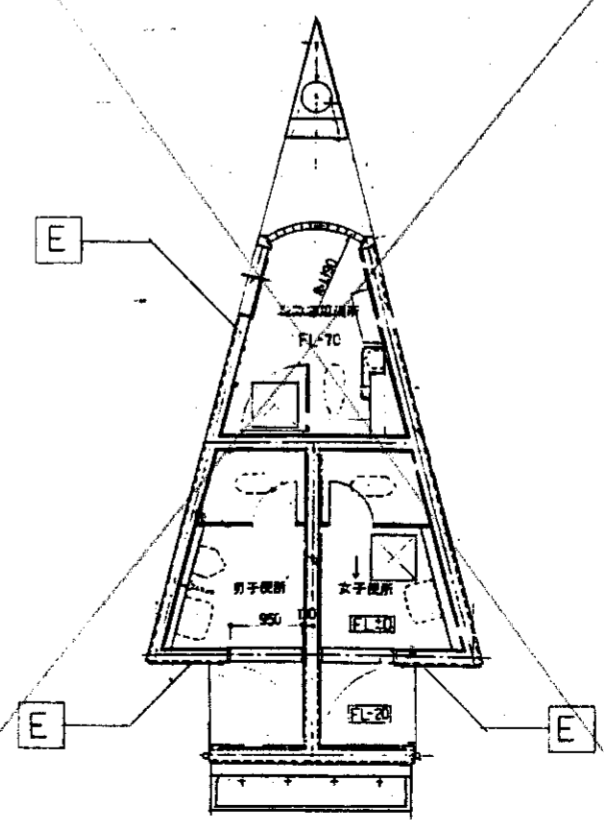
管理事務所棟 1F キープラン 1/200



管理事務所棟 2F キープラン 1/200



メンスラット キープラン 1/200



屋外便所 キープラン 1/100

凡例
□ ガン種別表示

備考	整理番号	東京本社 03 (356) 7 2 8 1 (代)	株式会社 岡設計 東京都知事登録109号	承認	調査	設計	設計年月日	全業	No.	工事名 (仮称)和光市運動場 (外構) 工事
		札幌支店 011 (241) 4 8 2 5 (代)					617.	33	32	

